
「茨城町のまちづくりに関する
アンケート調査」報告書

平成 24 年 3 月

茨城町

目 次

| | |
|-------------------------------------|-----------|
| I. 調査の概要 | 1 |
| 1. 調査の目的 | 1 |
| 2. 調査の概要 | 1 |
| II. 調査結果の概要 | 3 |
| 1. まちへの定住意向と愛着度について | 3 |
| 2. まちの現状と今後の取り組みについて | 3 |
| 3. 地域活動・ボランティア活動, 参画・協働について | 4 |
| 4. 茨城町の行政サービスについて | 5 |
| 5. 町に望むことやまちづくりに関する意見・提案について | 5 |
| III. 調査結果から見るまちづくりの方向性 | 6 |
| 1. 茨城町第5次総合計画前期基本計画に対する住民の評価 | 6 |
| 2. 後期基本計画に対する要望・期待 | 14 |
| IV. 調査結果 | 18 |
| 1. 回答者の属性 | 18 |
| 2. まちへの定住意向と愛着度について | 22 |
| 3. まちの現状と今後の取り組みについて | 39 |
| 4. 地域活動・ボランティア活動, 参画・協働について | 72 |
| 5. 茨城町の行政サービスについて | 83 |
| 6. まちに望むことやまちづくりに関する意見・提案について | 90 |
| V. 資料 | |
| 1. アンケート票 | 99 |
| 2. 単純集計表 | 107 |

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、茨城町のまちづくりに関する町民意識を調査することにより、平成20年度策定の茨城町第5次総合計画前期基本計画の進捗状況を把握するとともに、現在抱える問題点・課題の洗い出し及び重点施策の絞り込みを行い、後期基本計画策定の基礎資料として活用することを目的とする。

2. 調査の概要

(1) 調査の内容

調査は以下の項目について実施した。

- ①回答者自身について
- ②まちへの定住意向と愛着度について
- ③まちの現状と今後の取り組みについて
- ④地域活動・ボランティア活動、参画・協働について
- ⑤茨城町の行政サービスについて
- ⑥町に望むことやまちづくりに関する意見・提案について

(2) 調査方法

郵送による配布・回収を実施した。

(3) 調査の対象

住民基本台帳から無作為抽出法によって抽出された満18歳以上の茨城町民3,000人を対象とした。

(4) 調査の実施期間

平成23年12月5日～平成23年12月22日

(5) 調査の実施状況

調査の実施状況は以下の通りである。

- ①対象者数 3,000人
- ②回答者数 959人
- ③回収率 32.0%

(6) 報告書の見方と注意点

- ① 下記を除く設問については、単純集計及びクロス集計（性別、年齢別、居住地区別）を用いて分析している。
- ② 問 1、問 5 は、単純集計のみを用いている。
- ③ 単純集計は無回答（不明）を含み、クロス集計は無回答を除いて表示している。
- ④ 表及びグラフ等のパーセンテージは、小数点第 2 位以下を四捨五入している。
- ⑤ 略号 SA : Single Answer（選択肢から 1 つだけ回答するもの）
 MA : Multiple Answer（選択肢から複数回答するもの）

Ⅱ. 調査結果の概要

1. まちへの定住意向と愛着度について

茨城町を「住みやすい」と感じている町民は5割を超えている。年齢別では70歳代、80歳以上の7割が「住みやすい」と評価する一方で、40歳代以下では5割を下回っている。

茨城町に「住み続けたい」と考える町民は約6割で、住みやすさの評価を上回る定住意向があった。年齢別では70歳代、80歳以上の8割が「住み続けたい」と考えており、定住意向は年齢とともに高まっている。一方で、町外に移転したいと考える町民も約2割おり18～19歳、20歳代では3割を超えている。

茨城町に「住み続けたい」主な理由として、「恵まれた自然環境」や「地域での人間関係の良さ」などがある。「恵まれた自然環境」はすべての年代で高く、「地域での人間関係の良さ」は70歳代、80歳以上で高くなっている。

一方、「移転したい」主な理由として、「交通の便の悪さ」や「買い物・生活の不便さ」などがある。「交通の便の悪さ」は50歳代以下で高く、「買い物・生活の不便さ」は60歳代、70歳代で高くなっている。居住地区別では、川根地区で「交通の便の悪さ」、上野合地区で「買い物・生活の不便さ」が高い。

まちに対する愛着や誇りについては、約5割が「感じている」であった。80歳以上では7割が愛着や誇りを感じており、年齢とともに愛着や誇りを持つ割合は高くなる傾向がある。

2. まちの現状と今後の取り組みについて

現在進められている施策の満足度（「満足」と「まあ満足」の合計）が高い項目は、「ごみ処理と環境対策の推進」、「『老・壮・青・小』にわたる健康づくりの推進」、「生きがいづくり・生涯学習の推進」で、それぞれ2割を超えている。

一方、満足度が低い項目は「優良な企業の誘致活動の推進」、「情報化と国際化の推進」、「地方分権の確立・推進」で、それぞれ1割を大きく下回っている。

また、施策の今後の重要度（「重要」と「やや重要」の合計）が高い項目は、「みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進」、「子どもを安心して産み育てる環境づくり」、「優良な企業の誘致活動の推進」で、それぞれ7割を大きく超えている。

重要度が低い項目は「情報化と国際化の推進」、「文化活動の振興と文化遺産の保護」、「共生・創造によるまちづくりの推進」で、それぞれ5割弱となっている。

今後5年間で特に力を入れるべき取り組みとして望む項目は、「子どもを安心して産み育てる環境づくり」、「優良な企業の誘致活動の推進」、「みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進」が3割前後で高くなっている。年齢別では、18～19歳、20歳代、30歳代、50歳代では「子どもを安心して産み育てる環境づくり」が最も高く、40歳代では「安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保」、60歳代、70歳代では「優良な企業の誘致活動の推進」、80歳以上では「食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進」がそれぞれ最も高い。居住地区別では、長岡地区、沼前地区、石崎地区では「子どもを安心して産み育てる環境づくり」、川根地区、上野合地区では「優良な企業の誘致活動の推進」がそれぞれ最も高い。

茨城町をどのような特色のあるまちにすべきかについては、「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が3割を超え最も高く、「子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち」、「農業を中心として発展する農業のまち」が続いている。年齢別では、40～70歳代、80歳以上では「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が最も高い。20歳代、30歳代では「子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち」、18～19歳では「快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する快適住環境のまち」がそれぞれ最も高い。居住地区別では、長岡地区、川根地区、上野合地区、石崎地区では「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が最も高く、沼前地区では「子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち」が最も高い。

3. 地域活動・ボランティア活動、参画・協働について

現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況と今後の参加意向は、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が4割を超え最も高い。一方、「現在参加していないが、今後は参加したい」と「現在参加しており、今後も参加したい」を合わせると5割近くとなり、約半数が今後の地域活動・ボランティア活動への参加を希望している。

今後参加したい地域活動・ボランティア活動は、「高齢者、障がい者、困窮者のための福祉活動」が3割を超え最も高く、以下、「環境保護活動」、「文化・スポーツ活動」と続いている。年齢別では、「現在参加しており、今後は参加したい」は40～60歳代で高く、「現在参加していないが、今後は参加したい」は50歳代、18～19歳、20歳代で高い。

町民参画・協働のまちづくりを進めるために行政として必要なことは、「多くの町民の意見や要望を聞く広聴活動の充実」が4割を超え最も高く、「広報活動の充実（迅速かつ的確な行政情報の提供・公開）」、「公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への町民及び民間の参画・協働を推進する仕組みづくり」がそれぞれ約3割が続いている。年齢別では、50歳代以下、70歳代、80歳以上では「多くの町民の意見や要望を聞く広聴活動の充実」が最も高い。

4. 茨城町の行政サービスについて

茨城町の行政サービスや施策についての情報入手の手段は、『広報いばらき』から情報を得ている」が7割を大きく超え最も高い。年齢別では40歳以上の8割が「広報いばらき」から情報を得ている一方、18～19歳は5割未満と年齢により開きがある。居住地区別では、長岡地区の『広報いばらき』から情報を得ている」が他の地区に比べて高い一方、「回覧板から情報を得ている」が他の地区に比べてやや低い。

今後のまちづくりにおける町民と行政の役割は、「町民や民間事業者任せられるところは任せて、行政の事業自体をスリムにし、町民の負担を減らしてほしい」が5割を超え最も高い。年齢別では50歳代で「今後は、町民や民間事業者任せられるところは任せて、行政の事業自体をスリムにし、町民の負担を減らしてほしい」が6割を超える一方、80歳以上は4割以下と、年齢によって開きがある。

5. 町に望むことやまちづくりに関する意見・提案について

自由回答では、行政に関するものが約100件で最も多く、行政の効率化や情報公開のあり方についての意見・要望が寄せられている。また、次に多かった住環境の整備では、生活道路・通学路の整備や街路灯の設置、上下水道の整備に対する要望などが複数見受けられた。さらに、震災関連では、中央公民館の早期復旧をはじめ、公共施設の耐震工事や災害への備えに対する要望が寄せられている。

Ⅲ. 調査結果から見るまちづくりの方向性

1. 茨城町第5次総合計画前期基本計画に対する住民の評価

第5次総合計画前期基本計画に対する住民の評価を分析するため、問5の施策項目ごとに満足度、重要度を算出し、それらから町民のニーズ度を算出した。

(1) 満足度

24の施策項目のそれぞれについて、現状の満足度を5段階で回答を求めた。集計段階では、満足度を数値化するために、以下のように満足度合に応じて点数を付与し、項目ごとに回答者の平均値を算出した。したがって、平均値が5点に近くなるほど、町民の満足度が高いことになる。

| 現状の満足度(5段階) | 点数 |
|-------------|----|
| ① 満足 | 5点 |
| ② まあ満足 | 4点 |
| ③ ふつう | 3点 |
| ④ やや不満 | 2点 |
| ⑤ 不満 | 1点 |

現状の満足度順位

| (順位) | 施策項目 | 満足度 |
|------|------------------------------|------|
| 1 | 「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進 | 3.04 |
| 2 | 防災と消防・救急体制の充実 | 2.97 |
| 3 | 生きがいつくり・生涯学習の推進 | 2.97 |
| 4 | ごみ処理と環境対策の推進 | 2.94 |
| 5 | 共生・創造によるまちづくりの推進 | 2.92 |
| 6 | 文化活動の振興と文化遺産の保護 | 2.91 |
| 7 | 誰もが住みよい市街地整備の推進 | 2.91 |
| 8 | 青少年の健全育成と家庭教育の充実 | 2.88 |
| 9 | 充実した教育と教育施設の整備 | 2.86 |
| 10 | コミュニティ活動と社会参加の推進 | 2.85 |
| 11 | みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進 | 2.85 |
| 12 | 食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進 | 2.78 |
| 13 | 広域行政の推進 | 2.78 |
| 14 | 子どもを安心して産み育てる環境づくり | 2.76 |
| 15 | 環境保全活動の推進 | 2.76 |
| 16 | 情報化と国際化の推進 | 2.76 |
| 17 | 上下水道の整備推進 | 2.66 |
| 18 | 行財政改革の推進 | 2.59 |
| 19 | 地方分権の確立・推進 | 2.57 |
| 20 | 交通安全対策の充実 | 2.56 |
| 21 | 基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興 | 2.49 |
| 22 | 地域資源を活かした観光産業の振興 | 2.46 |
| 23 | 安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保 | 2.42 |
| 24 | 優良な企業の誘致活動の推進 | 2.13 |
| | 全項目の平均値 | 2.74 |

24の施策項目に対する現状の満足度の平均値は2.74となった。

満足度が最も高い項目は『「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進』(3.04)となった。以下、「防災と消防・救急体制の充実」(2.97)、「生きがいつくり・生涯学習の推進」(2.97)、「ごみ処理と環境対策の推進」(2.94)の順となっている。

一方、満足度が最も低い項目は「優良な企業の誘致活動の推進」(2.13)となった。以下、「安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保」(2.42)、「地域資源を活かした観光産業の振興」(2.46)の順となっている。

(2) 重要度

24の施策項目のそれぞれについて、今後の重要度を5段階で回答を求めた。集計段階では、重要度を数値化するために、以下のように重要度合に応じて点数を付与し、項目ごとに回答者の平均値を算出した。したがって、平均値が5点に近くなるほど、町民の重要度が高いことになる。

| 今後の重要度(5段階) | 点数 |
|-------------|----|
| ① 重要 | 5点 |
| ② やや重要 | 4点 |
| ③ ふつう | 3点 |
| ④ あまり重要ではない | 2点 |
| ⑤ 重要ではない | 1点 |

今後の重要度順位

| (順位) | 施策項目 | 重要度 |
|---------|------------------------------|------|
| 1 | 子どもを安心して産み育てる環境づくり | 4.34 |
| 2 | 優良な企業の誘致活動の推進 | 4.31 |
| 3 | みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進 | 4.29 |
| 4 | 食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進 | 4.24 |
| 5 | 安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保 | 4.23 |
| 6 | 基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興 | 4.22 |
| 7 | 充実した教育と教育施設の整備 | 4.21 |
| 8 | 交通安全対策の充実 | 4.19 |
| 9 | ごみ処理と環境対策の推進 | 4.17 |
| 10 | 防災と消防・救急体制の充実 | 4.15 |
| 11 | 上下水道の整備推進 | 4.13 |
| 12 | 地方分権の確立・推進 | 4.12 |
| 13 | 環境保全活動の推進 | 4.10 |
| 14 | 青少年の健全育成と家庭教育の充実 | 4.09 |
| 15 | 行財政改革の推進 | 4.05 |
| 16 | 地域資源を活かした観光産業の振興 | 4.03 |
| 17 | 「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進 | 4.01 |
| 18 | コミュニティ活動と社会参加の推進 | 3.84 |
| 19 | 生きがいづくり・生涯学習の推進 | 3.80 |
| 20 | 広域行政の推進 | 3.74 |
| 21 | 共生・創造によるまちづくりの推進 | 3.71 |
| 22 | 誰もが住みよい市街地整備の推進 | 3.71 |
| 23 | 文化活動の振興と文化遺産の保護 | 3.65 |
| 24 | 情報化と国際化の推進 | 3.60 |
| 全項目の平均値 | | 4.04 |

24 の施策項目に対する今後の重要度の平均値は 4.04 となった。

重要度が最も高い項目は「子どもを安心して産み育てる環境づくり」(4.34)となった。以下、「優良な企業の誘致活動の推進」(4.31)、「みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進」(4.29)、「食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進」(4.24)の順となっている。

一方、重要度が最も低い項目は「情報化と国際化の推進」(3.60)となった。以下、「文化活動の振興と文化遺産の保護」(3.65)、「誰もが住みよい市街地整備の推進」(3.71)、「共生・創造によるまちづくりの推進」(3.71)の順となっている。

(3) ニーズ度

問5のまちの現状と今後の取り組みについて、各項目に対する満足度と重要度から、町民の「ニーズ度」を算出した。

| |
|---------------------|
| 「ニーズ度」※＝「重要度」－「満足度」 |
|---------------------|

※どれだけ重要と考えるかと、どれだけ満足しているかの差を、町民ニーズと捉えた。

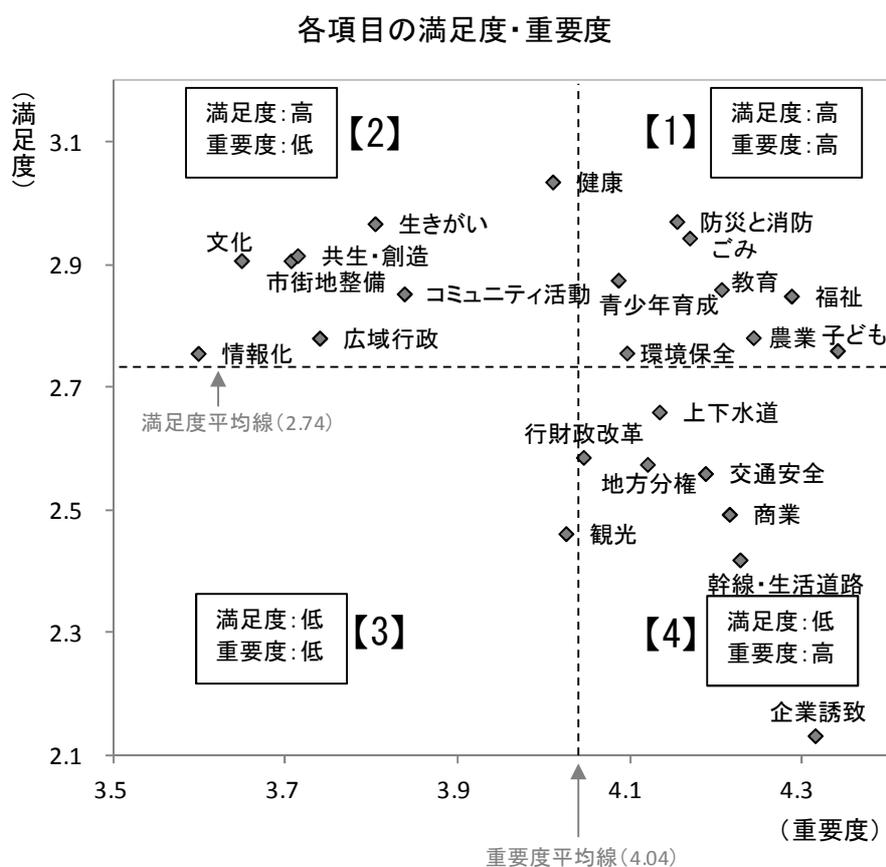
ニーズ度順位

| 施策項目 (順位) | ニーズ度 | | 重要度 | | 満足度 | |
|--------------------------------|---------|----|------|----|------|----|
| | (a)－(b) | 順位 | (a) | 順位 | (b) | 順位 |
| 1 優良な企業の誘致活動の推進 | 2.18 | 1 | 4.31 | 2 | 2.13 | 24 |
| 2 安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保 | 1.81 | 2 | 4.23 | 5 | 2.42 | 23 |
| 3 基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興 | 1.72 | 3 | 4.22 | 6 | 2.49 | 21 |
| 4 交通安全対策の充実 | 1.63 | 4 | 4.19 | 8 | 2.56 | 20 |
| 5 子どもを安心して産み育てる環境づくり | 1.58 | 5 | 4.34 | 1 | 2.76 | 14 |
| 6 地域資源を活かした観光産業の振興 | 1.56 | 6 | 4.03 | 16 | 2.46 | 22 |
| 7 地方分権の確立・推進 | 1.55 | 7 | 4.12 | 12 | 2.57 | 19 |
| 8 上下水道の整備推進 | 1.47 | 8 | 4.13 | 11 | 2.66 | 17 |
| 9 食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進 | 1.46 | 9 | 4.24 | 4 | 2.78 | 12 |
| 10 行財政改革の推進 | 1.46 | 10 | 4.05 | 15 | 2.59 | 18 |
| 11 みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進 | 1.44 | 11 | 4.29 | 3 | 2.85 | 11 |
| 12 充実した教育と教育施設の整備 | 1.35 | 12 | 4.21 | 7 | 2.86 | 9 |
| 13 環境保全活動の推進 | 1.34 | 13 | 4.10 | 13 | 2.76 | 15 |
| 14 ごみ処理と環境対策の推進 | 1.23 | 14 | 4.17 | 9 | 2.94 | 4 |
| 15 青少年の健全育成と家庭教育の充実 | 1.21 | 15 | 4.09 | 14 | 2.88 | 8 |
| 16 防災と消防・救急体制の充実 | 1.18 | 16 | 4.15 | 10 | 2.97 | 2 |
| 17 コミュニティ活動と社会参加の推進 | 0.98 | 17 | 3.84 | 18 | 2.85 | 10 |
| 18 「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進 | 0.97 | 18 | 4.01 | 17 | 3.04 | 1 |
| 19 広域行政の推進 | 0.96 | 19 | 3.74 | 20 | 2.78 | 13 |
| 20 情報化と国際化の推進 | 0.84 | 20 | 3.60 | 24 | 2.76 | 16 |
| 21 生きがいづくり・生涯学習の推進 | 0.84 | 21 | 3.80 | 19 | 2.97 | 3 |
| 22 誰もが住みよい市街地整備の推進 | 0.80 | 22 | 3.71 | 22 | 2.91 | 7 |
| 23 共生・創造によるまちづくりの推進 | 0.80 | 23 | 3.71 | 21 | 2.92 | 5 |
| 24 文化活動の振興と文化遺産の保護 | 0.74 | 24 | 3.65 | 23 | 2.91 | 6 |
| 全項目の平均値 | 1.30 | | 4.04 | | 2.74 | |

町民のニーズ度は「優良な企業の誘致活動の推進」(2.18)が最も高く、以下、「安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保」(1.81)、「基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興」(1.72)、「交通安全対策の充実」(1.63)、「子どもを安心して産み育てる環境づくり」(1.58)の順となっている。

(4) 満足度・重要度の分布

施策項目ごとの満足度と重要度の分布を見るため、満足度を縦軸、重要度を横軸として散布図を作成した。図には満足度と重要度の平均値を点線で示し、満足度と重要度に応じて図を4つに分割した。分類は「満足度：高、重要度：高」(右上)、「満足度：高、重要度：低」(左上)、「満足度：低、重要度：低」(左下)、「満足度：低、重要度：高」(右下)となる。



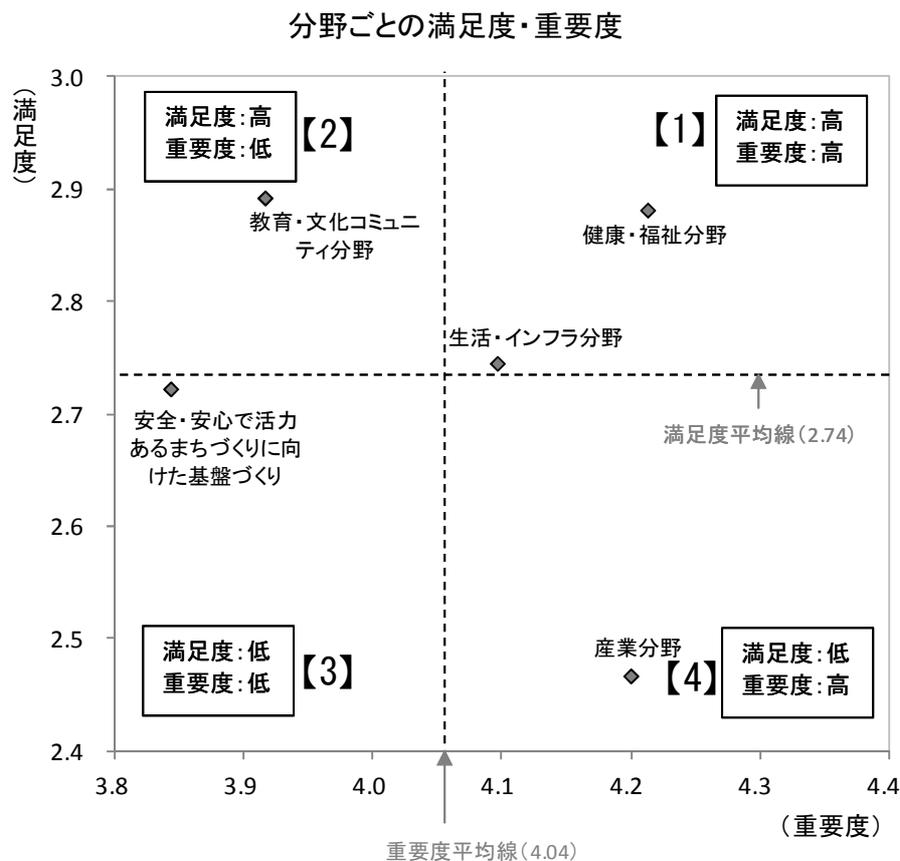
図の4分類

| | | | | |
|------|---------|---------------|------|-----------------|
| 図の右上 | 第1領域【1】 | 満足度が高く、重要度も高い | 重点推進 | 随時改善が求められるエリア |
| 図の左上 | 第2領域【2】 | 満足度が高く、重要度は低い | 現状維持 | 継続実施が求められるエリア |
| 図の左下 | 第3領域【3】 | 満足度が低く、重要度も低い | 現状維持 | 長期的に改善が求められるエリア |
| 図の右下 | 第4領域【4】 | 満足度が低く、重要度は高い | 重点推進 | 早期改善が求められるエリア |

図中の【1】は満足度が高く、重要度も高い領域で、今後も重点推進項目として随時改善が求められるエリアである。【2】は満足度が高く、重要度は低い領域で、現状程度の実施を継続すべきエリアである。【3】は満足度が低く重要度も低い領域で、当面は現状を維持しながら長期的に改善が求められるエリアである。

【4】は満足度が低く、重要度は高い領域で、重点推進項目として早期改善が求められるエリアである。この領域には、「優良な企業の誘致活動の推進」、「安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保」、「基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興」、「交通安全対策の充実」、「地方分権の確立・推進」、「上下水道の整備推進」、「行財政改革の推進」といった7つの施策が含まれる。なかでも、「優良な企業の誘致活動の推進」は図で最も右下に位置しており、この領域では突出した項目となっている。

なお、24 施策を5つの分野（「産業分野」、「教育・文化・コミュニティ分野」、「健康・福祉分野」、「生活・インフラ分野」、「安全・安心で活力あるまちづくりに向けた基盤づくり」）に統合した、満足度、重要度の分布については下図の通りである。



図のうち、【4】の第4領域（満足度が低く、重要度が高い）には「産業分野」が含まれる。また、【1】の第1領域（満足度が高く、重要度も高い）には「健康・福祉分野」、「生活・インフラ分野」が含まれる。

(5) 前期基本計画に対する住民の評価

(1)～(4)では満足度、重要度、ニーズ度といった指標を用いて、施策の現状の満足度と今後の重要性について分析した。

これらから、前期基本計画に対する住民の評価は以下のようにまとめることができる。

満足度、重要度、ニーズ度から見た前期基本計画に対する住民評価

- ①満足度は、教育・文化・コミュニティ分野、健康・福祉分野が高く、産業分野は低い。
- ②重要度は、健康・福祉分野、産業分野が高く、安全・安心で活力あるまちづくりに向けた基盤づくりが低い。
- ③ニーズ度は、「企業誘致」、「幹線・生活道路の整備と交通手段の確保」、「基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興」が高い。
- ④早期改善・重点推進が求められるのは、「企業誘致」、「幹線・生活道路の整備と交通手段の確保」、「基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興」、「交通安全対策の充実」、「地方分権の確立・推進」、「上下水道の整備推進」、「行財政改革の推進」である。

2. 後期基本計画に対する要望・期待

(1) 町民が要望・期待する施策

| |
|---|
| <p>アンケート結果全体から導き出される後期基本計画の重点推進施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ①優良な企業の誘致活動の推進 ②基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興 ③子どもを安心して産み育てる環境づくり ④みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進 ⑤安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保 |
|---|

アンケートの中で施策に関する設問は、「移転したい理由」(問3-2)、「ニーズ度」(問5)、「今後特に力を入れるべき取り組み」(問6)、「どのような特色のあるまちにすべきか」(問7)、及び自由回答である。各設問における上位3位の施策項目は下表の通りである。

各設問において回答が多かった施策

| | 前期基本計画項目 | 質問(施策項目) | 問3-2 移転したい理由 | 問5 ニーズ度 | 問6 今後の重点施策 | 問7 特色あるまち | 自由回答 | |
|--|-------------------------------------|-------------------------------|-----------------|------------|---------------|--------------|------|---|
| 安全・安心で活力あるまちづくり | 豊かさを実感できる活力あるまちづくり(産業) | ①優良な企業の誘致活動の推進 | | ◎ | ○ | | | |
| | | ②食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進 | | | | △ | | |
| | | ③地域資源を活かした観光産業の振興 | | | | | | |
| | | ④基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興 | ○ | △ | | | | |
| | 充実した教育と安心コミュニティのまちづくり(教育・文化・コミュニティ) | ⑤充実した教育と教育施設の整備 | | | | | | |
| | | ⑥青少年の健全育成と家庭教育の充実 | | | | | | |
| | | ⑦コミュニティ活動と社会参加の推進 | | | | | | |
| | | ⑧生きがいづくり・生涯学習の推進 | | | | | | |
| | | ⑨文化活動の振興と文化遺産の保護 | | | | | | |
| | 健やかな心身と思いやりを育む安心のまちづくり(子育て・福祉) | ⑩「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進 | | | | | | |
| | | ⑪子どもを安心して産み育てる環境づくり | | | | ◎ | ○ | △ |
| | | ⑫みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進 | | | | △ | ◎ | |
| | | ⑬環境保全活動の推進 | | | | | | |
| | 安全で快適な生活環境整備を目指すまちづくり(生活・インフラ) | ⑭ごみ処理と環境対策の推進 | | | | | | |
| | | ⑮安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保 | ◎ | ○ | | | | ○ |
| | | ⑯誰もが住みよい市街地整備の推進 | | | | | | |
| | | ⑰上下水道の整備推進 | | | | | | |
| | | ⑱交通安全対策の充実 | | | | | | |
| | | ⑲防災と消防・救急体制の充実 | | | | | | |
| 安全・安心で活力あるまちづくりに向けた基盤づくり(行財政改革・住民協働・情報化・国際化) | ⑳行財政改革の推進 | | | | | | | |
| | ㉑地方分権の確立・推進 | | | | | | | |
| | ㉒共生・創造によるまちづくりの推進 | | △ | | | | ◎ | |
| | ㉓広域行政の推進 | | | | | | | |
| | | ㉔情報化と国際化の推進 | | | | | | |

※各設問の選択肢のうち、最も回答の多かったもの(◎)、2番目に多かったもの(○)、3番目に多かったもの(△)に印を付けた。
問3-2、自由回答については、選択肢・要望事項が2つ以上の施策にまたがるケースもあり、一部で分野ごとに印を付けている。

「安全・安心で活力あるまちづくり」のうち、2つ以上の設問で上位3位に入る前述①～⑤の5項目については、町民が改善を望み、今後に期待している施策であることから、後期基本計画において重点的に推進すべき施策と考えられる。

加えて、行財政改革や地方分権の確立などの「安全・安心で活力あるまちづくりに向けた基盤づくり」においては、問3の「移転したい理由」や自由意見で上位回答となっている。引き続き行政サービスの向上に向けた取り組みが求められている。

さらに、震災関連では、被災した公共施設の早期復旧をはじめ、施設の耐震工事や災害に対する備えも必要である。

(2) 後期基本計画の施策事業案について

前項①～⑤の重点推進施策について、本調査結果から考えられる具体的な事業は以下の通りである。

①優良な企業の誘致活動の推進

・企業誘致活動の強化

茨城県や県開発公社等関係機関との連携のもと、北関東自動車道をはじめ、茨城港常陸那珂港区、茨城空港の「陸・海・空」交通ネットワークの優位性及び平成24年3月認定の「復興推進計画（茨城産業再生特区計画）」に基づく工業団地（茨城中央工業団地、茨城工業団地）立地企業を対象とした税の特例措置の利点を幅広くPRし、トップセールスも含めた企業誘致活動の強化により立地を促進する。

②基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興

・小売業者による移動販売の支援事業

アンケート問3の「町外に移転したい」理由として「買い物や生活に不便」が上位に入っており、基礎的商業力の改善が必要となっている。高齢化が進展するなかで、誰もが安心して買い物や生活ができるように、買い物が不便との回答が多かった地域（上野合地区など）を対象に、スーパーやコンビニエンスストア等が実施する「移動販売」の運営支援を行う。

③子どもを安心して産み育てる環境づくり

・子育て支援体制の強化

妊娠期におけるパパママ教室をはじめ、子育て支援のための各種講座・教室について、休日や平日夜間の開催回数を増やすなど、町民が出産・育児関連講座・教室に参加しやすい環境づくりに努める。

④みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進

・健康づくり・介護予防事業の強化

地域における健康づくりや介護予防事業などを強化し、高齢者が健康な生活を送ることができる体制の充実を図る。

⑤安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保

・狭隘道路および信号機・街路灯の整備強化

アンケートの自由回答では、道幅の狭い道路の拡幅や信号機・街路灯の設置に関する要望が数多く寄せられている。特に児童の通学路において交通事故の危険性が指摘されており、狭隘道路および信号機・街路灯の整備強化により子育て世代が安心して住み続けることができる環境づくりに努める。

- ・ **公共交通サービスの確保**

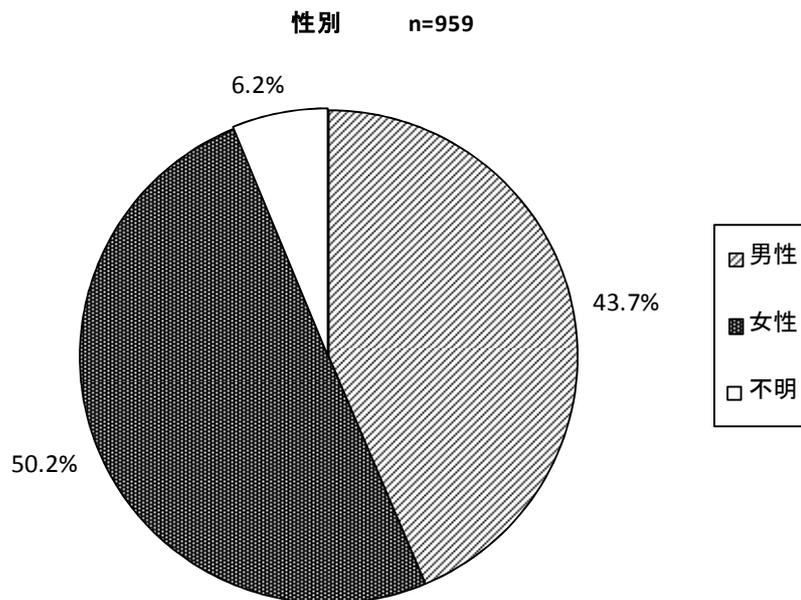
交通弱者である児童・生徒や高齢者等の通学，買い物，通院等の移動手段を維持確保するため，路線バス便数の確保に向けた公共交通事業者等との協議を行うとともに，新たな移動手段（学校再編に伴うスクールバスの運行等）の検討を行う。

IV. 調査結果

1. 回答者の属性

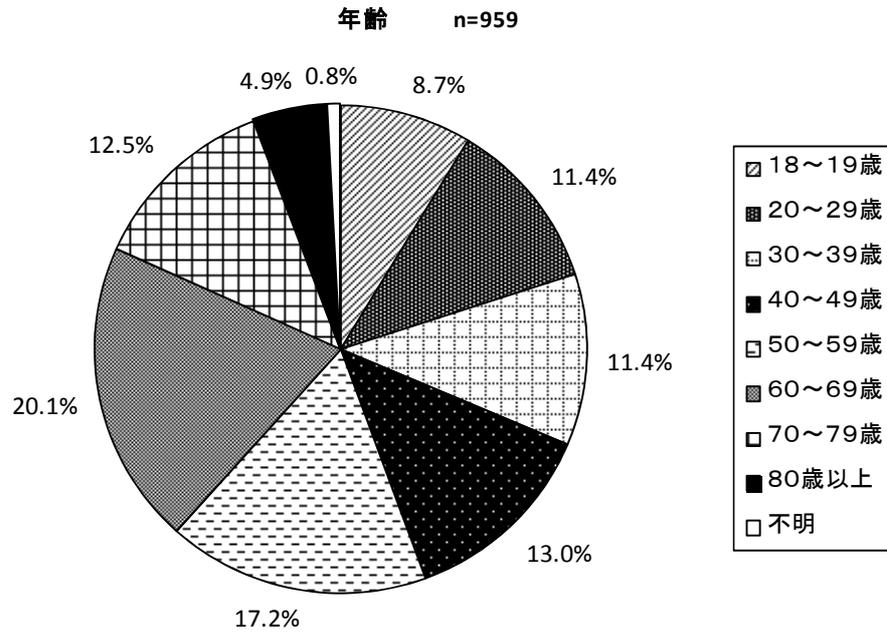
問1 あなた自身のことについて、それぞれの項目ごとに該当するものを1つ選び、その番号を○でかこんでください。(SA)

●性別



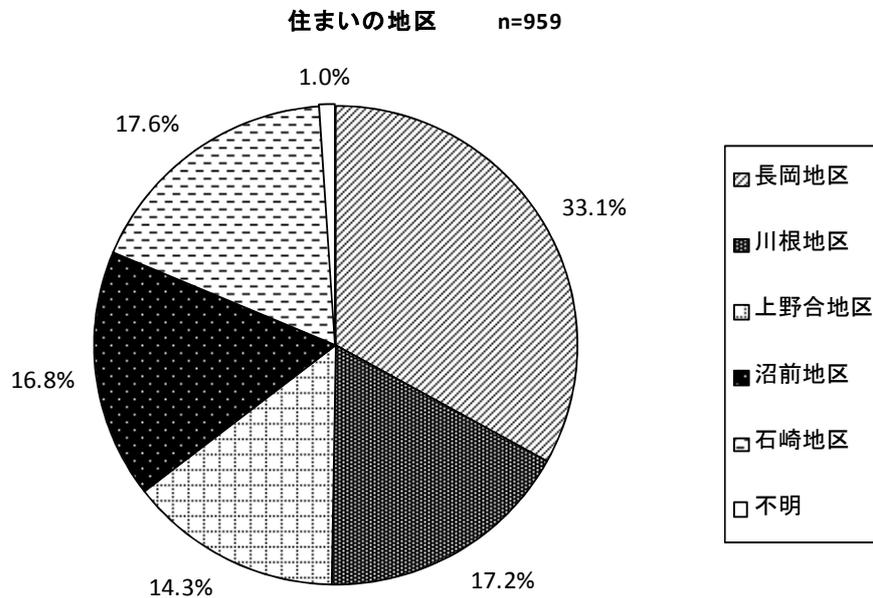
性別は、男性が 43.7%，女性が 50.2%となっている。

●年齢



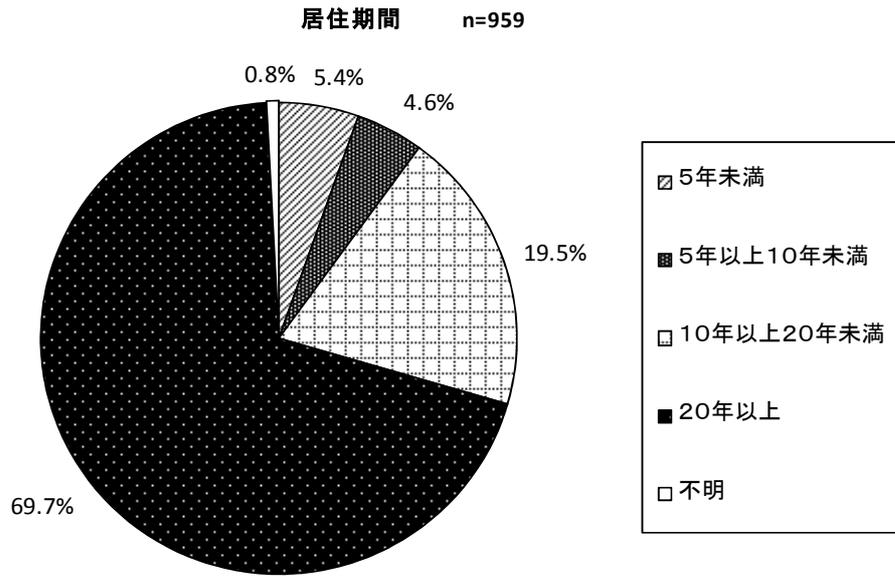
年齢別では、「60～69歳」（20.1%）が最も高く、次いで「50～59歳」（17.2%）、「40～49歳」（13.0%）の順となっている。

●住まいの地区



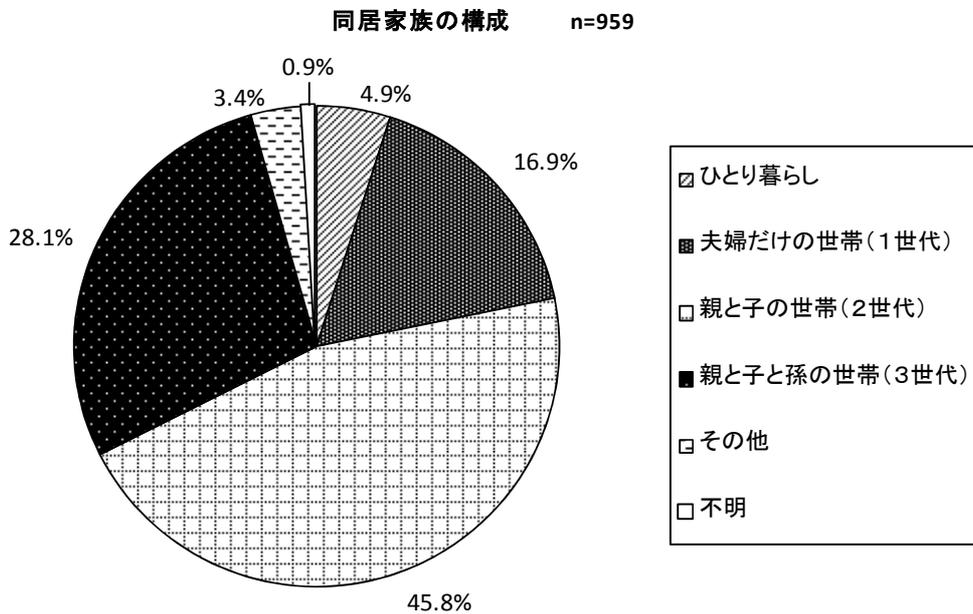
居住地区別では、「長岡地区」（33.1%）が最も高く、次いで「石崎地区」（17.6%）、「川根地区」（17.2%）、「沼前地区」（16.8%）がほぼ同率が続いている。

●住んでいる期間



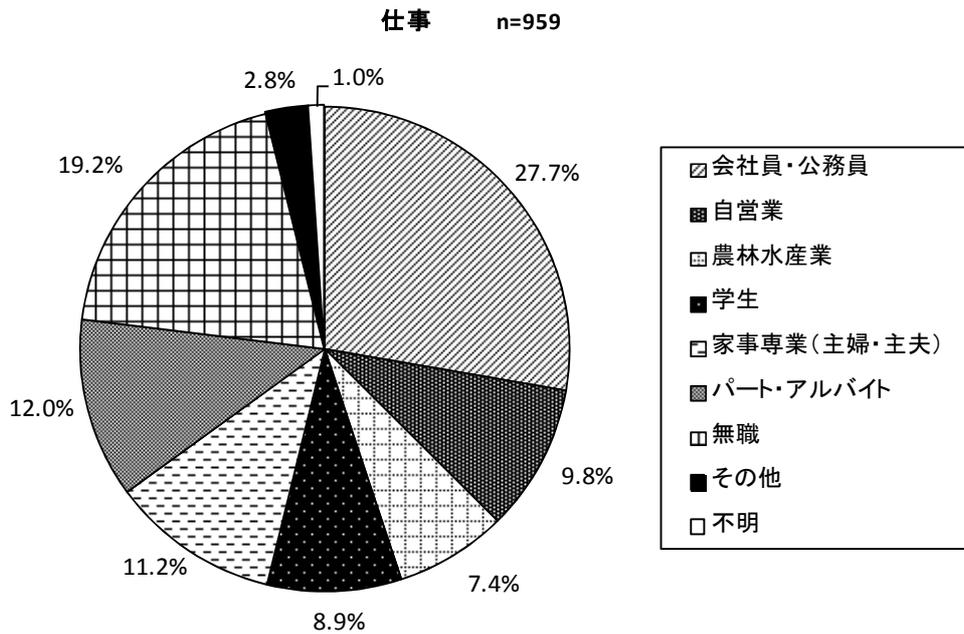
居住期間は、「20年以上」（69.7%）が最も高く、次いで「10年以上20年未満」（19.5%）、「5年未満」（5.4%）の順となっている。10年以上の居住者が約9割を占めている。

●同居家族の構成



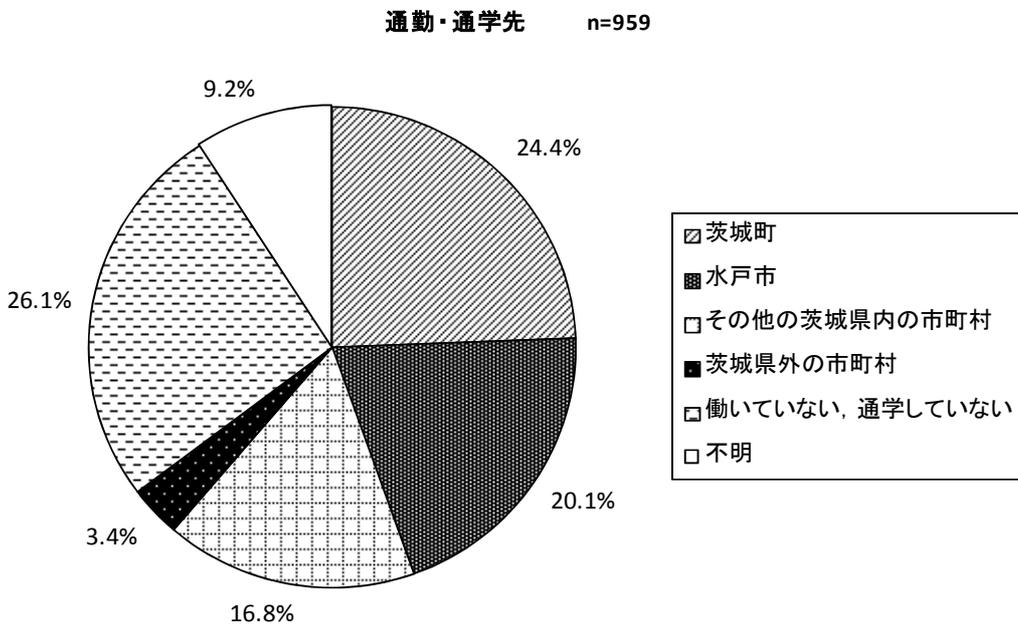
同居家族の構成は、「親と子の世帯（2世代）」（45.8%）が最も高く、次いで「親と子と孫の世帯（3世代）」（28.1%）、「夫婦だけの世帯（1世代）」（16.9%）の順となっている。全体の7割が子どもを持つ世帯となっている。

●仕事



職業は、「会社員・公務員」(27.7%)が最も高く、次いで「無職」(19.2%)、「パート・アルバイト」(12.0%)の順となっている。

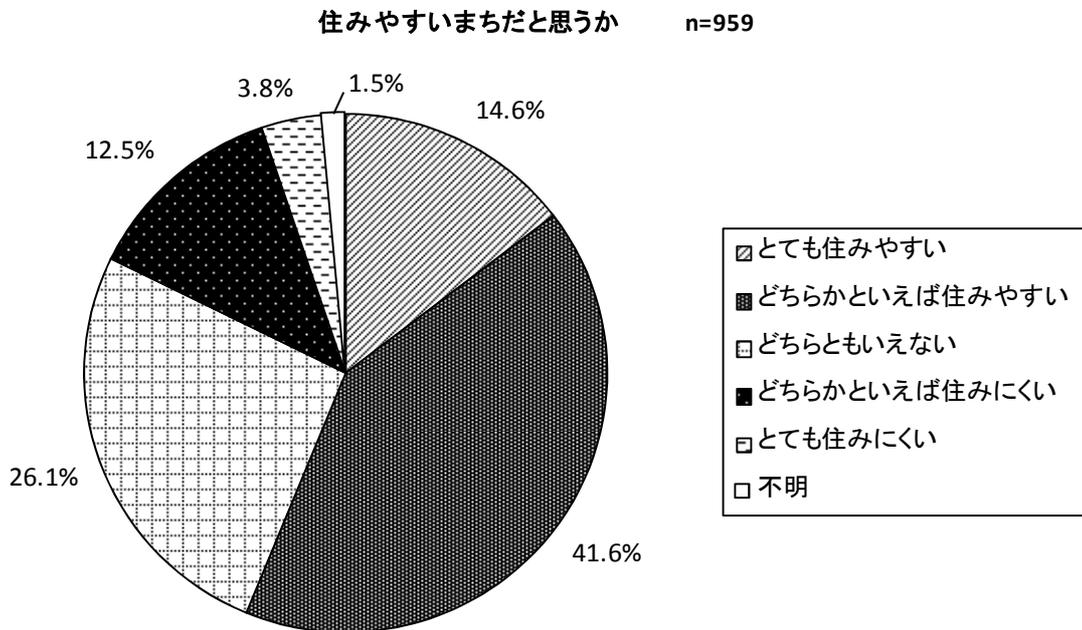
●通勤・通学先



通勤・通学先は、「働いていない, 通学していない」(26.1%)が最も高く、次いで「茨城町」(24.4%)、「水戸市」(20.1%)の順となっている。

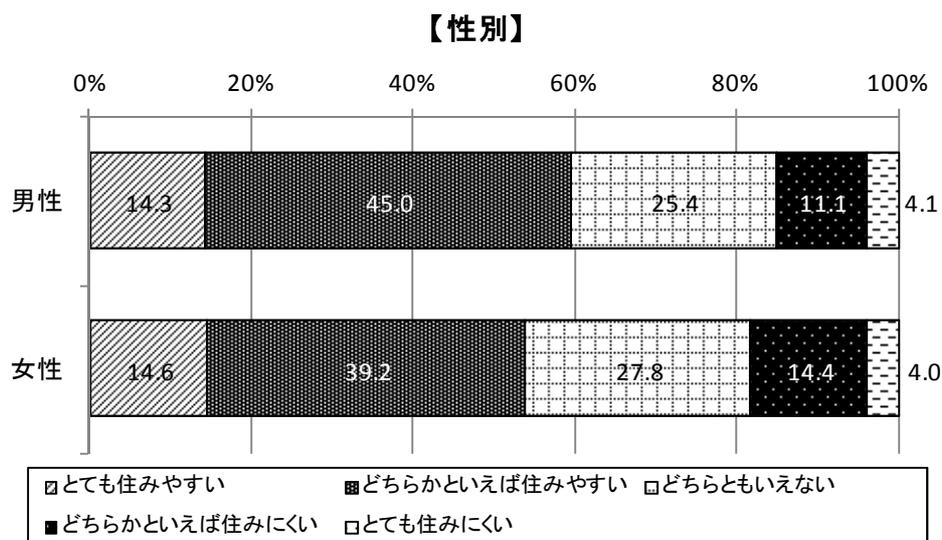
2. まちへの定住意向と愛着度について

問2 あなたは、茨城町を住みやすいまちだと思いますか？（○は1つ）（SA）



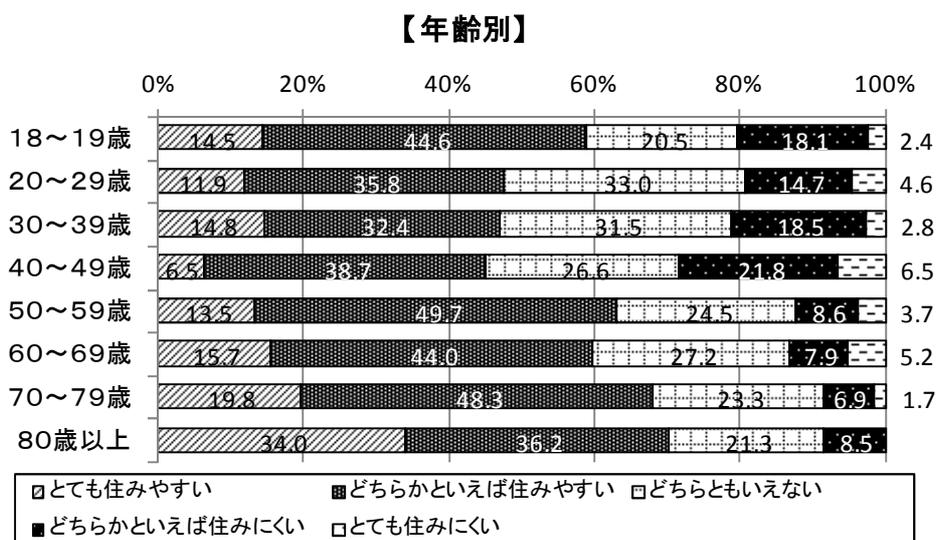
茨城町の住みやすさは、「どちらかといえば住みやすい」（41.6%）が最も高く、次いで「どちらともいえない」（26.1%）、「とても住みやすい」（14.6%）の順となっている。「とても住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』割合は、全体の56.2%と半数を占めている。

(性別)



『住みやすい』割合は、男性が59.3%、女性が53.8%と、どちらも50%を上回ったが、女性に比べ男性の『住みやすい』割合がやや高くなっている。

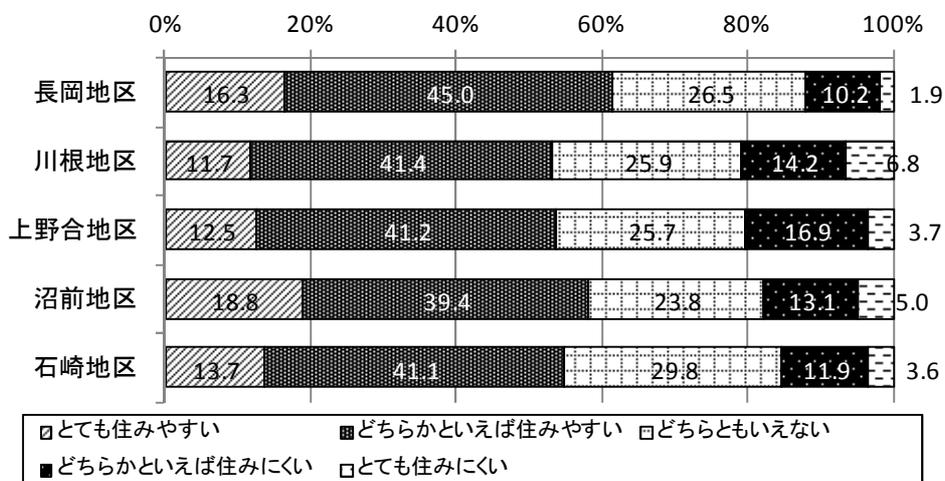
(年齢別)



『住みやすい』割合は、80歳以上(70.2%)、70歳代(68.1%)では70%前後を占めているが、40歳代(45.2%)、30歳代(47.2%)、20歳代(47.7%)では50%を下回っている。

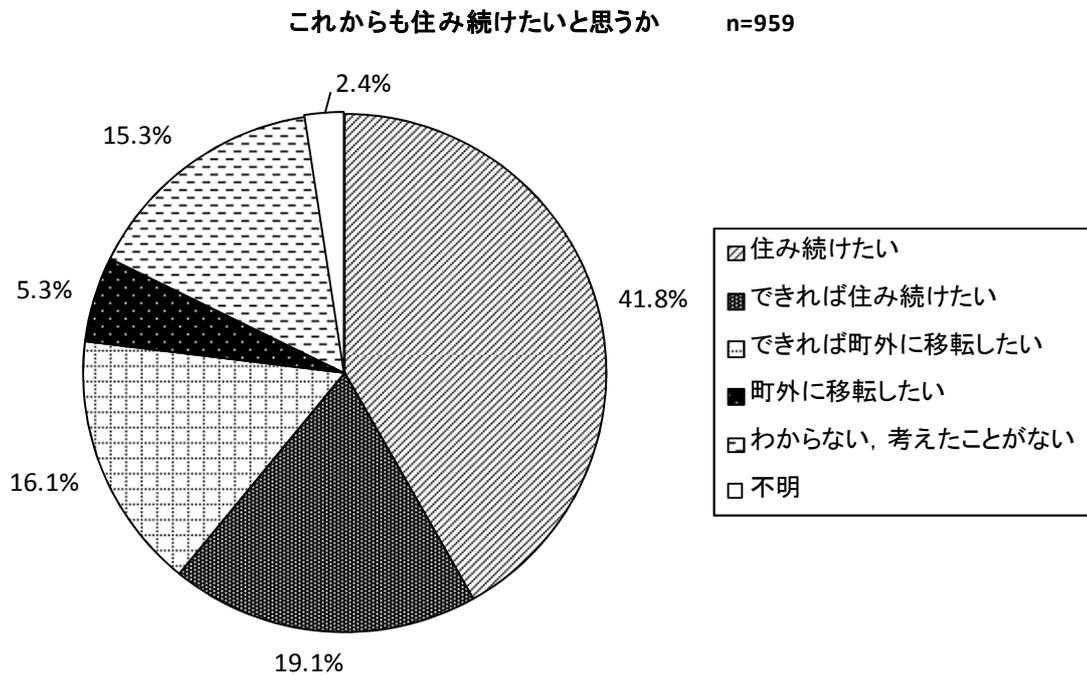
(居住地区別)

【居住地区別】



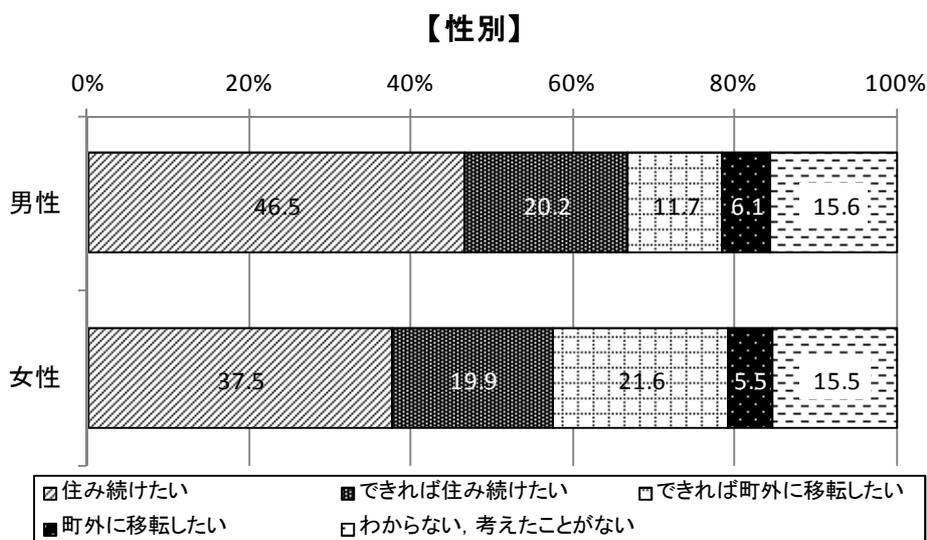
『住みやすい』割合は、長岡地区（61.3%）が最も高く、以下、沼前地区（58.2%）、石崎地区（54.8%）、上野合地区（53.7%）、川根地区（53.1%）となっている。

問3 茨城町にこれからも住み続けたいと思いますか？（○は1つ）（SA）



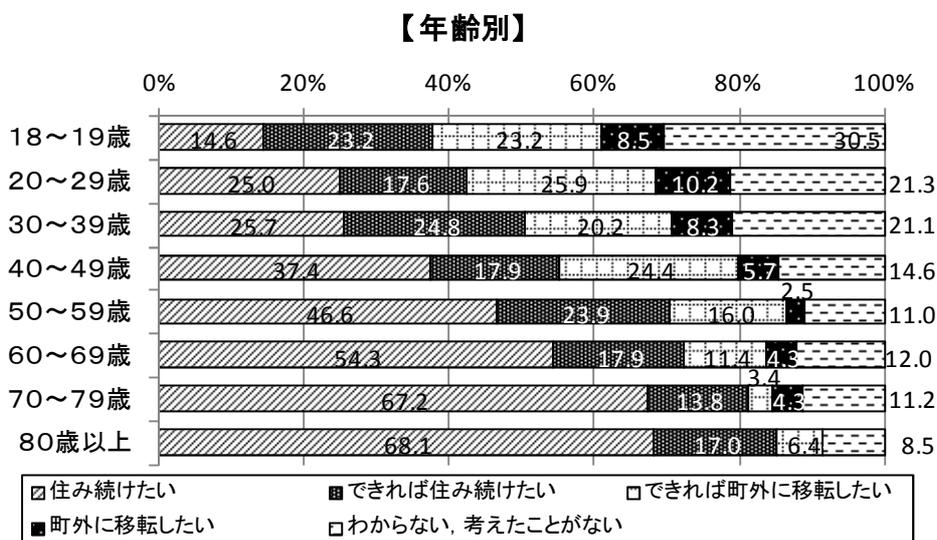
茨城町への居留意欲については、これからも「住み続けたい」（41.8%）が最も高く、次いで「できれば住み続けたい」（19.1%）、「できれば町外に移転したい」（16.1%）の順となっている。「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』割合は、60.9%と6割を占めている。

(性別)



『住み続けたい』割合は、男性が66.7%、女性が57.4%と、男性が女性に比べて高い。一方、「できれば町外に移転したい」は女性が21.6%となっており、男性の11.7%に比べて高い。

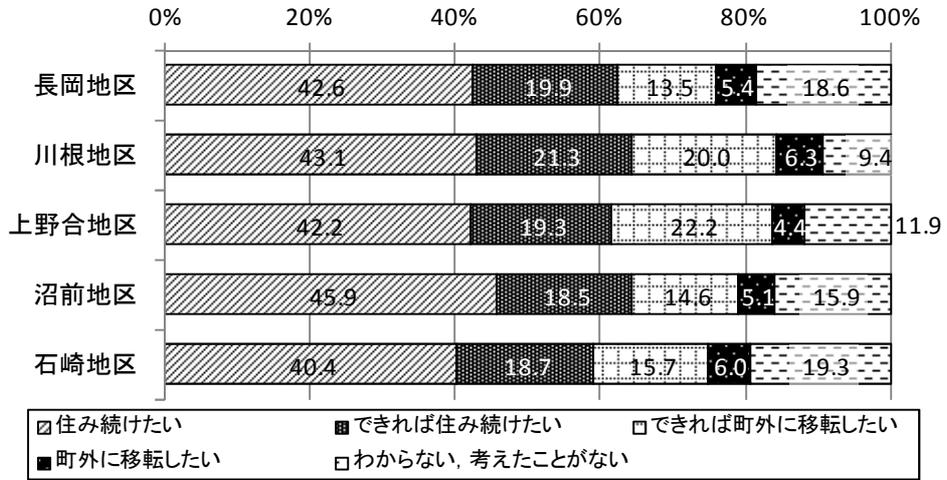
(年齢別)



『住み続けたい』割合は、80歳以上(85.1%)が最も高く、以下、70歳代(81.0%)、60歳代(72.2%)、50歳代(70.5%)となっており、18~19歳(37.8%)が最も低い。年齢が高くなるに従って、定住意向も高くなっている。

(居住地区別)

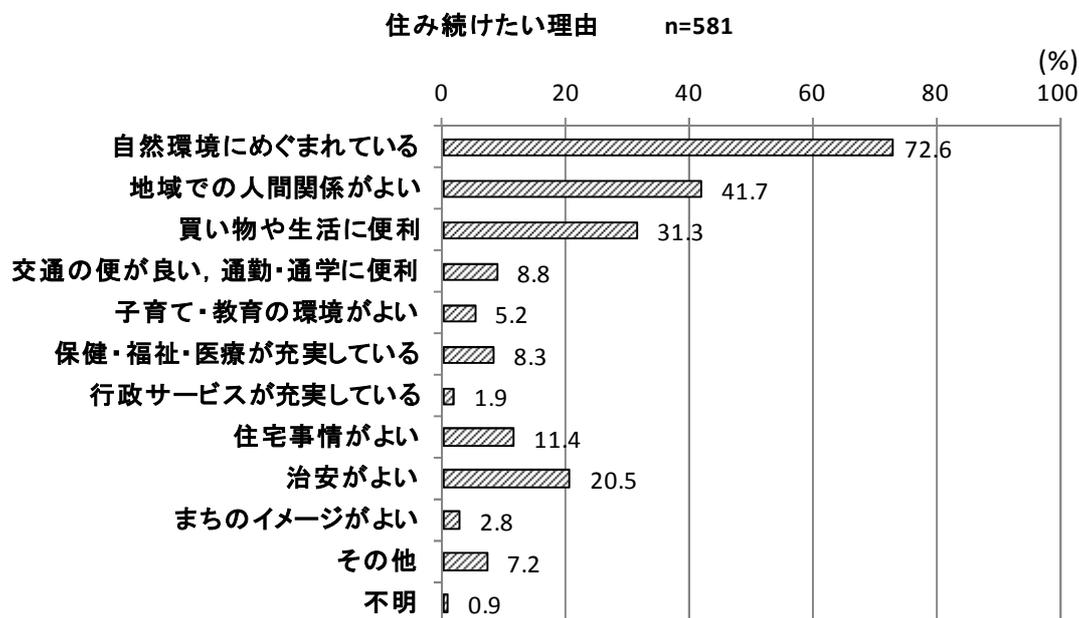
【居住地区別】



『住み続けたい』割合は、川根地区（64.4%）、沼前地区（64.4%）が最も高く、以下、長岡地区（62.5%）、上野合地区（61.5%）、石崎地区（59.1%）となっている。

<問3で「住みたい」、「できれば住みたい」と回答した方のみ>

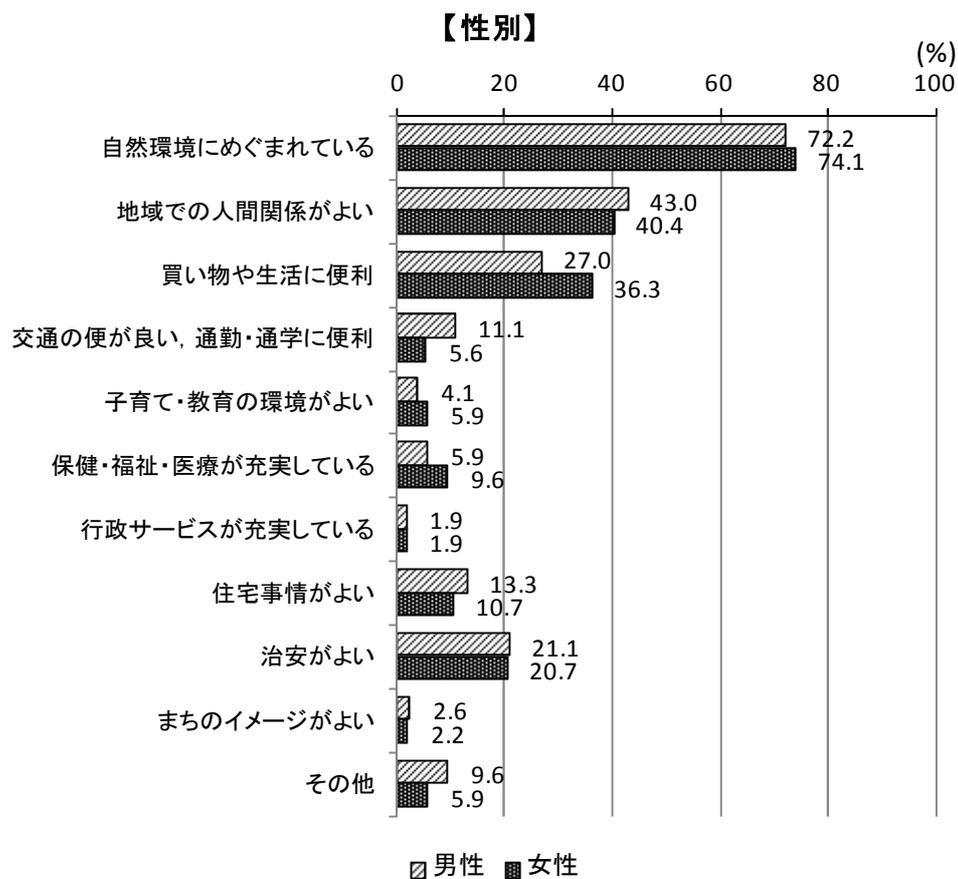
問3-1 住みたい理由は？（〇は3つまで）（MA）



| 住みたい理由 | | (MA) | | |
|--------|-------------------|------|-------|-------|
| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% | (除不)% |
| 1 | 自然環境にめぐまれている | 422 | 72.6 | 73.3 |
| 2 | 地域での人間関係がよい | 242 | 41.7 | 42.0 |
| 3 | 買い物や生活に便利 | 182 | 31.3 | 31.6 |
| 4 | 交通の便が良い, 通勤・通学に便利 | 51 | 8.8 | 8.9 |
| 5 | 子育て・教育の環境がよい | 30 | 5.2 | 5.2 |
| 6 | 保健・福祉・医療が充実している | 48 | 8.3 | 8.3 |
| 7 | 行政サービスが充実している | 11 | 1.9 | 1.9 |
| 8 | 住宅事情がよい | 66 | 11.4 | 11.5 |
| 9 | 治安がよい | 119 | 20.5 | 20.7 |
| 10 | まちのイメージがよい | 16 | 2.8 | 2.8 |
| 11 | その他 | 42 | 7.2 | 7.3 |
| | 不明 | 5 | 0.9 | |
| | サンプル数(%ベース) | 581 | 100.0 | 576 |

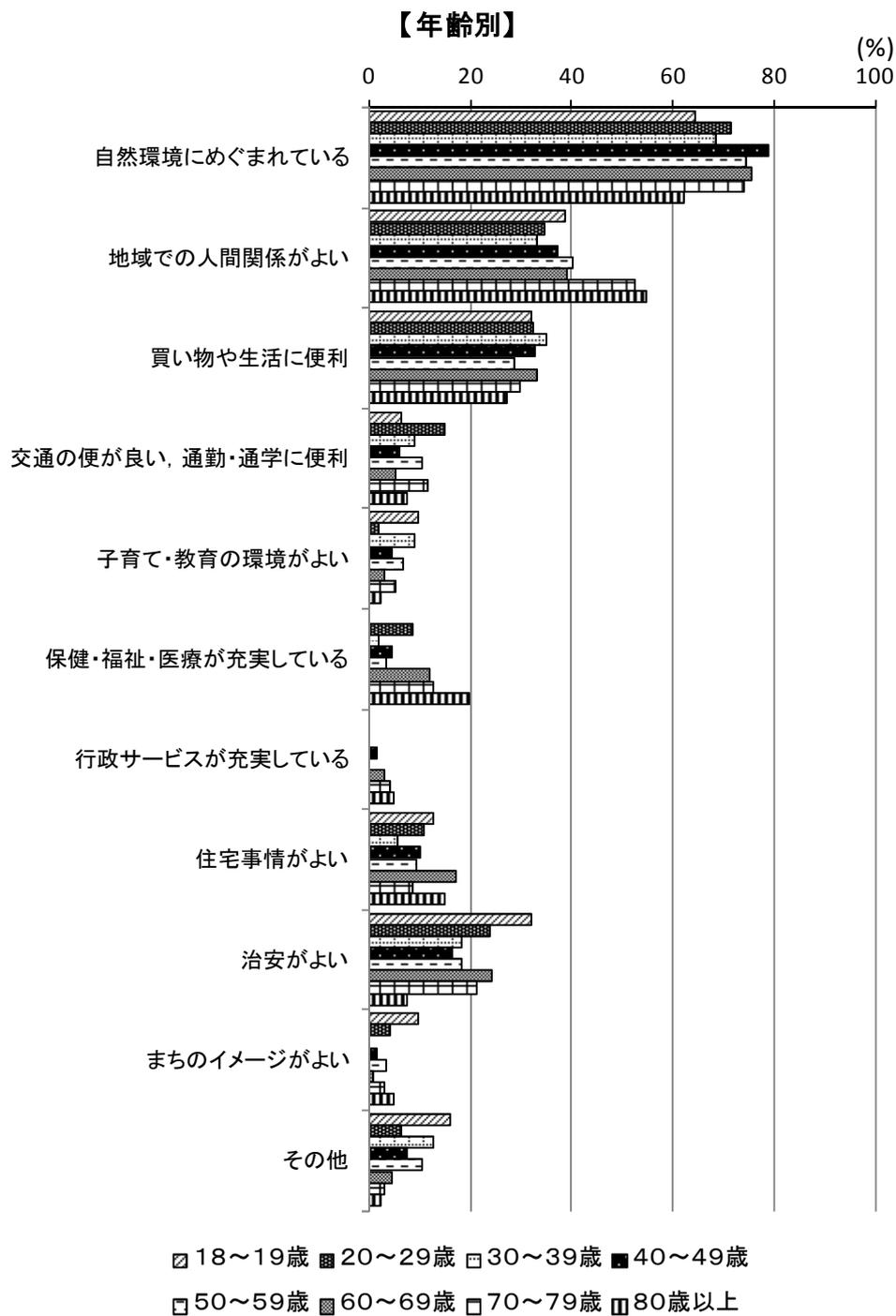
『住みたい』とした回答者にその理由を聞いたところ、「自然環境にめぐまれている」(72.6%)が最も高く、次いで「地域での人間関係がよい」(41.7%)、「買い物や生活に便利」(31.3%)の順となっている。

(性別)



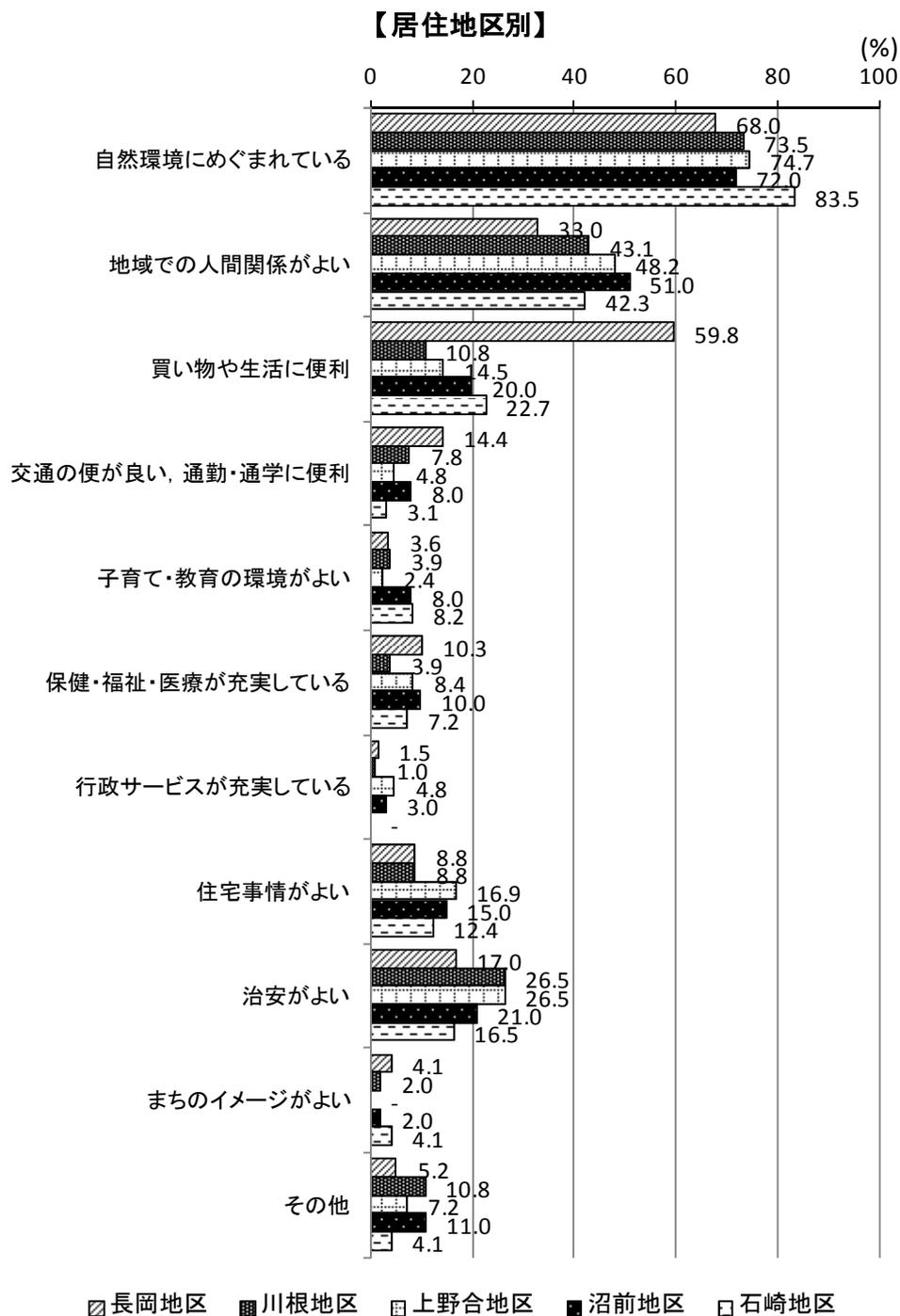
男女とも、「自然環境にめぐまれている」が最も高い。「買い物や生活に便利」は女性が36.3%と、男性の27.0%に比べ高い。

(年齢別)



いずれの年代においても、「自然環境にめぐまれている」が最も高い。「地域での人間関係がよい」は、80歳以上（55.0%）、70歳代（52.7%）が半数を超えており、他の年代に比べ高い。

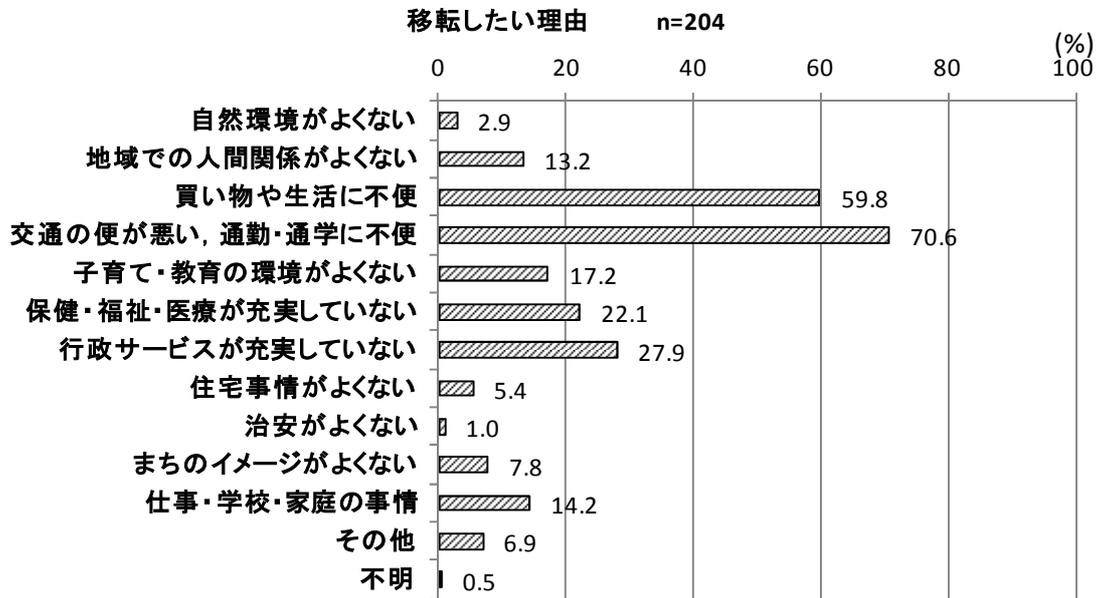
(居住地区別)



すべての地区で「自然環境にめぐまれている」が高く、特に石崎地区は83.5%と他の地区に比べ高い。「買い物や生活に便利」では、長岡地区が59.8%と他の地区を大きく上回っている。

<問3で「できれば町外に移転したい」,「町外に移転したい」と回答した方のみ>

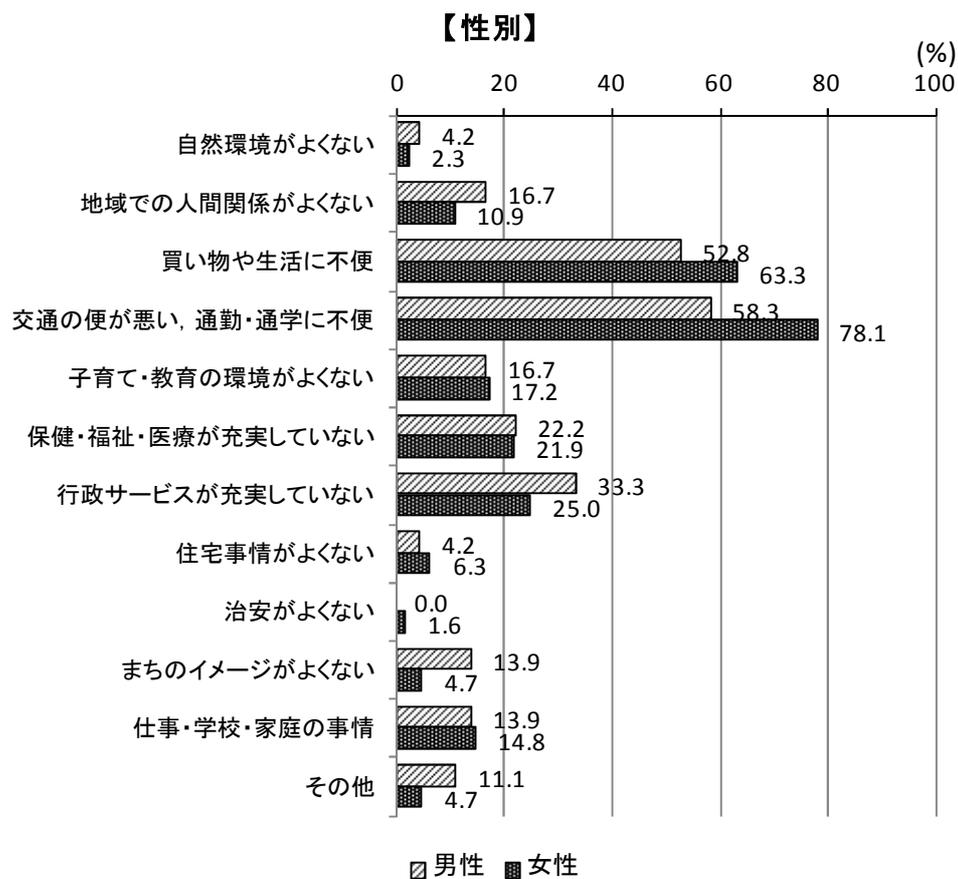
問3-2 移転したい理由は？(〇は3つまで)(MA)



| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% | (除不)% |
|-----|-------------------|-----|-------|-------|
| 1 | 自然環境がよくない | 6 | 2.9 | 3.0 |
| 2 | 地域での人間関係がよくない | 27 | 13.2 | 13.3 |
| 3 | 買い物や生活に不便 | 122 | 59.8 | 60.1 |
| 4 | 交通の便が悪い, 通勤・通学に不便 | 144 | 70.6 | 70.9 |
| 5 | 子育て・教育の環境がよくない | 35 | 17.2 | 17.2 |
| 6 | 保健・福祉・医療が充実していない | 45 | 22.1 | 22.2 |
| 7 | 行政サービスが充実していない | 57 | 27.9 | 28.1 |
| 8 | 住宅事情がよくない | 11 | 5.4 | 5.4 |
| 9 | 治安がよくない | 2 | 1.0 | 1.0 |
| 10 | まちのイメージがよくない | 16 | 7.8 | 7.9 |
| 11 | 仕事・学校・家庭の事情 | 29 | 14.2 | 14.3 |
| 12 | その他 | 14 | 6.9 | 6.9 |
| | 不明 | 1 | 0.5 | |
| | サンプル数(%ベース) | 204 | 100.0 | 203 |

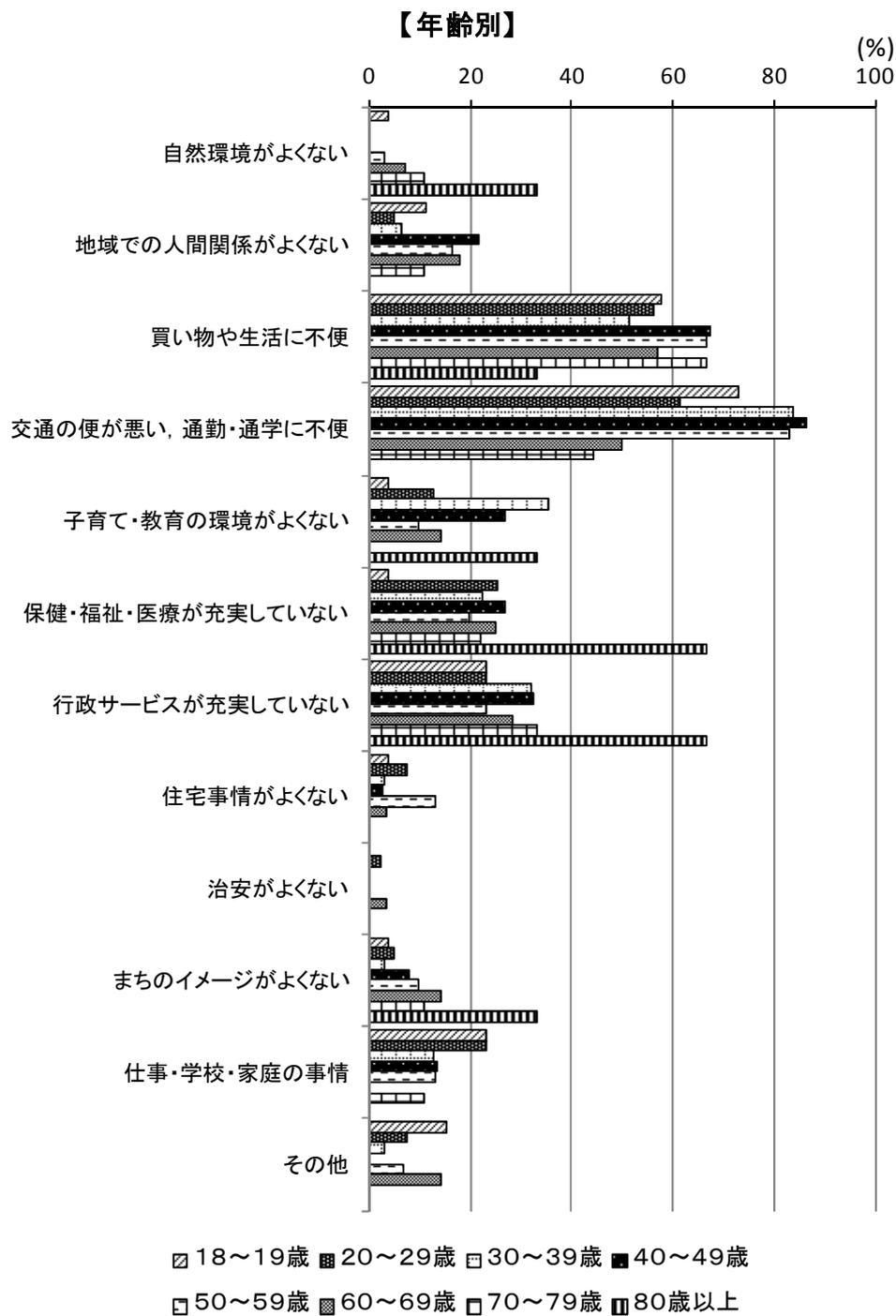
茨城町から移転したい理由は、「交通の便が悪い, 通勤・通学に不便」(70.6%)が最も高く、次いで「買い物や生活に不便」(59.8%),「行政サービスが充実していない」(27.9%)の順となっている。

(性別)



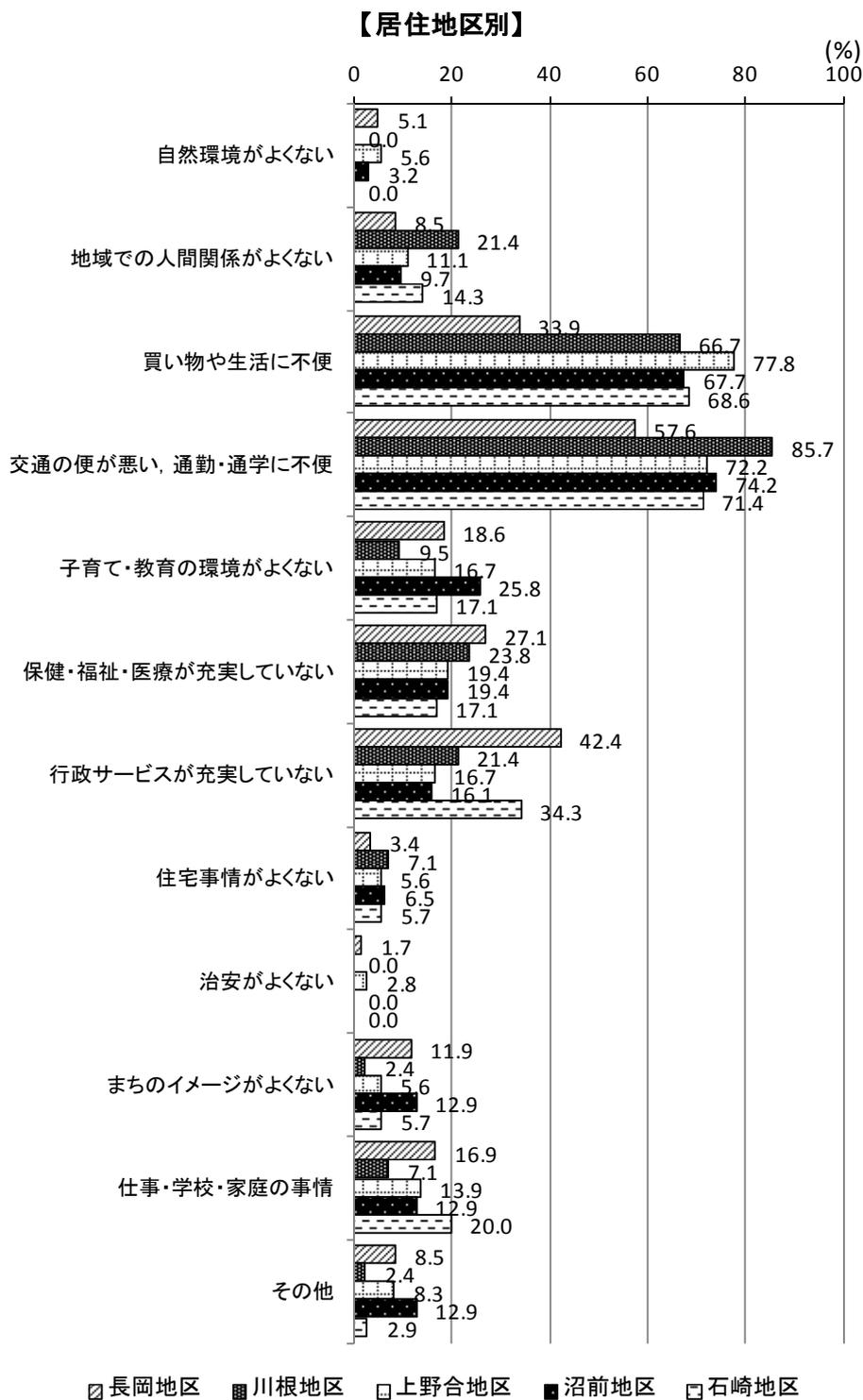
「交通の便が悪い, 通勤・通学に不便」や「買い物や生活に不便」は女性が男性に比べて高く、「行政サービスが充実していない」や「まちのイメージがよくない」は男性が女性に比べて高い。

(年齢別)



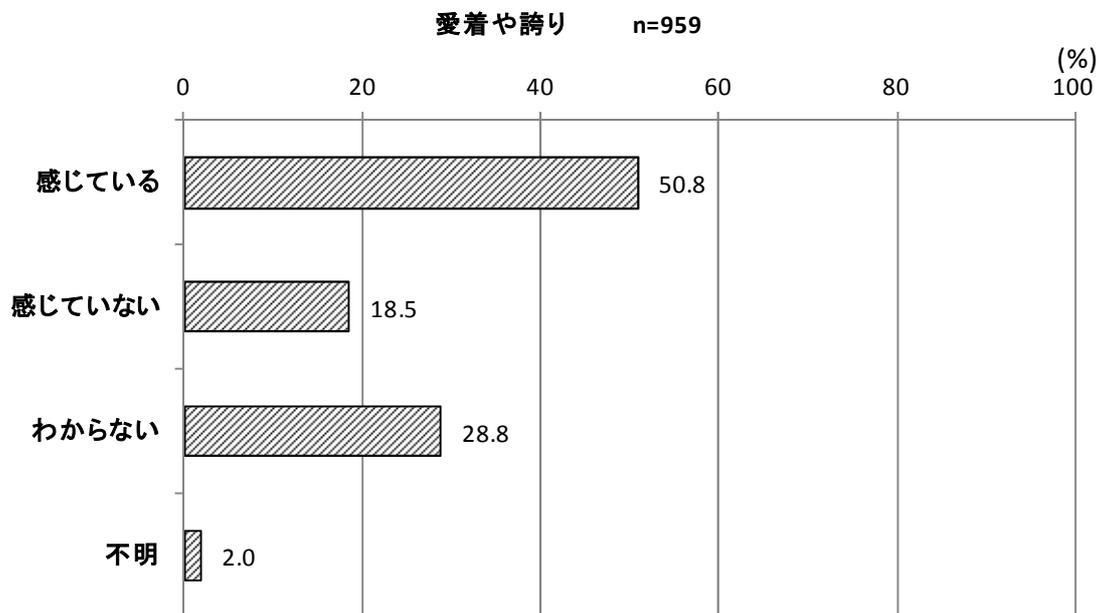
50歳代以下の年代では「交通の便が悪い、通勤・通学に不便」が最も高く、60・70歳代では「買い物や生活に不便」、80歳以上では「保健・福祉・医療が充実していない」、「行政サービスが充実していない」がそれぞれ最も高い。

(居住地区別)



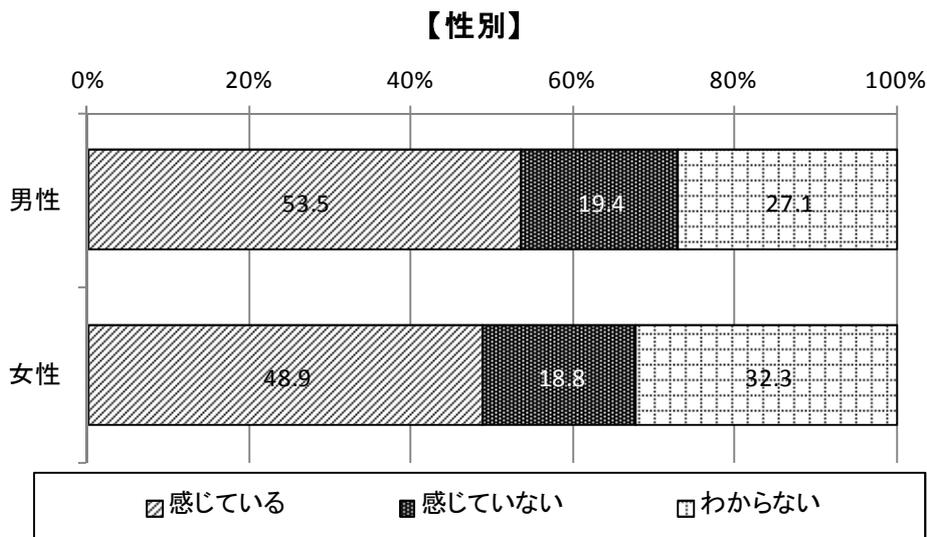
長岡地区や石崎地区では「行政サービスが充実していない」、川根地区では「交通の便が悪い、通勤・通学に不便」、上野合地区では「買い物や生活に不便」がそれぞれ他の地区に比べ高い。

問4 あなたは茨城町に愛着や誇りを感じていますか？（〇は1つ）（SA）



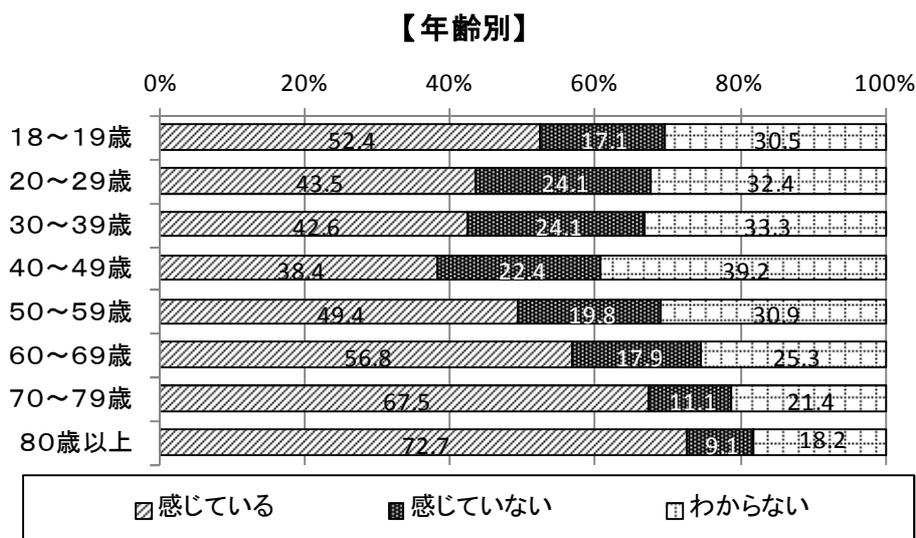
茨城町に愛着や誇りを「感じている」(50.8%)が半数を占め、次いで「わからない」(28.8%)、「感じている」(18.5%)の順となっている。

(性別)



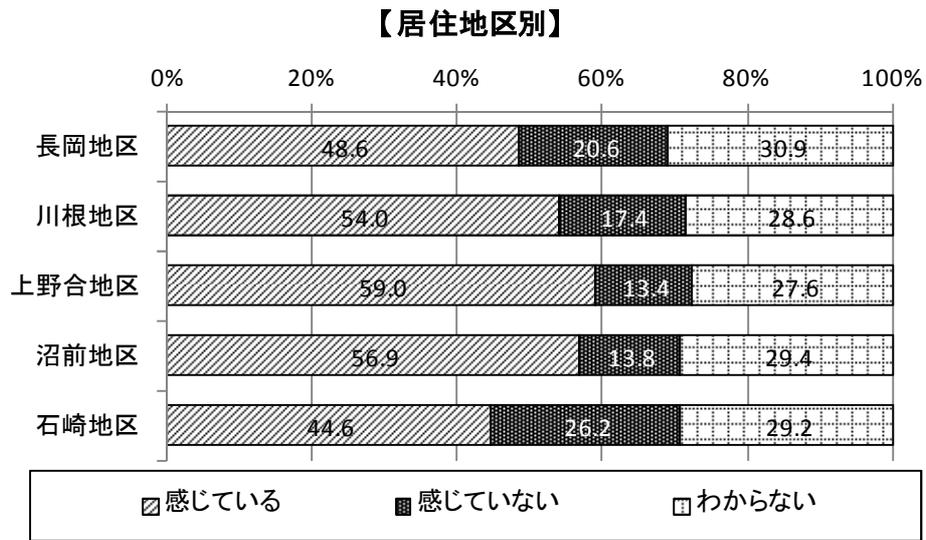
男女とも、愛着や誇りを「感じている」が50%前後となっている。

(年齢別)



愛着や誇りを「感じている」割合は、80歳以上(72.7%)が最も高く、以下、70歳代(67.5%)、60歳代(56.8%)の順となっており、40歳代(38.4%)が最も低い。

(居住地区別)



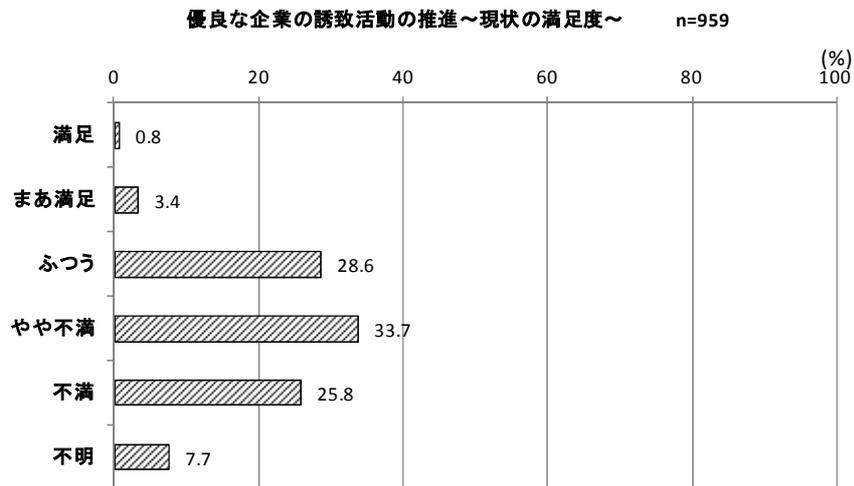
愛着や誇りを「感じている」割合は、上野合地区（59.0%）が最も高く、以下、沼前地区（56.9%）、川根地区（54.0%）、長岡地区（48.6%）、石崎地区（44.6%）の順となっている。

3. まちの現状と今後の取り組みについて

問5 次のそれぞれの項目の「現状の満足度」と「今後の重要性」について、1から5までの番号のうち、あなたの考えにもっとも近い番号を1つ選び、○印をつけてください。(SA)

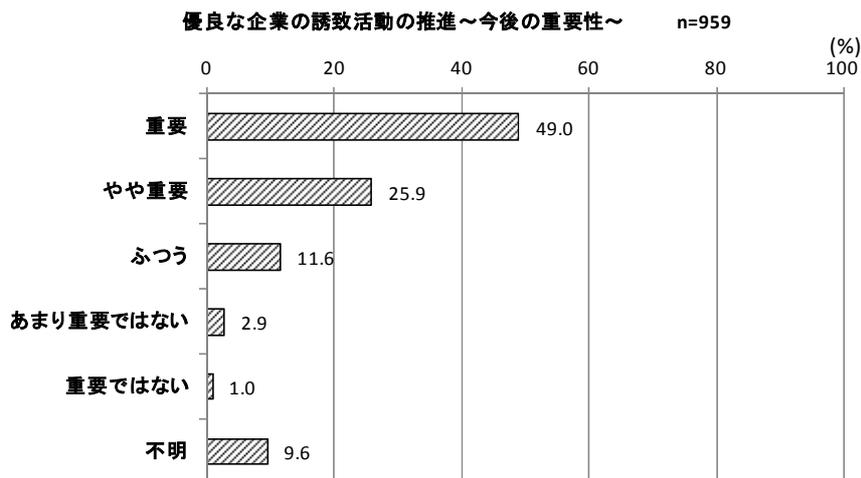
●豊かさを実感できる活力あるまちづくり『産業』の分野について

①優良な企業の誘致活動の推進～現状の満足度～



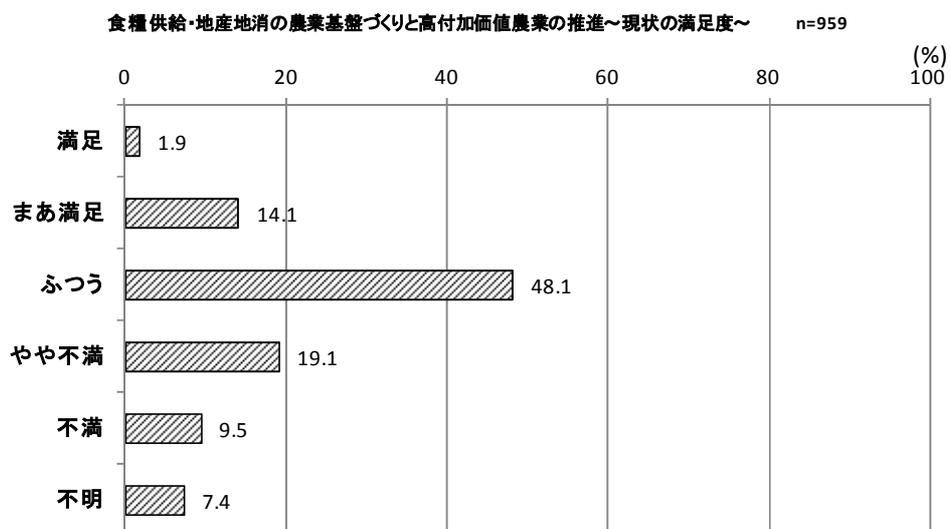
優良な企業の誘致活動の推進について、現状の満足度は、「やや不満」(33.7%)が最も高く、次いで「ふつう」(28.6%)、「不満」(25.8%)の順となっている。

優良な企業の誘致活動の推進～今後の重要性～



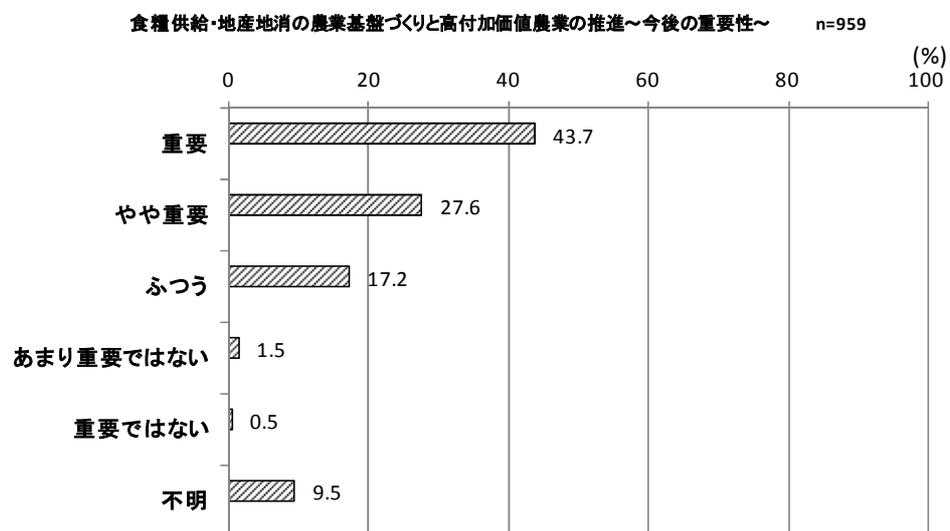
優良な企業の誘致活動の推進について、今後の重要性は、「重要」(49.0%)が最も高く、次いで「やや重要」(25.9%)、「ふつう」(11.6%)の順となっている。

②食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進～現状の満足度～



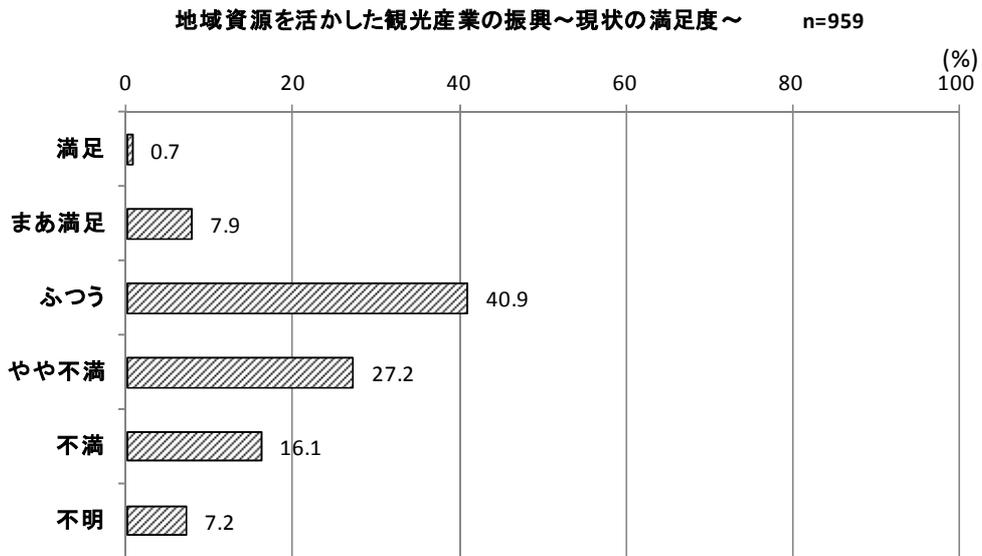
食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(48.1%)が最も高く、次いで「やや不満」(19.1%)、「まあ満足」(14.1%)の順となっている。

食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進～今後の重要性～



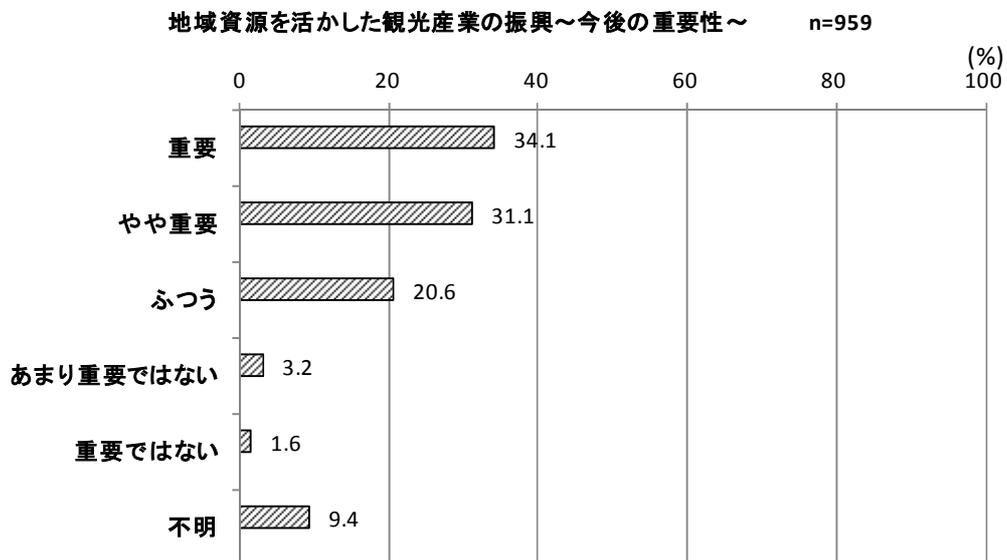
食糧供給・地産地消の基盤づくりと高付加価値農業の推進について、今後の重要性は、「重要」(43.7%)が最も高く、次いで「やや重要」(27.6%)、「ふつう」(17.2%)の順となっている。

③地域資源を活かした観光産業の振興～現状の満足度～



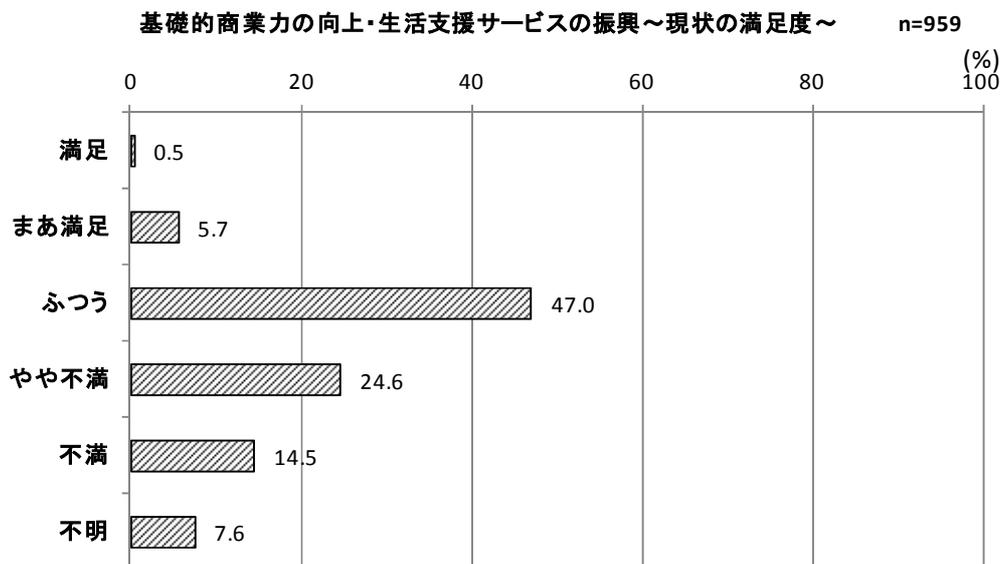
地域資源を活かした観光産業の復興について、現状の満足度は、「ふつう」(40.9%)が最も高く、次いで「やや不満」(27.2%)、「不満」(16.1%)の順となっている。

地域資源を活かした観光産業の振興～今後の重要性～



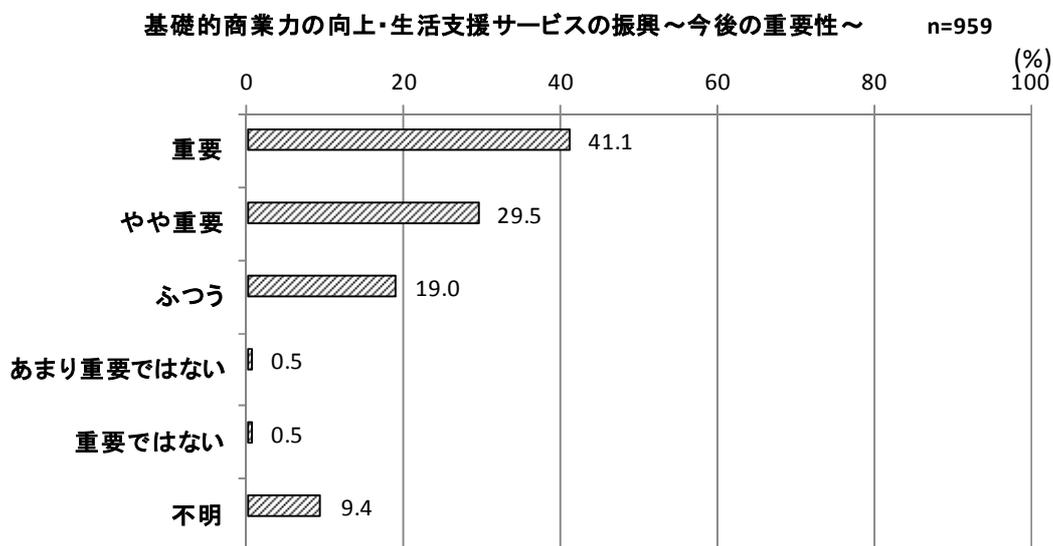
地域資源を活かした観光産業の復興について、今後の重要性は、「重要」(34.1%)が最も高く、次いで「やや重要」(31.1%)、「ふつう」(20.6%)の順となっている。

④基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興～現状の満足度～



基礎的商業力の向上・生活支援サービスの復興について、現状の満足度は、「ふつう」(47.0%)が最も高く、次いで「やや不満」(24.6%)、「不満」(14.5%)の順となっている。

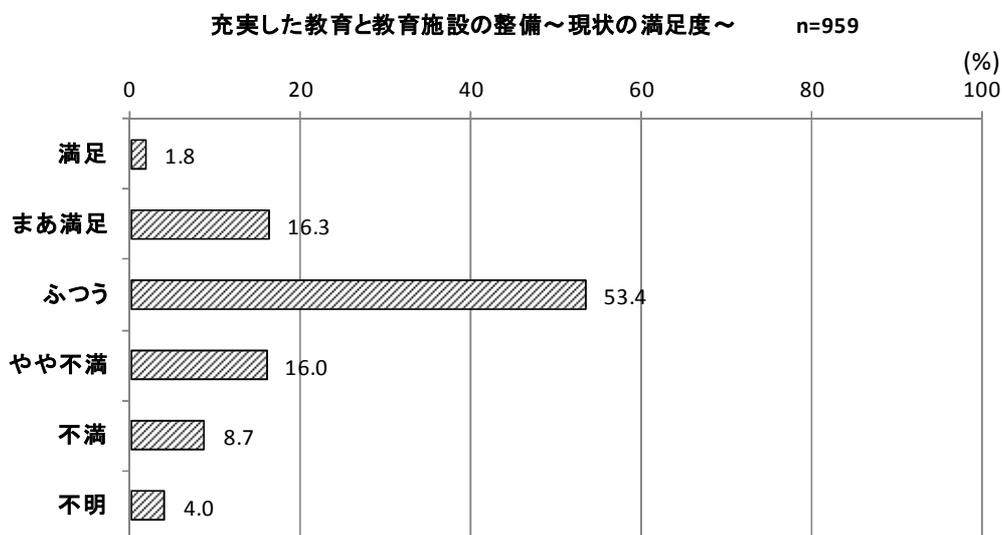
基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興～今後の重要性～



基礎的商業力の向上・生活支援サービスの復興について、今後の重要性は、「重要」(41.1%)が最も高く、次いで「やや重要」(29.5%)、「ふつう」(19.0%)の順となっている。

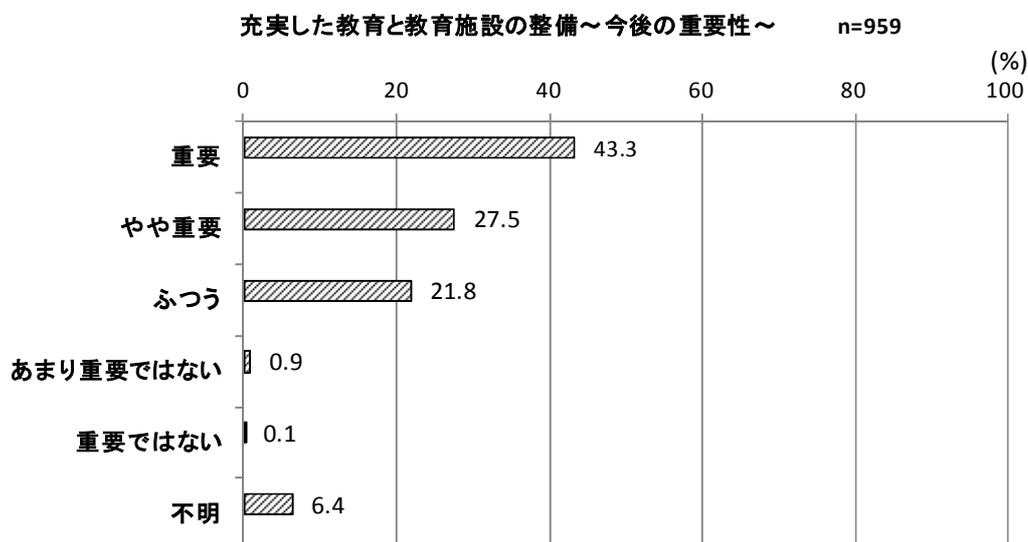
●充実した教育と安心コミュニティのまちづくり『教育・文化・コミュニティ』の分野について

⑤充実した教育と教育施設の整備～現状の満足度～



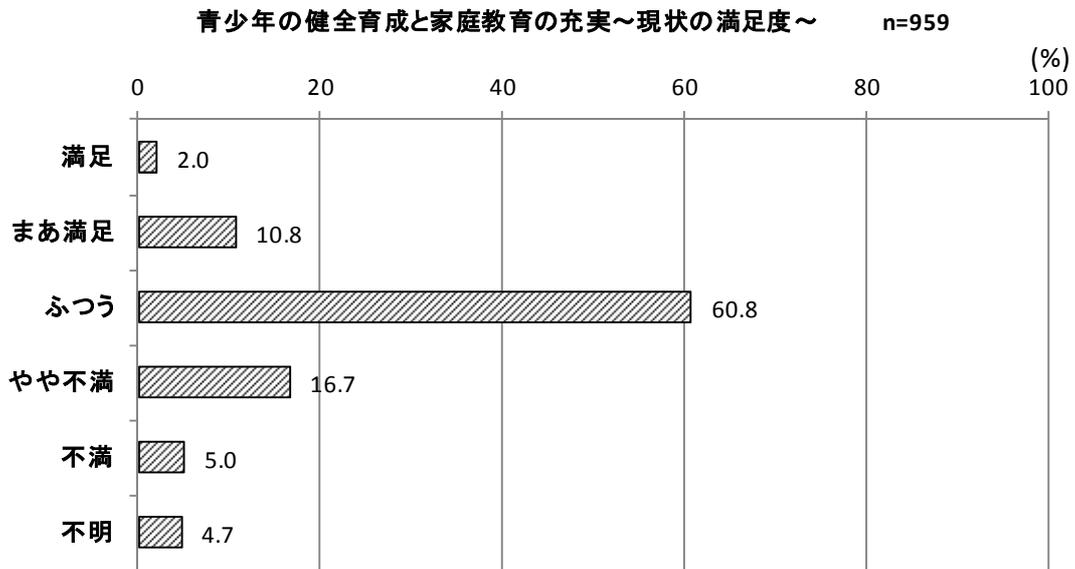
充実した教育と教育施設の整備について、現状の満足度は、「ふつう」(53.4%)が最も高く、次いで「まあ満足」(16.3%)、「やや不満」(16.0%)の順となっている。

充実した教育と教育施設の整備～今後の重要性～



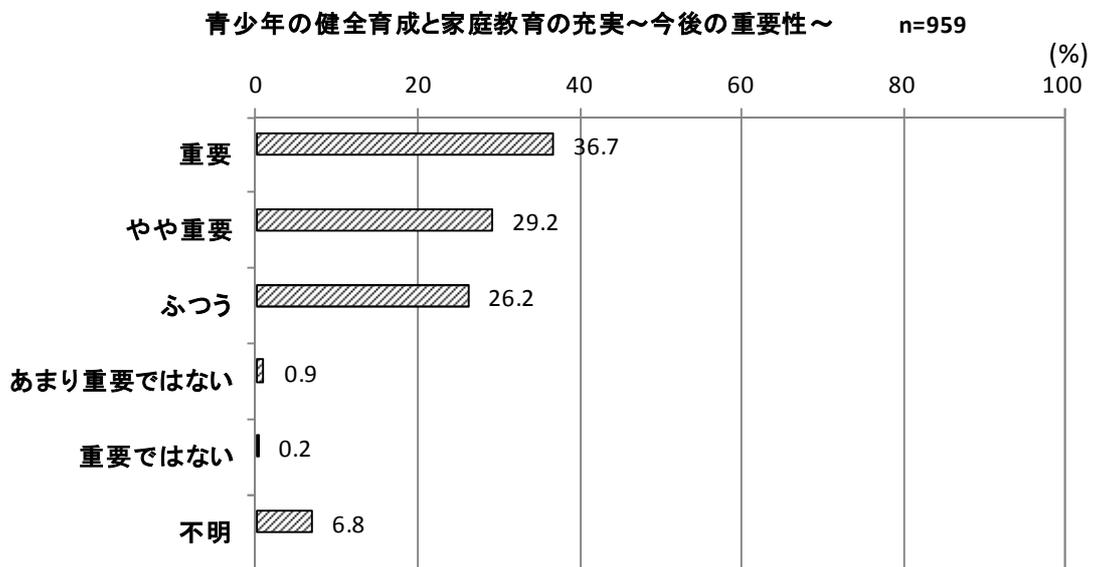
充実した教育と教育施設の整備について、今後の重要性は、「重要」(43.3%)が最も高く、次いで「やや重要」(27.5%)、「ふつう」(21.8%)の順となっている。

⑥青少年の健全育成と家庭教育の充実～現状の満足度～



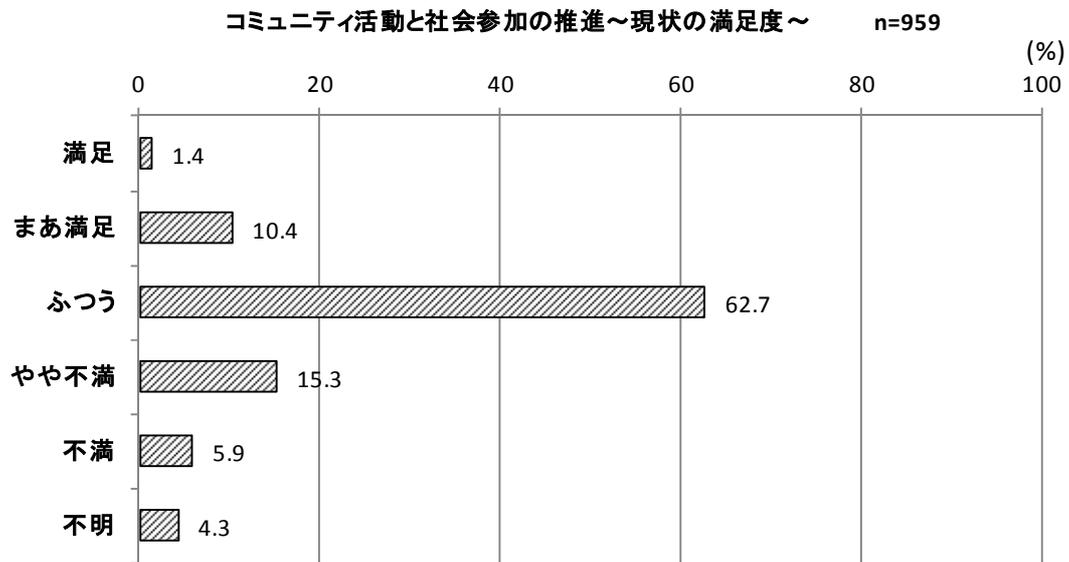
青少年の健全育成と家庭教育の充実について、現状の満足度は、「ふつう」(60.8%)が最も高く、次いで「やや不満」(16.7%)、「まあ満足」(10.8%)の順となっている。

青少年の健全育成と家庭教育の充実～今後の重要性～



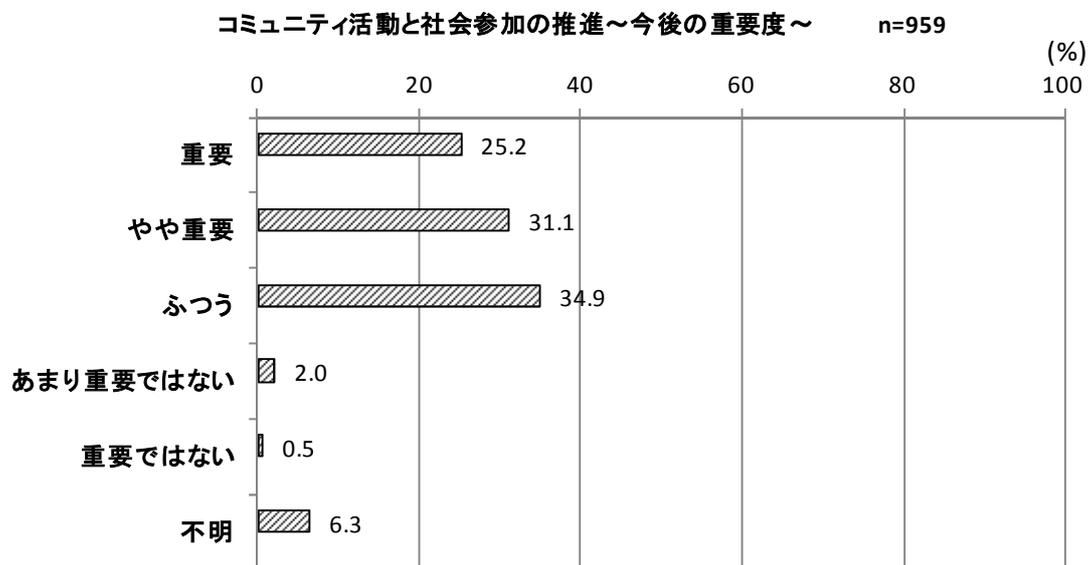
青少年の健全育成と家庭教育の充実について、今後の重要性は、「重要」(36.7%)が最も高く、次いで「やや重要」(29.2%)、「ふつう」(26.2%)の順となっている。

⑦コミュニティ活動と社会参加の推進～現状の満足度～



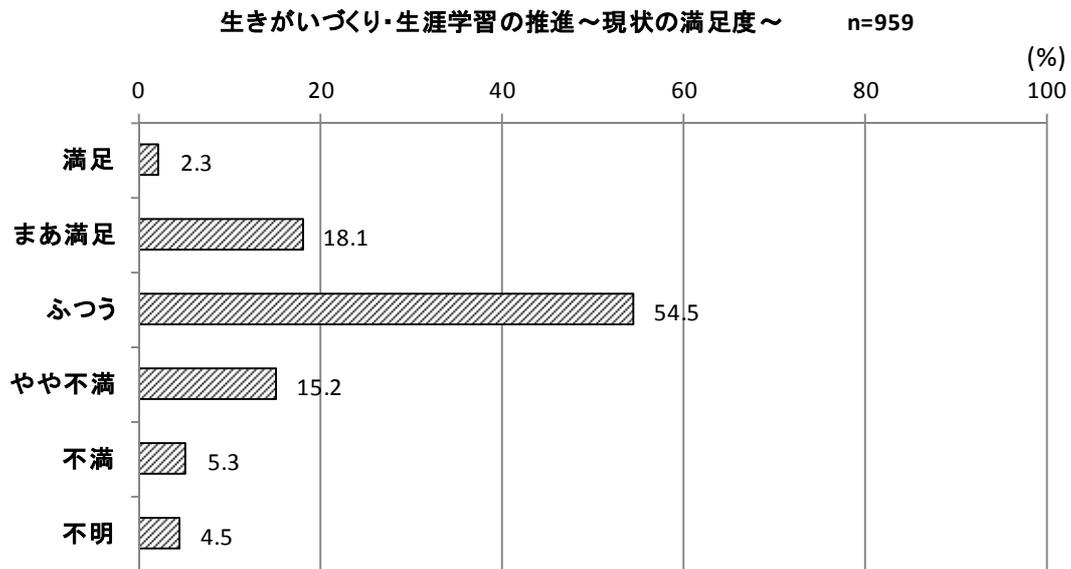
コミュニティ活動と社会参加の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(62.7%)が最も高く、次いで「やや不満」(15.3%)、「まあ満足」(10.4%)の順となっている。

コミュニティ活動と社会参加の推進～今後の重要度～



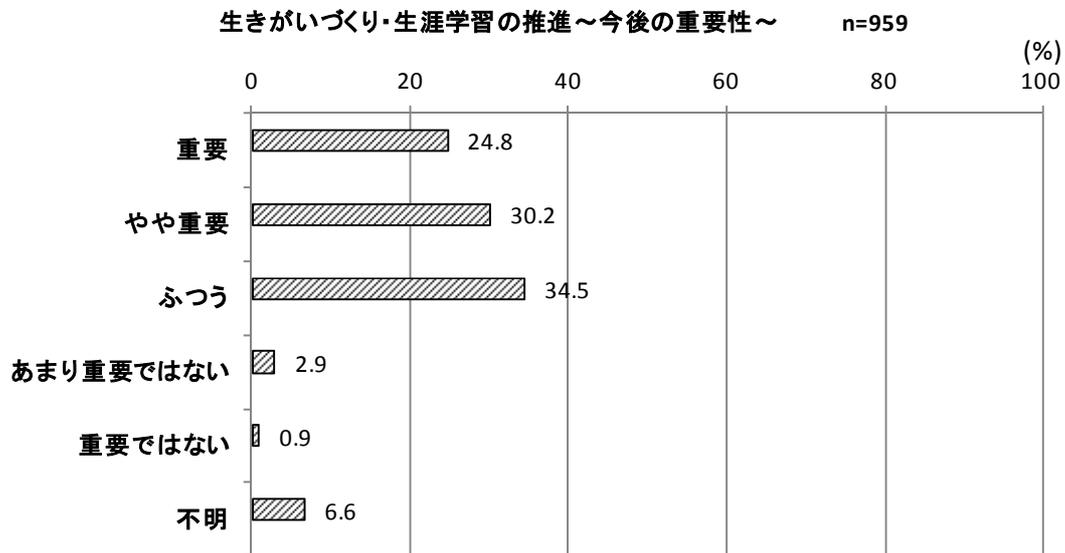
コミュニティ活動と社会参加の推進について、今後の重要性は、「ふつう」(34.9%)が最も高く、次いで「やや重要」(31.1%)、「重要」(25.2%)の順となっている。

⑧生きがいくくり・生涯学習の推進～現状の満足度～



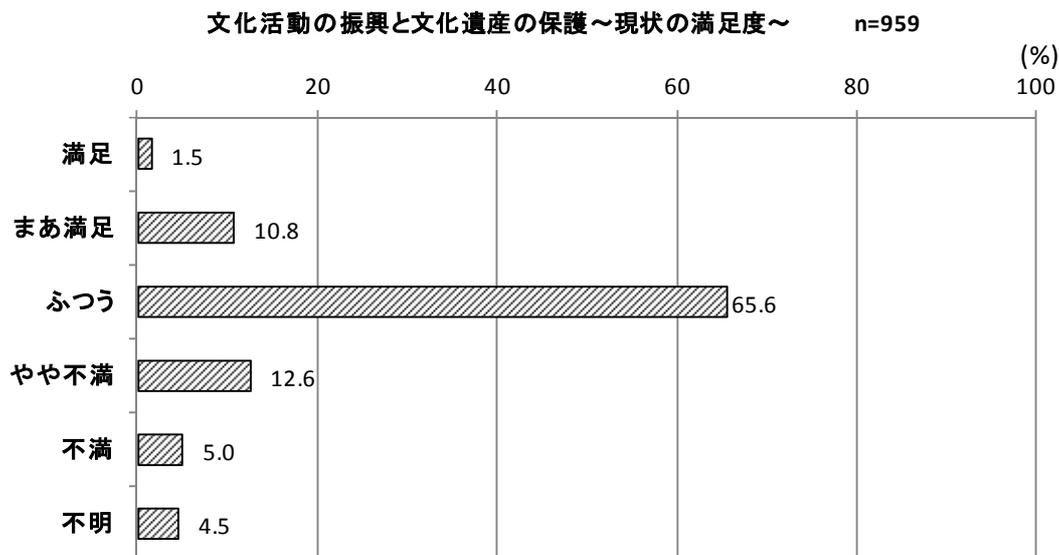
生きがいくくり・生涯学習の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(54.5%)が最も高く、次いで「まあ満足」(18.1%)、「やや不満」(15.2%)の順となっている。

生きがいくくり・生涯学習の推進～今後の重要性～



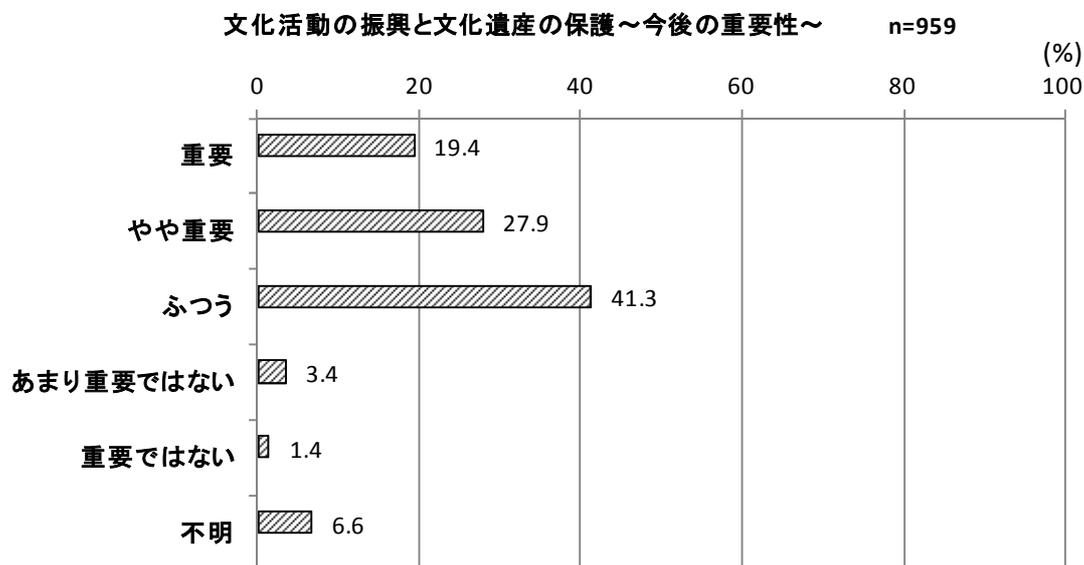
生きがいくくり・生涯学習の推進について、今後の重要性は、「ふつう」(34.5%)が最も高く、次いで「やや重要」(30.2%)、「重要」(24.8%)の順となっている。

⑨文化活動の振興と文化遺産の保護～現状の満足度～



文化活動の振興と文化遺産の保護について、現状の満足度は、「ふつう」(65.6%)が最も高く、次いで「やや不満」(12.6%)、「まあ満足」(10.8%)の順となっている。

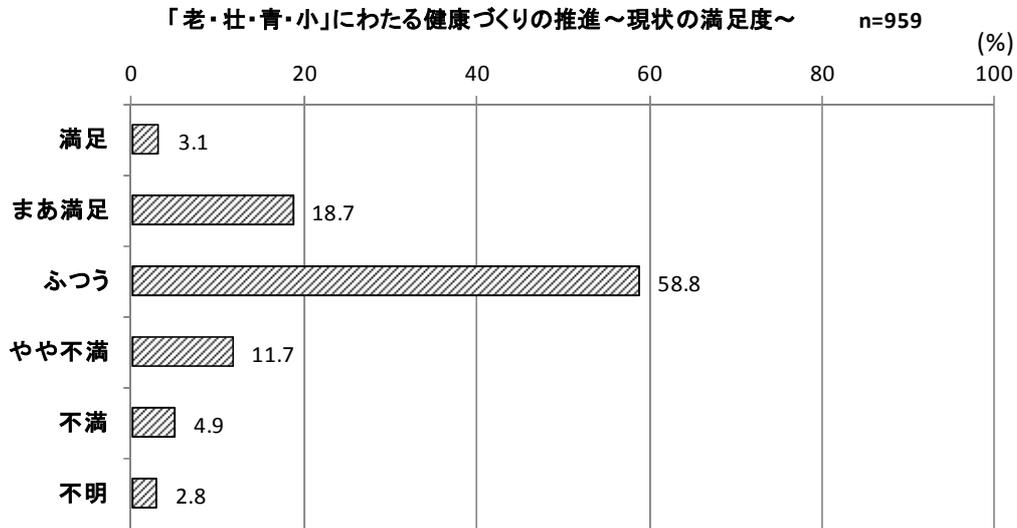
文化活動の振興と文化遺産の保護～今後の重要性～



文化活動の振興と文化遺産の保護について、今後の重要性は、「ふつう」(41.3%)が最も高く、次いで「やや重要」(27.9%)、「重要」(19.4%)の順となっている。

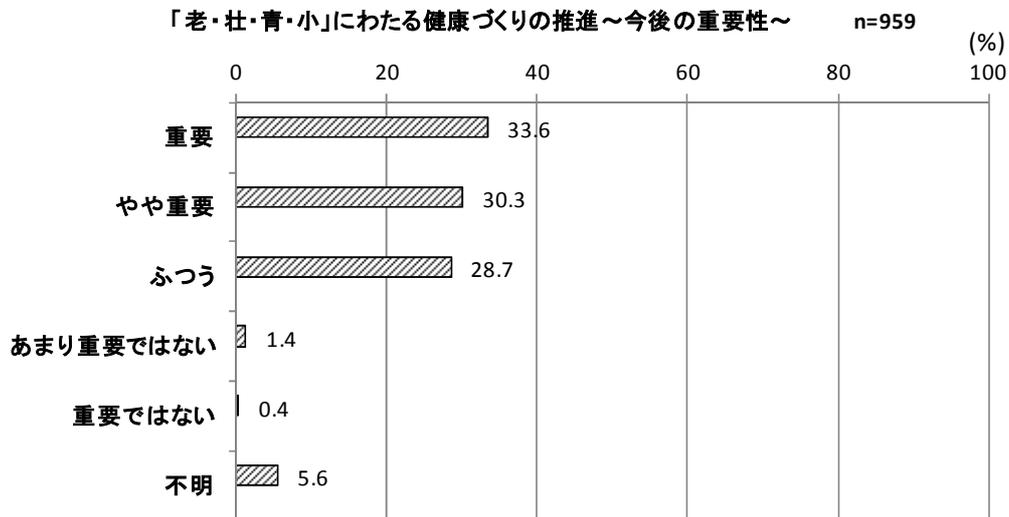
●健やかな心身と思いやりを育む安心のまちづくり『健康・子育て・福祉』の分野について

⑩「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進～現状の満足度～



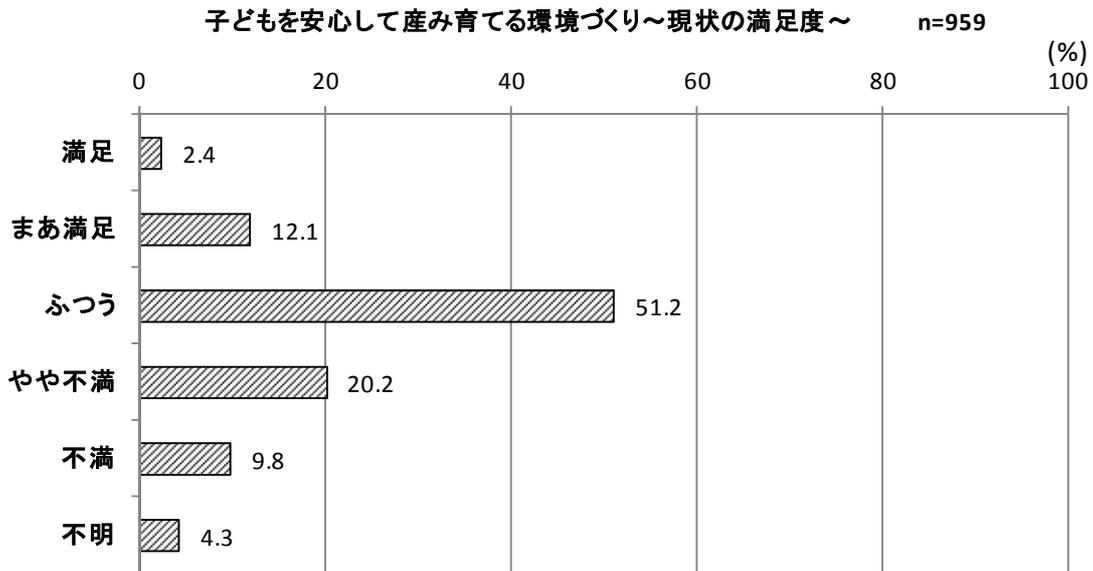
「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進について、現状の満足度は、「ふつう」(58.8%)が最も高く、次いで「まあ満足」(18.7%)、「やや不満」(11.7%)の順となっている。

「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進～今後の重要性～



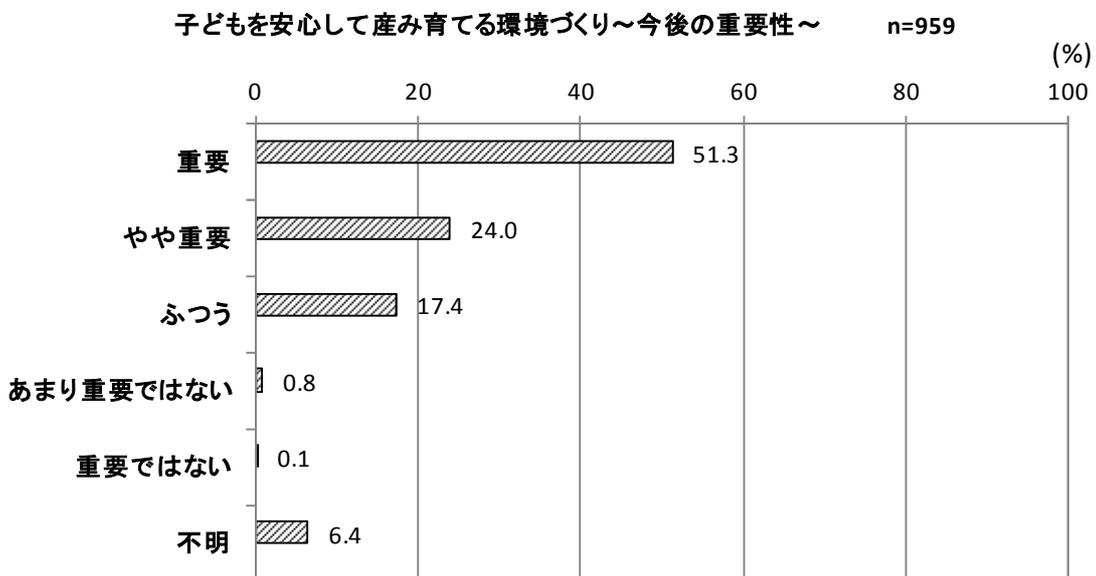
「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進について、今後の重要性は、「重要」(33.6%)が最も高く、次いで「やや重要」(30.3%)、「ふつう」(28.7%)の順となっている。

⑪子どもを安心して産み育てる環境づくり～現状の満足度～



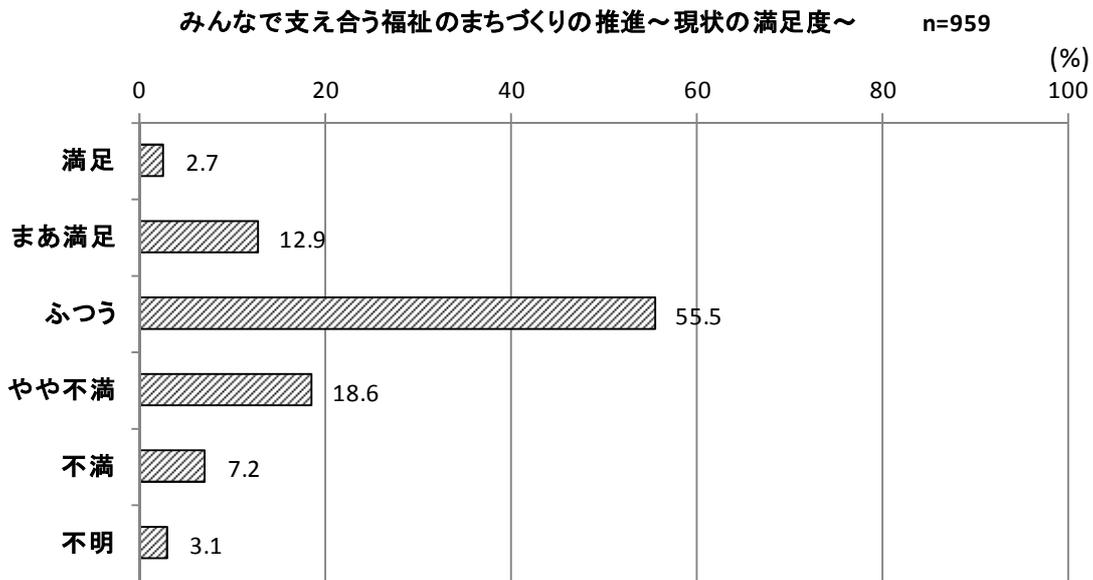
子どもを安心して産み育てる環境づくりについて、現状の満足度は、「ふつう」(51.2%)が最も高く、次いで「やや不満」(20.2%)、「まあ満足」(12.1%)の順となっている。

子どもを安心して産み育てる環境づくり～今後の重要性～



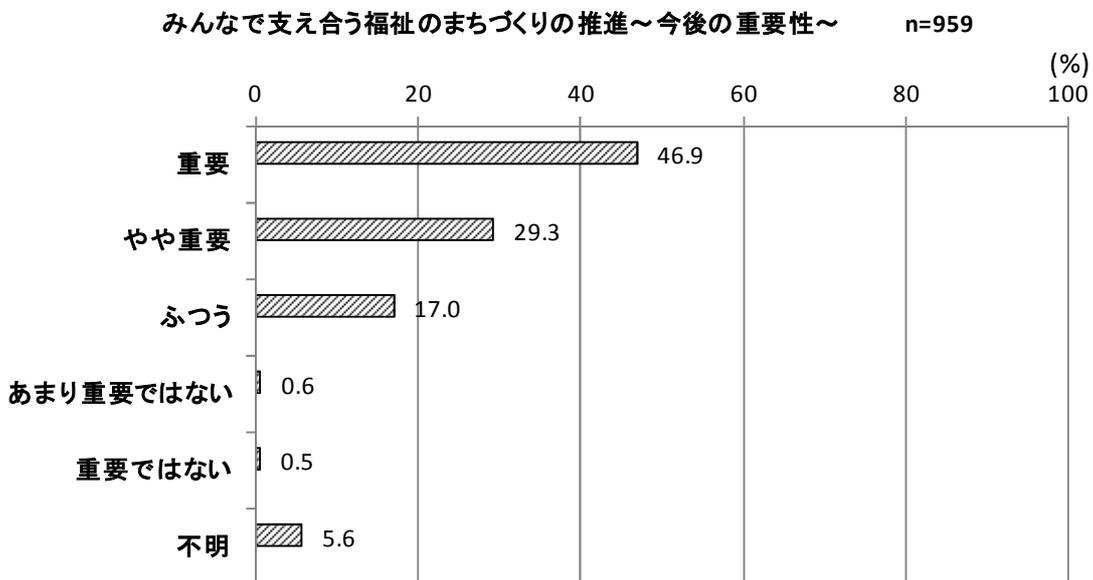
子どもを安心して産み育てる環境づくりについて、今後の重要性は、「重要」(51.3%)が最も高く、次いで「やや重要」(24.0%)、「ふつう」(17.4%)の順となっている。

⑫みんなで支え合う福祉のまちづくりの推進～現状の満足度～



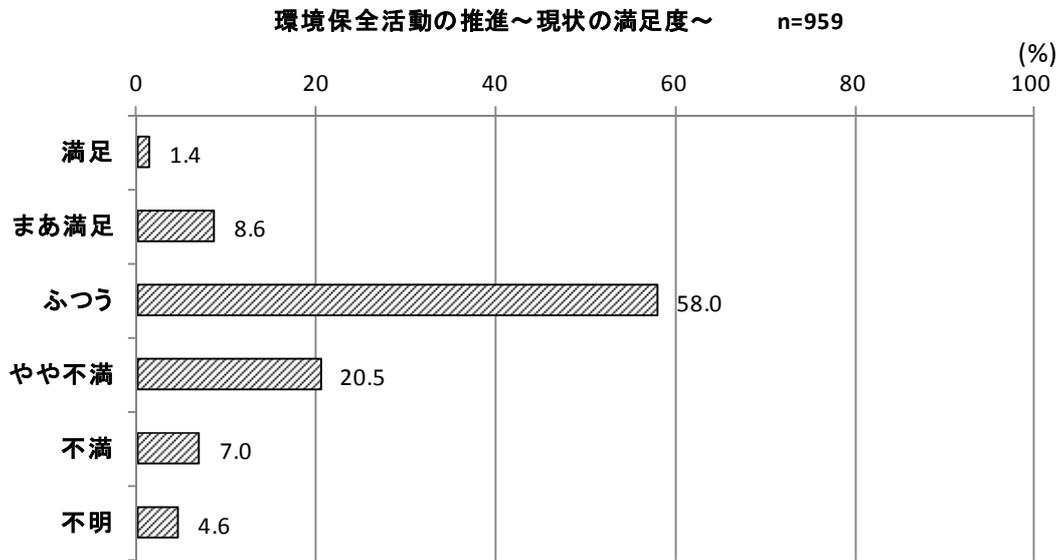
みんなで支え合う福祉のまちづくりの推進について、現状の満足度は、「ふつう」(55.5%)が最も高く、次いで「やや不満」(18.6%)、「まあ満足」(12.9%)の順となっている。

みんなで支え合う福祉のまちづくりの推進～今後の重要性～



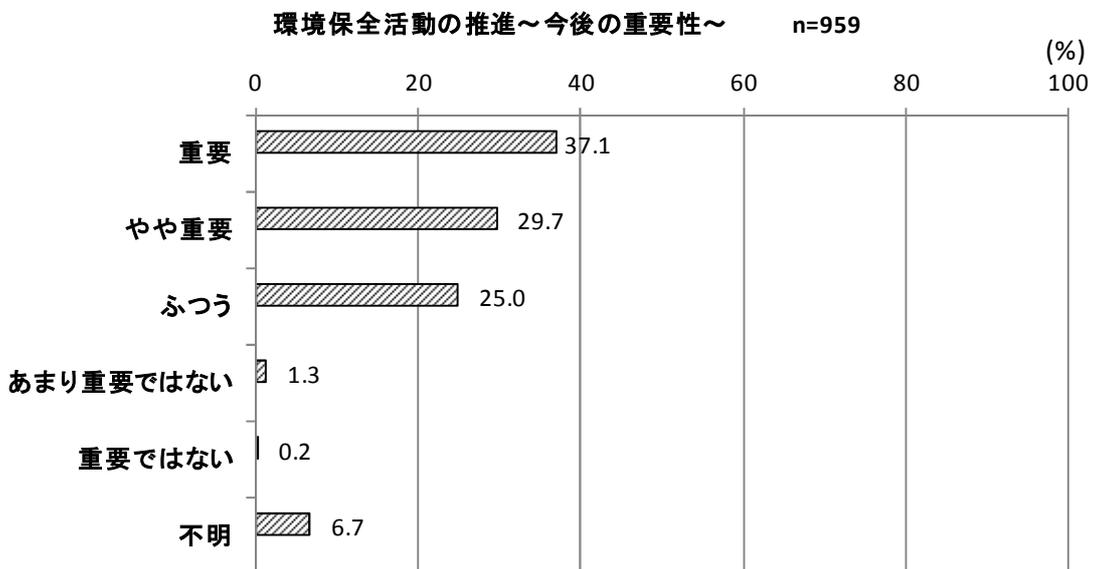
みんなで支え合う福祉のまちづくりの推進について、今後の重要性は、「重要」(46.9%)が最も高く、次いで「やや重要」(29.3%)、「ふつう」(17.0%)の順となっている。

●安全で快適な生活環境整備を目指すまちづくり『生活・インフラ』の分野について
 ⑬環境保全活動の推進～現状の満足度～



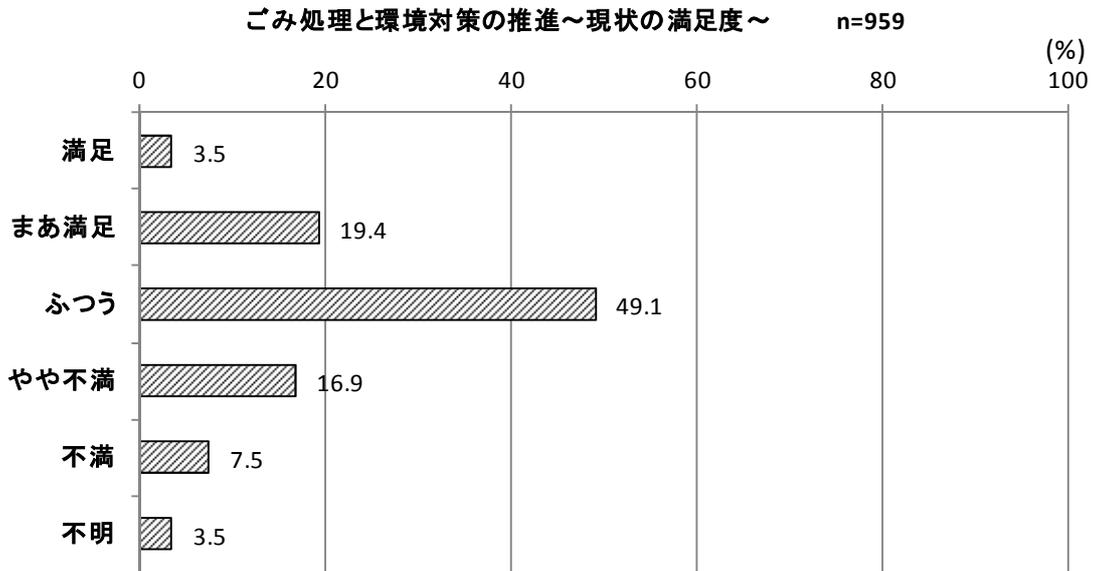
環境保全活動の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(58.0%)が最も高く、次いで「やや不満」(20.5%)、「まあ満足」(8.6%)の順となっている。

環境保全活動の推進～今後の重要性～



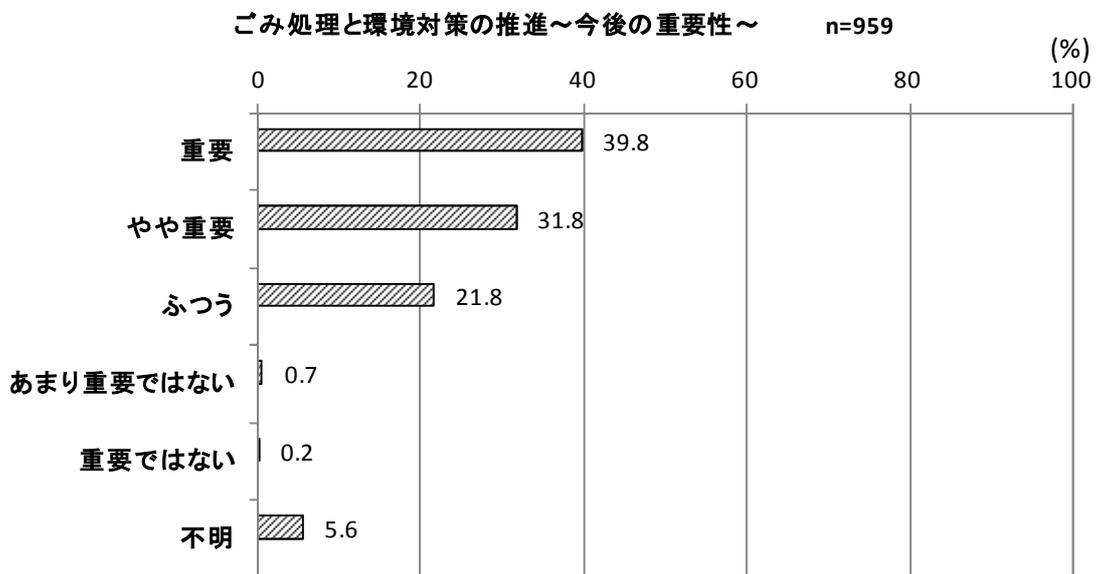
環境保全活動の推進について、今後の重要性は、「重要」(37.1%)が最も高く、次いで「やや重要」(29.7%)、「ふつう」(25.0%)の順となっている。

⑭ごみ処理と環境対策の推進～現状の満足度～



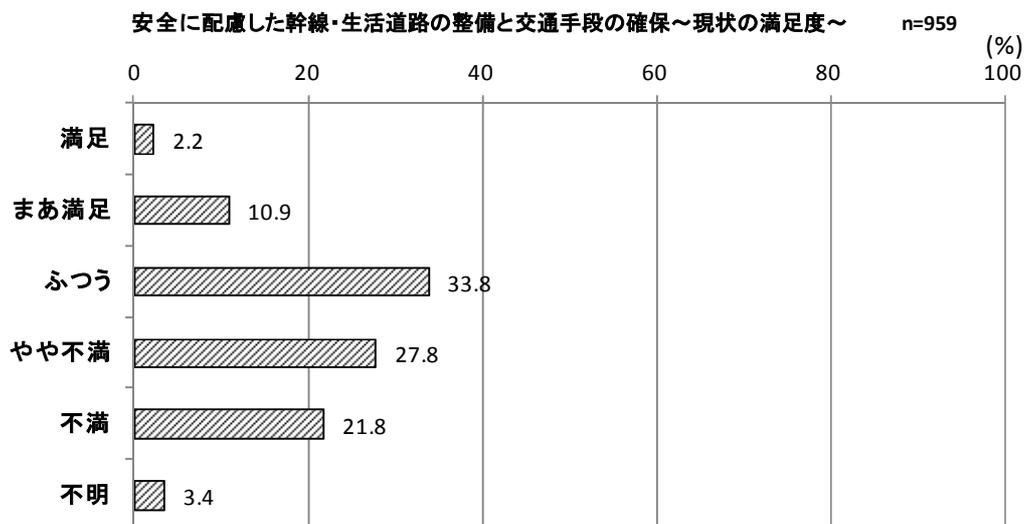
ごみ処理と環境対策の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(49.1%)が最も高く、次いで「まあ満足」(19.4%)、「やや不満」(16.9%)の順となっている。

ごみ処理と環境対策の推進～今後の重要性～



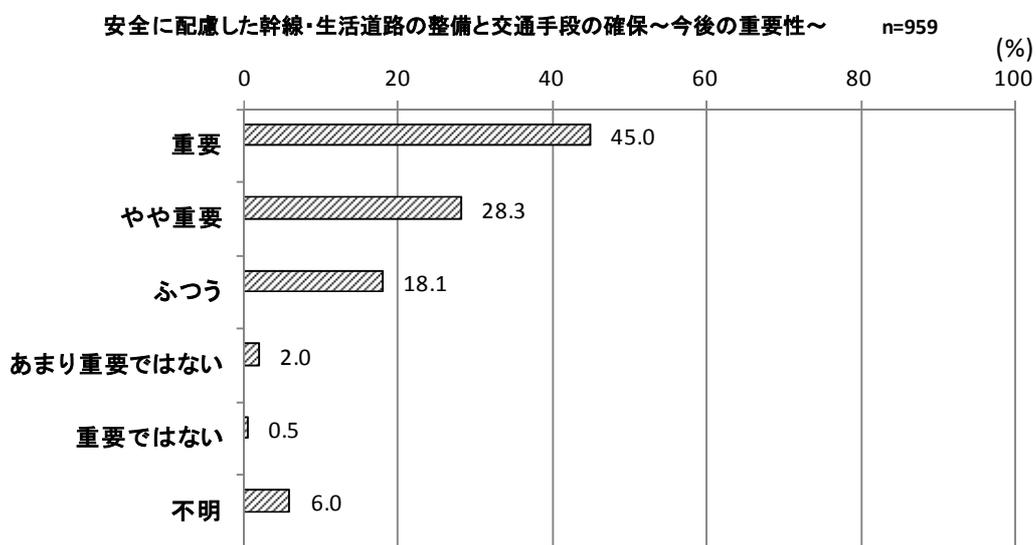
ごみ処理と環境対策の推進について、今後の重要性は、「重要」(39.8%)が最も高く、次いで「やや重要」(31.8%)、「ふつう」(21.8%)の順となっている。

⑮安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保～現状の満足度～



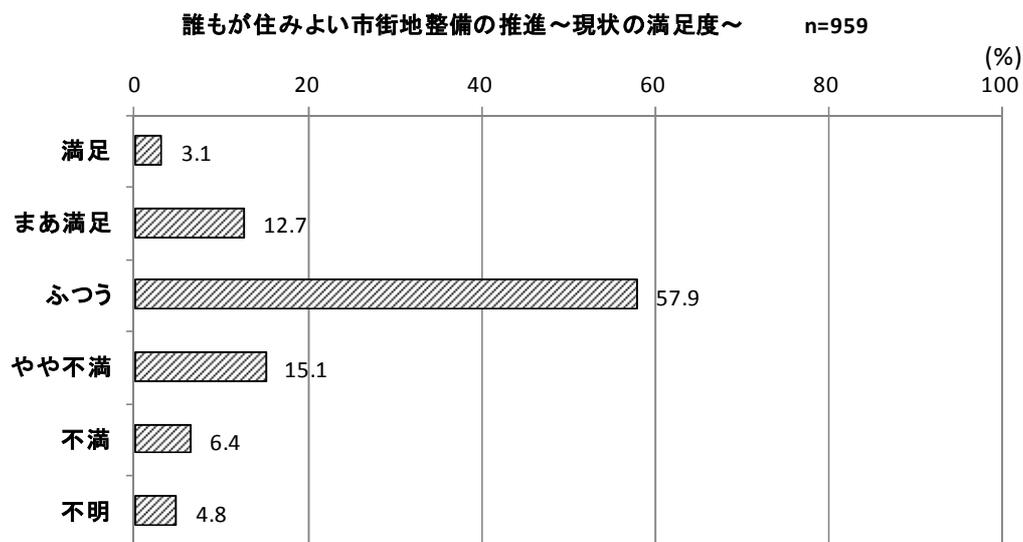
安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保について、現状の満足度は、「ふつう」(33.8%)が最も高く、次いで「やや不満」(27.8%)、「不満」(21.8%)の順となっている。

安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保～今後の重要性～



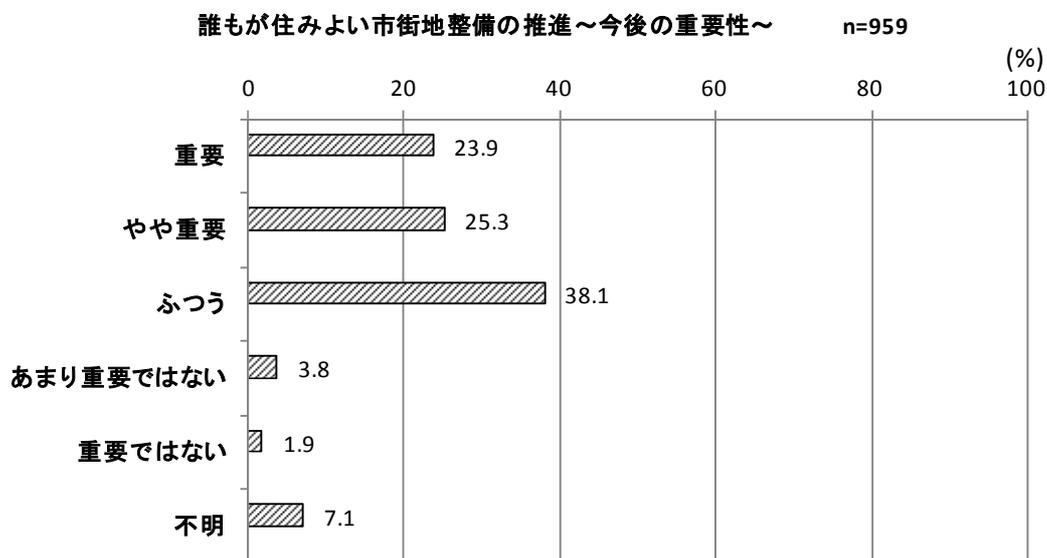
安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保について、今後の重要性は、「重要」(45.0%)が最も高く、次いで「やや重要」(28.3%)、「ふつう」(18.1%)の順となっている。

⑩誰もが住みよい市街地整備の推進～現状の満足度～



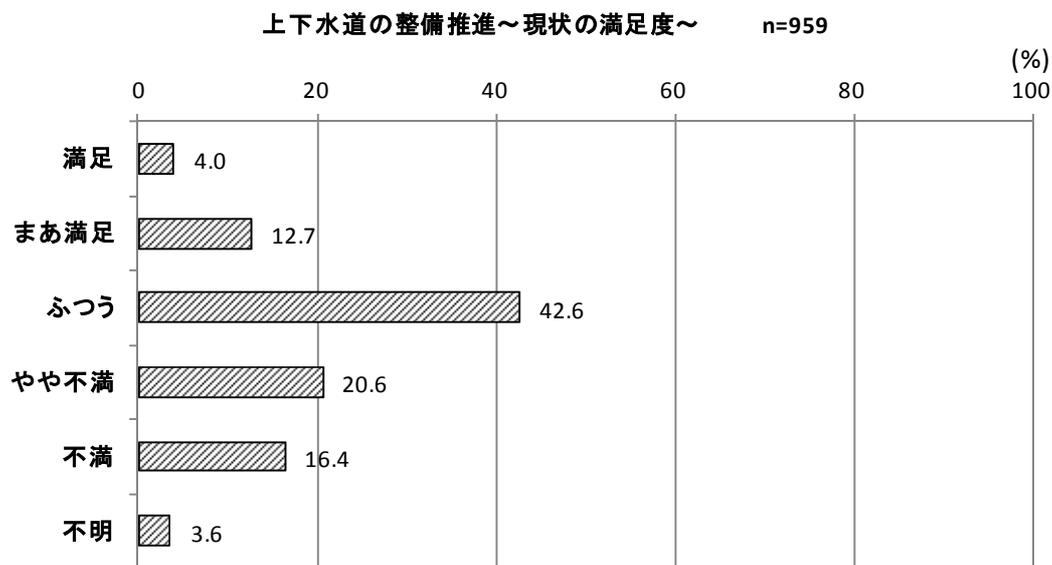
誰もが住みよい市街地整備の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(57.9%)が最も高く、「やや不満」(15.1%)、「まあ満足」(12.7%)の順となっている。

誰もが住みよい市街地整備の推進～今後の重要性～



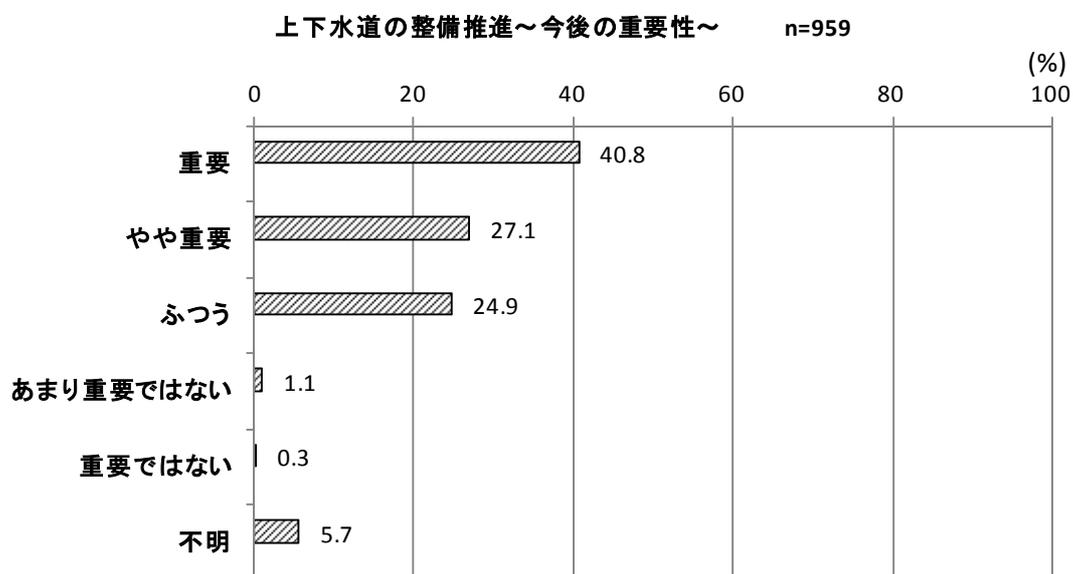
誰もが住みよい市街地整備の推進について、今後の重要性は、「ふつう」(38.1%)が最も高く、次いで「やや重要」(25.3%)、「重要」(23.9%)の順となっている。

⑰上下水道の整備推進～現状の満足度～



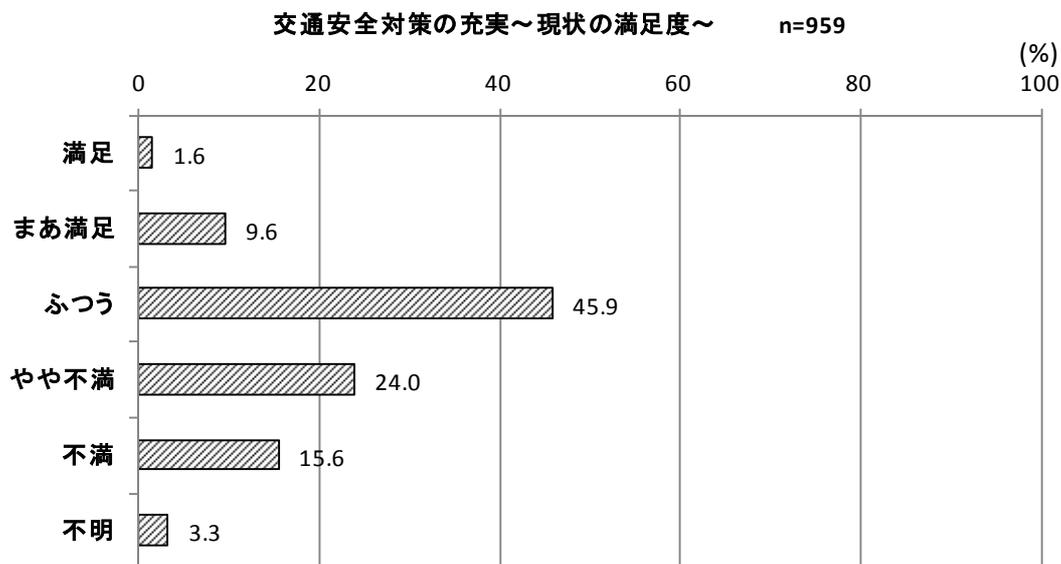
上下水道の整備推進について、現状の満足度は、「ふつう」(42.6%)が最も高く、次いで「やや不満」(20.6%)、「不満」(16.4%)の順となっている。

上下水道の整備推進～今後の重要性～



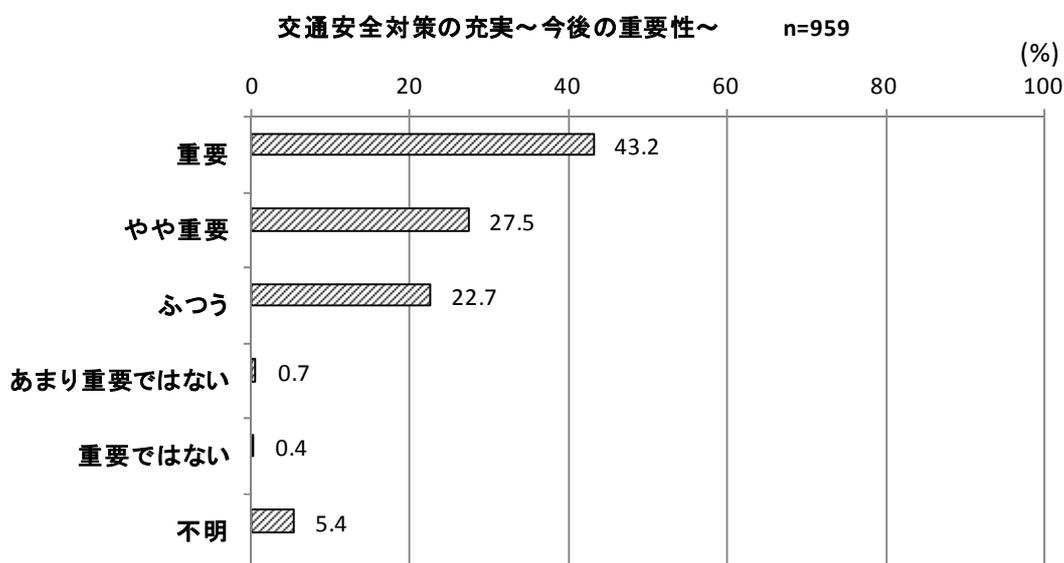
上下水道の整備推進について、今後の重要性は、「重要」(40.8%)が最も高く、次いで「やや重要」(27.1%)、「ふつう」(24.9%)の順となっている。

⑩交通安全対策の充実～現状の満足度～



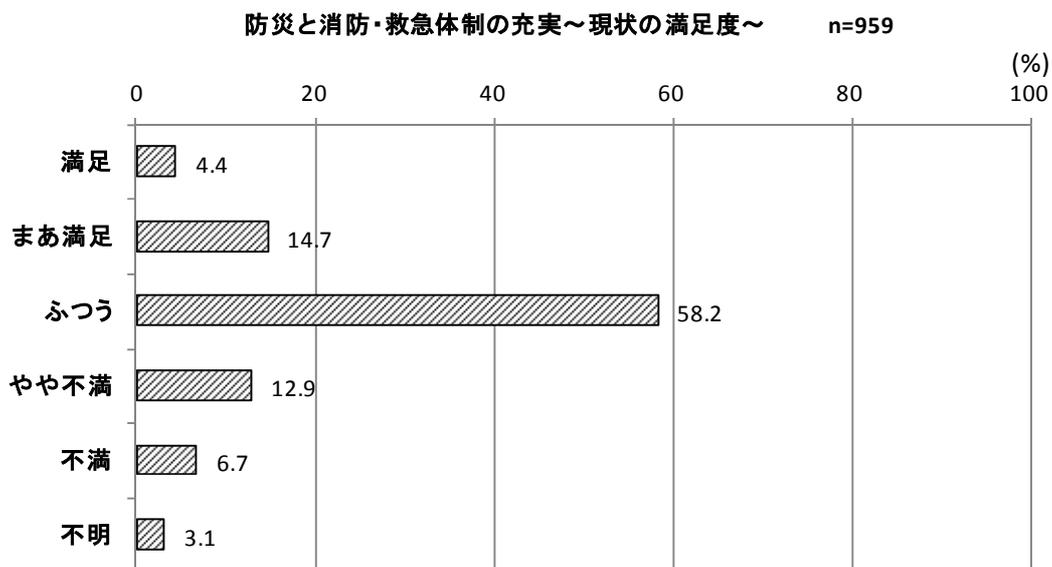
交通安全対策の充実について、現状の満足度は、「ふつう」(45.9%)が最も高く、次いで「やや不満」(24.0%)、「不満」(15.6%)の順となっている。

交通安全対策の充実～今後の重要性～



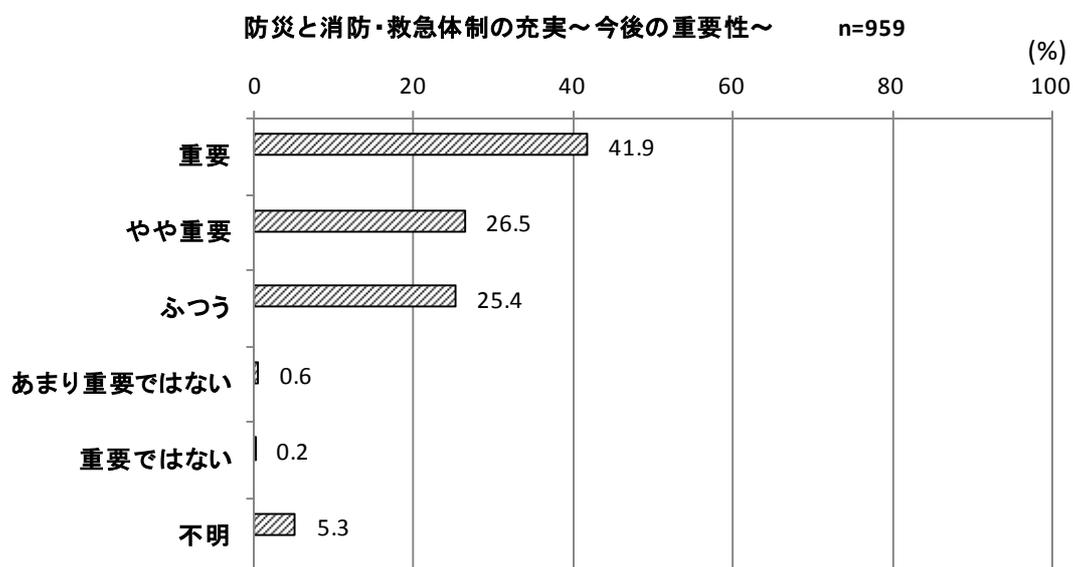
交通安全対策の充実について、今後の重要性は、「重要」(43.2%)が最も高く、次いで「やや重要」(27.5%)、「ふつう」(22.7%)の順となっている。

⑱防災と消防・救急体制の充実～現状の満足度～



防災と消防・救急体制の充実について、現状の満足度は、「ふつう」(58.2%)が最も高く、次いで「まあ満足」(14.7%)、「やや不満」(12.9%)の順となっている。

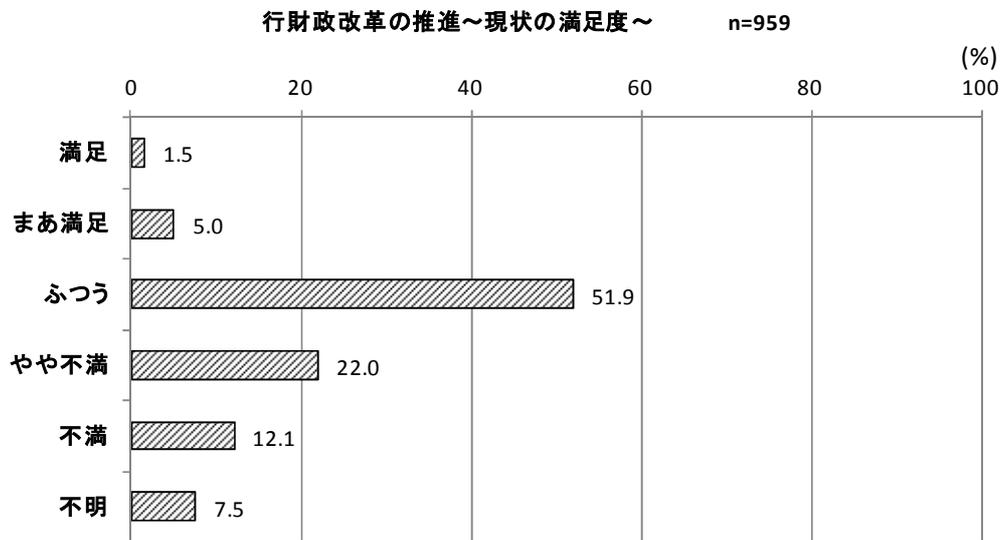
防災と消防・救急体制の充実～今後の重要性～



防災と消防・救急体制の充実について、今後の重要性は、「重要」(41.9%)が最も高く、次いで「やや重要」(26.5%)、「ふつう」(25.4%)の順となっている。

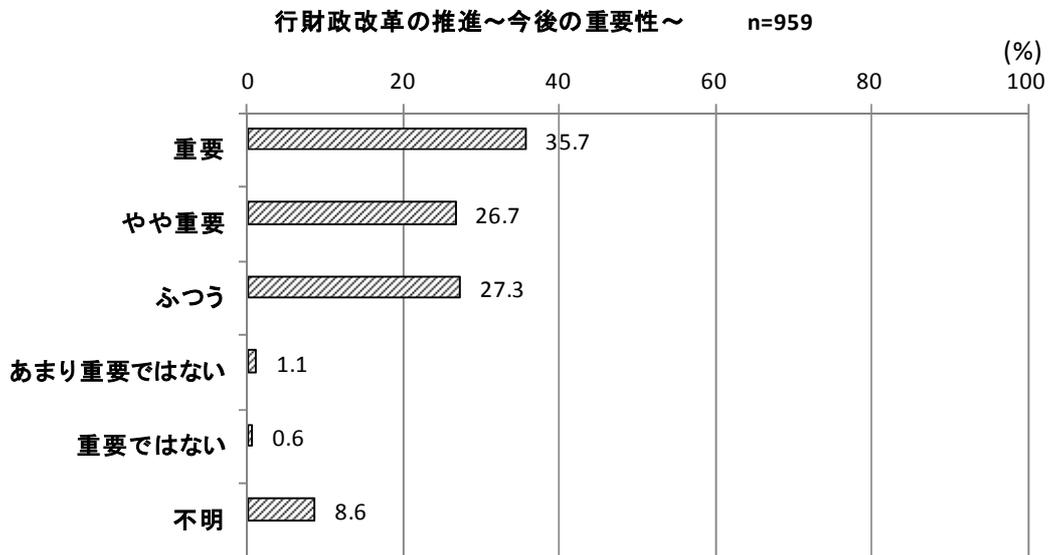
●安全・安心で活力あるまちづくりにむけた基盤づくりについて

⑩行財政改革の推進～現状の満足度～



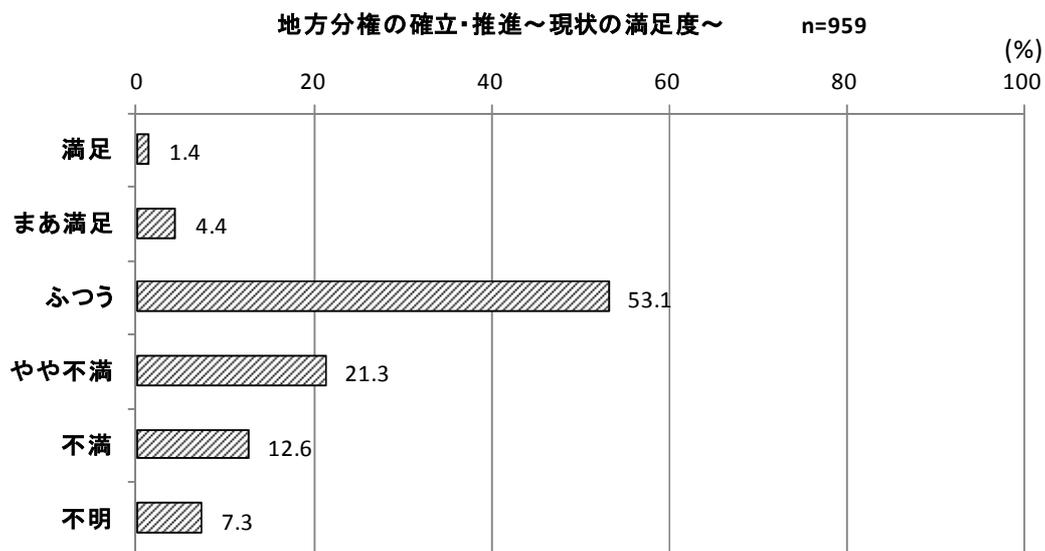
行財政改革の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(51.9%)が最も高く、次いで「やや不満」(22.0%)、「不満」(12.1%)の順となっている。

行財政改革の推進～今後の重要性～



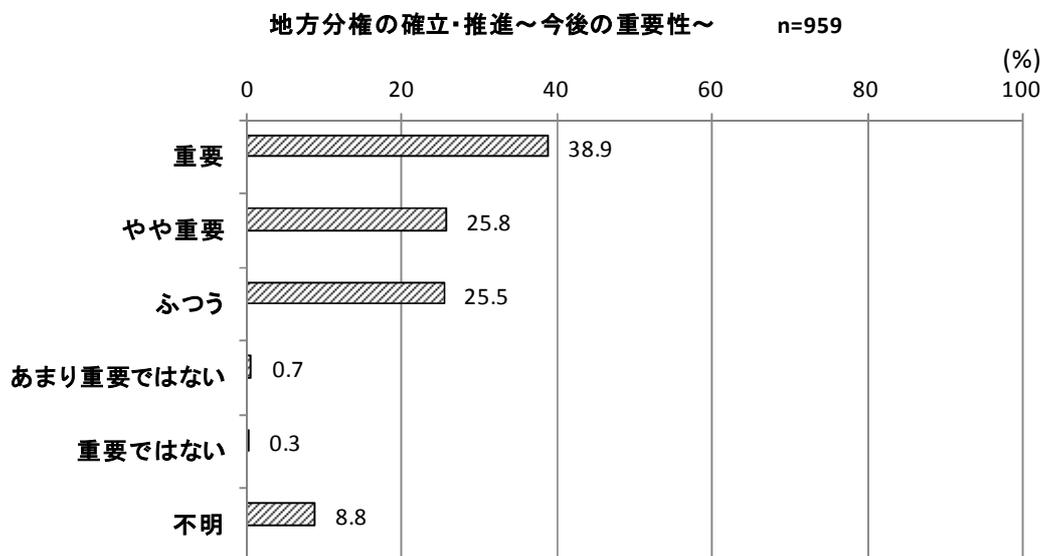
行財政改革の推進について、今後の重要性は、「重要」(35.7%)が最も高く、次いで「ふつう」(27.3%)、「やや重要」(26.7%)の順となっている。

②地方分権の確立・推進～現状の満足度～



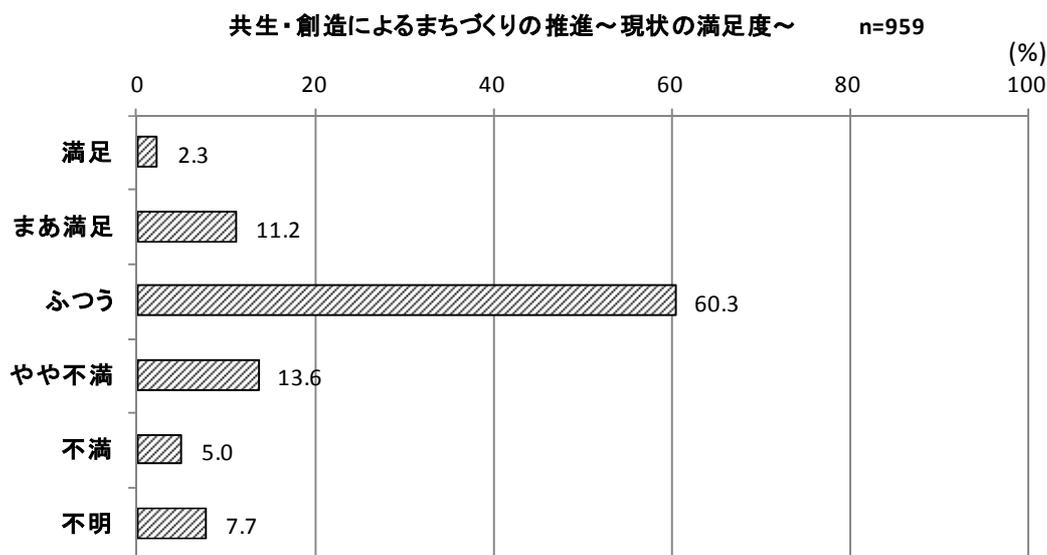
地方分権の確立・推進について、現状の満足度は、「ふつう」(53.1%)が最も高く、次いで「やや不満」(21.3%)、「不満」(12.6%)の順となっている。

地方分権の確立・推進～今後の重要性～



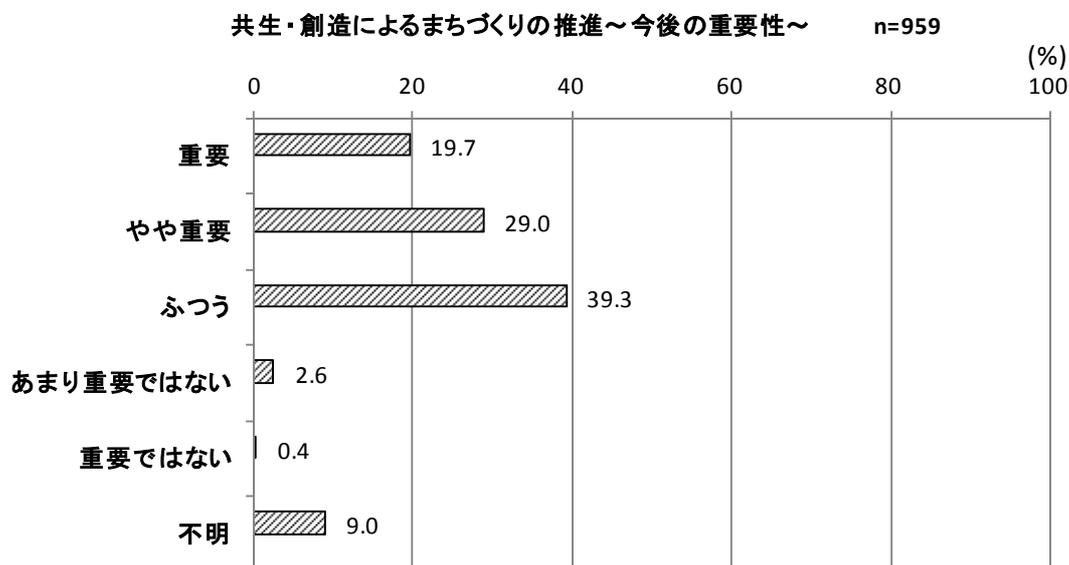
地方分権の確立・推進について、今後の重要性は、「重要」(38.9%)が最も高く、次いで「やや重要」(25.8%)、「ふつう」(25.5%)の順となっている。

⑫共生・創造によるまちづくりの推進～現状の満足度～



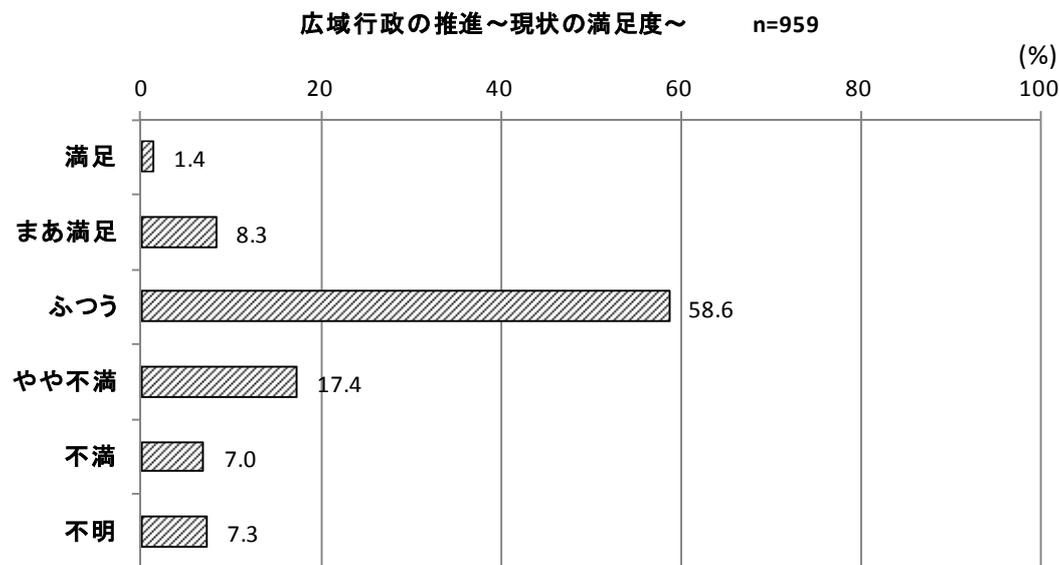
共生・創造によるまちづくりの推進について、現状の満足度は、「ふつう」(60.3%)が最も高く、次いで「やや不満」(13.6%)、「まあ満足」(11.2%)の順となっている。

共生・創造によるまちづくりの推進～今後の重要性～



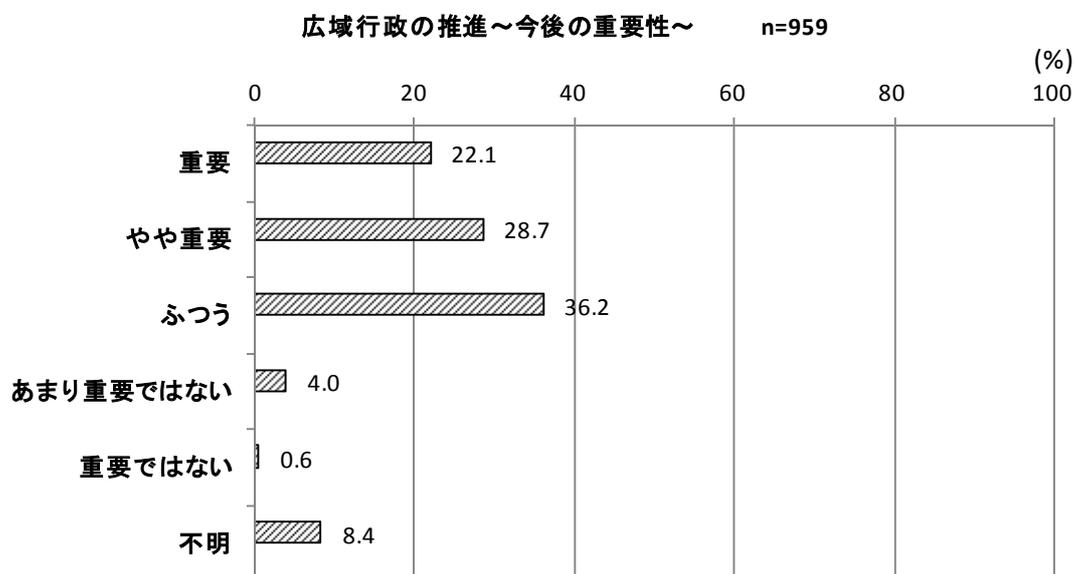
共生・創造によるまちづくりの推進について、今後の重要性は、「ふつう」(39.3%)が最も高く、次いで「やや重要」(29.0%)、「重要」(19.7%)の順となっている。

②③ 広域行政の推進～現状の満足度～



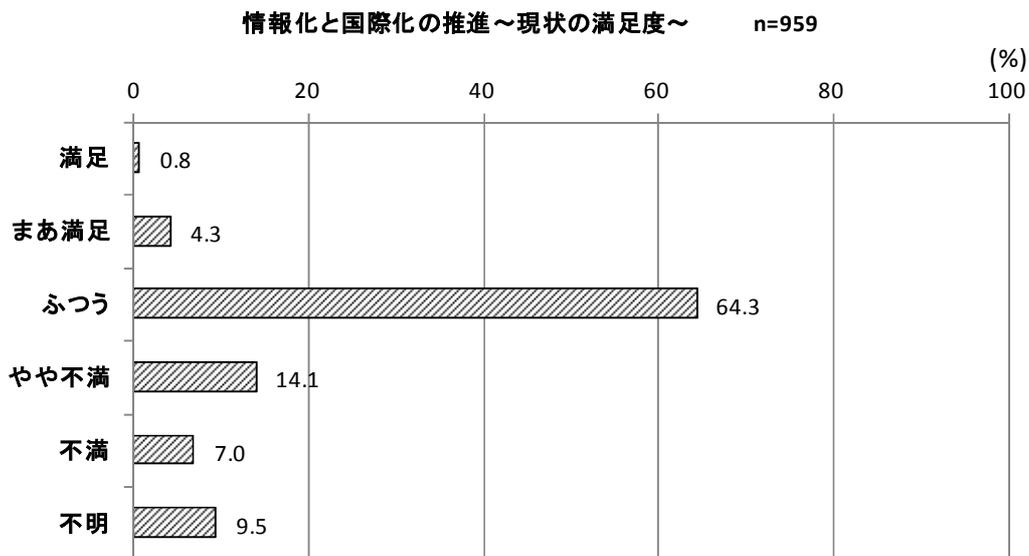
広域行政の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(58.6%)が最も高く、次いで「やや不満」(17.4%)、「まあ満足」(8.3%)の順となっている。

広域行政の推進～今後の重要性～



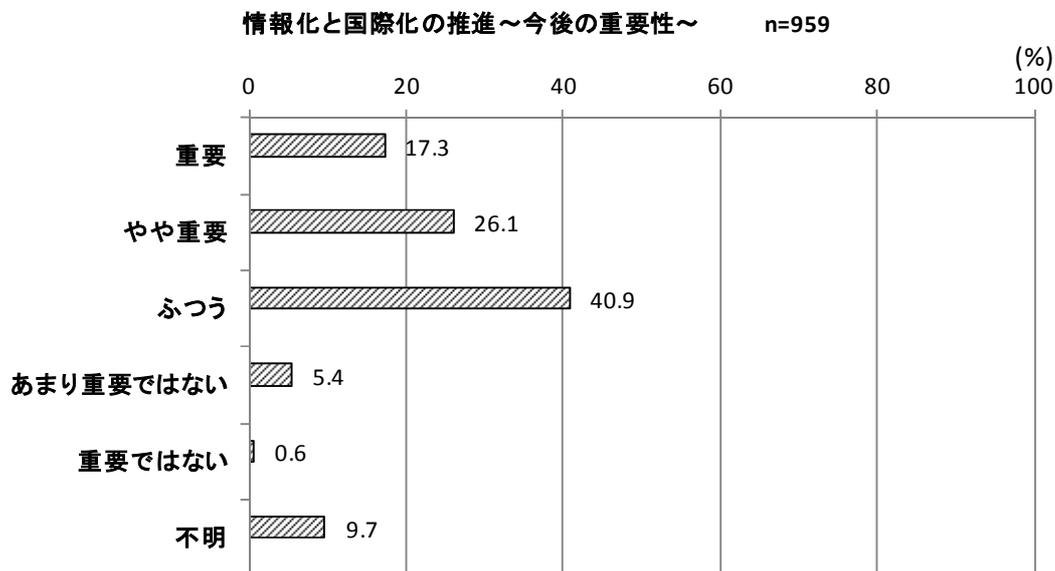
広域行政の推進について、今後の重要性は、「ふつう」(36.2%)が最も高く、次いで「やや重要」(28.7%)、「重要」(22.1%)の順となっている。

②④情報化と国際化の推進～現状の満足度～



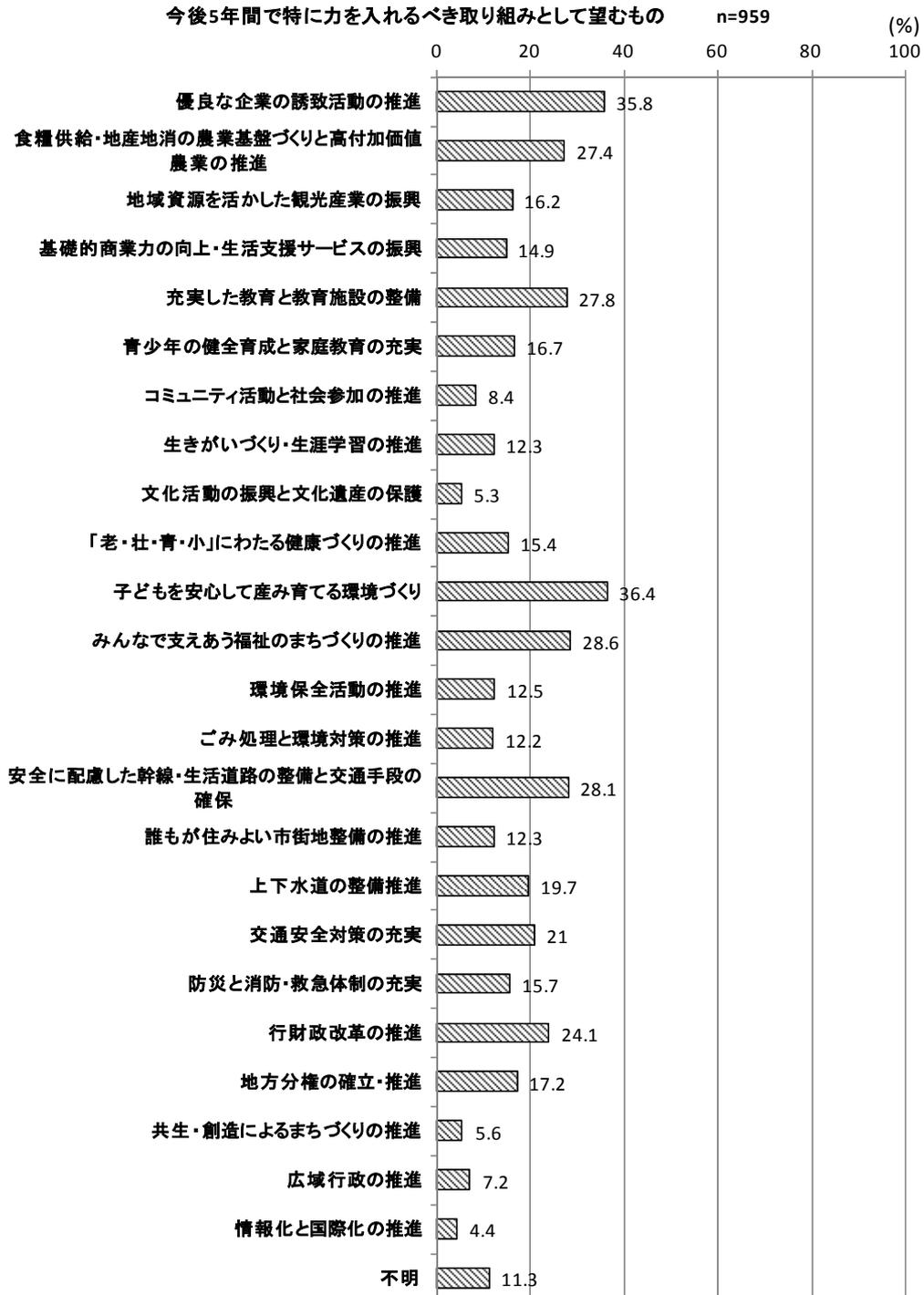
情報化と国際化の推進について、現状の満足度は、「ふつう」(64.3%)が最も高く、次いで「やや不満」(14.1%)、「不満」(7.0%)の順となっている。

情報化と国際化の推進～今後の重要性～



情報化と国際化の推進について、今後の重要性は、「ふつう」(40.9%)が最も高く、次いで「やや重要」(26.1%)、「重要」(17.3%)の順となっている。

問6 あなたは、茨城町が今後5年間で特に力を入れるべき取り組みとして、どのようなものを望みますか。問5の設問項目(①~④)の中から5つまで選び、番号を記入してください。(MA)



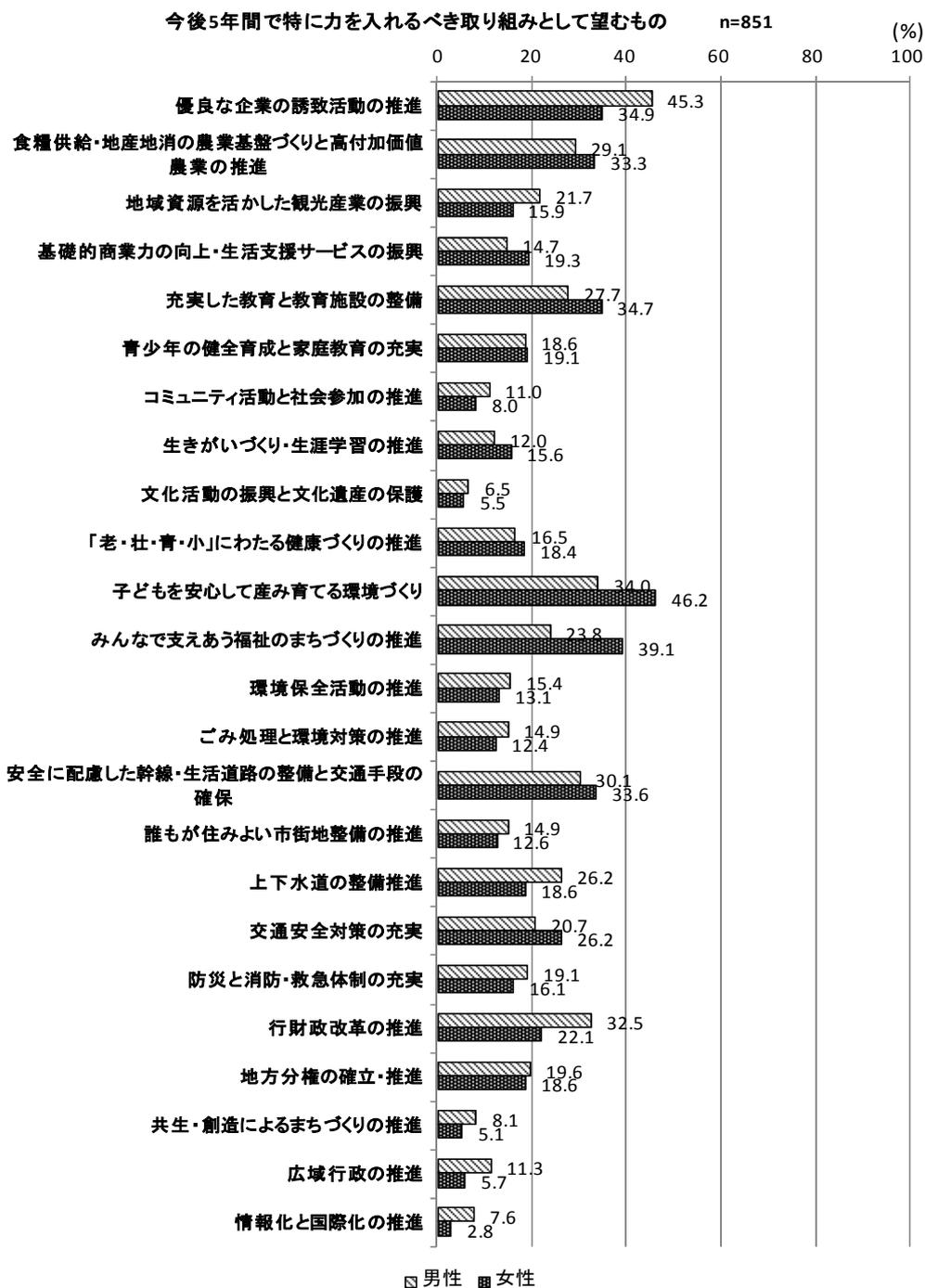
今後5年間で特に力を入れるべき取り組みとして望むもの

(MA)

| No. | 施策項目 | 件数 | (全体)% | (除不)% |
|-----|------------------------------|-----|-------|-------|
| 1 | 優良な企業の誘致活動の推進 | 343 | 35.8 | 40.3 |
| 2 | 食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進 | 263 | 27.4 | 30.9 |
| 3 | 地域資源を活かした観光産業の振興 | 155 | 16.2 | 18.2 |
| 4 | 基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興 | 143 | 14.9 | 16.8 |
| 5 | 充実した教育と教育施設の整備 | 267 | 27.8 | 31.4 |
| 6 | 青少年の健全育成と家庭教育の充実 | 160 | 16.7 | 18.8 |
| 7 | コミュニティ活動と社会参加の推進 | 81 | 8.4 | 9.5 |
| 8 | 生きがいつくり・生涯学習の推進 | 118 | 12.3 | 13.9 |
| 9 | 文化活動の振興と文化遺産の保護 | 51 | 5.3 | 6 |
| 10 | 「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進 | 148 | 15.4 | 17.4 |
| 11 | 子どもを安心して産み育てる環境づくり | 349 | 36.4 | 41 |
| 12 | みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進 | 274 | 28.6 | 32.2 |
| 13 | 環境保全活動の推進 | 120 | 12.5 | 14.1 |
| 14 | ごみ処理と環境対策の推進 | 117 | 12.2 | 13.7 |
| 15 | 安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保 | 269 | 28.1 | 31.6 |
| 16 | 誰もが住みよい市街地整備の推進 | 118 | 12.3 | 13.9 |
| 17 | 上下水道の整備推進 | 189 | 19.7 | 22.2 |
| 18 | 交通安全対策の充実 | 201 | 21 | 23.6 |
| 19 | 防災と消防・救急体制の充実 | 151 | 15.7 | 17.7 |
| 20 | 行財政改革の推進 | 231 | 24.1 | 27.1 |
| 21 | 地方分権の確立・推進 | 165 | 17.2 | 19.4 |
| 22 | 共生・創造によるまちづくりの推進 | 54 | 5.6 | 6.3 |
| 23 | 広域行政の推進 | 69 | 7.2 | 8.1 |
| 24 | 情報化と国際化の推進 | 42 | 4.4 | 4.9 |
| | 不明 | 108 | 11.3 | |
| | サンプル数(%ベース) | 959 | 100 | 851 |

茨城町が今後5年間で特に力を入れるべき取り組みとして望むものは、「子どもを安心して産み育てる環境づくり」(36.4%)が最も高く、以下、「優良な企業の誘致活動の推進」(35.8%)、「みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進」(28.6%)の順となっている。

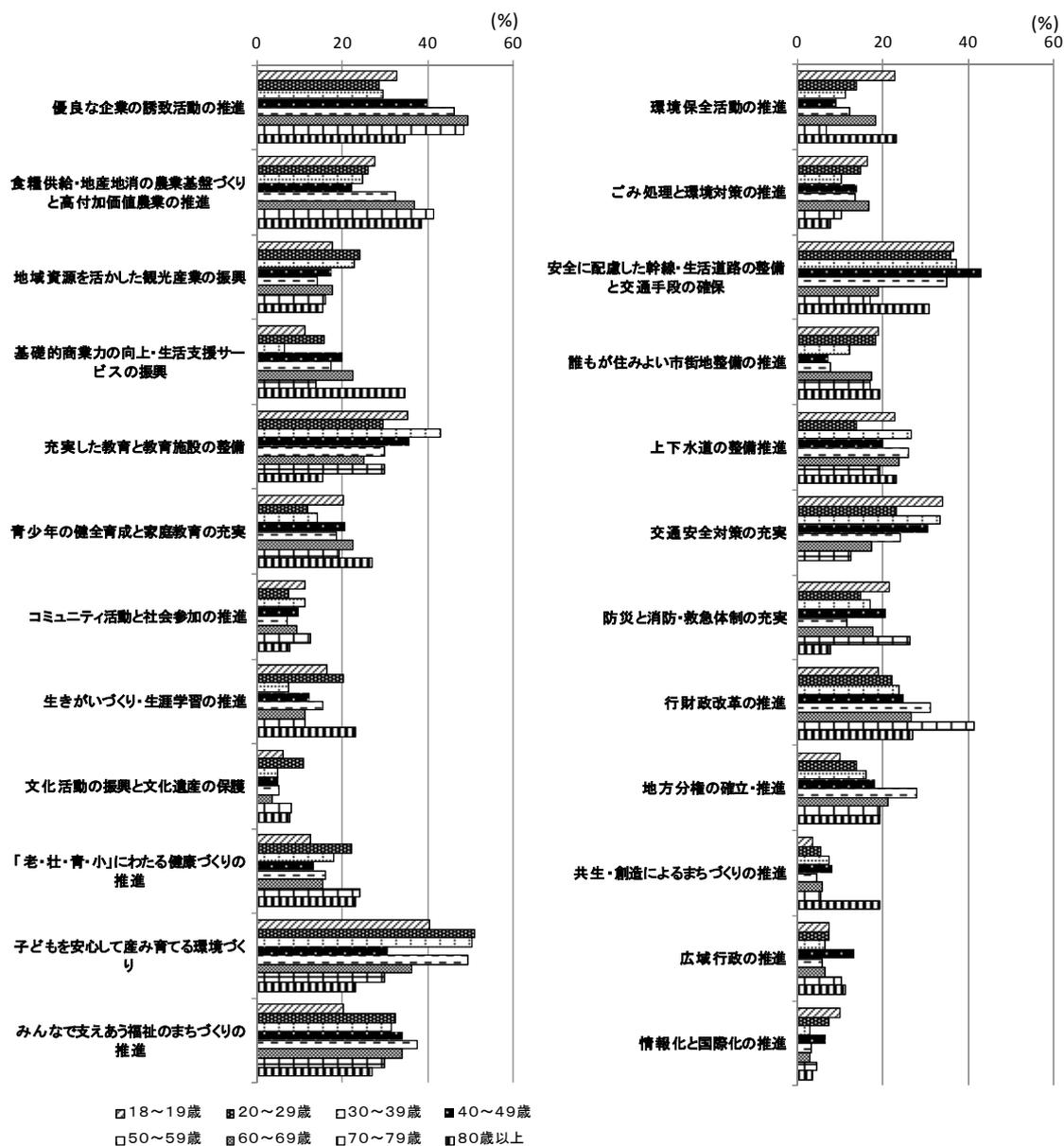
(性別)



男性は「優良な企業の誘致活動の推進」(45.3%)が最も高く、以下、「子どもを安心して産み育てる環境づくり」(34.0%)、「行財政改革の推進」(32.5%)の順となっている。

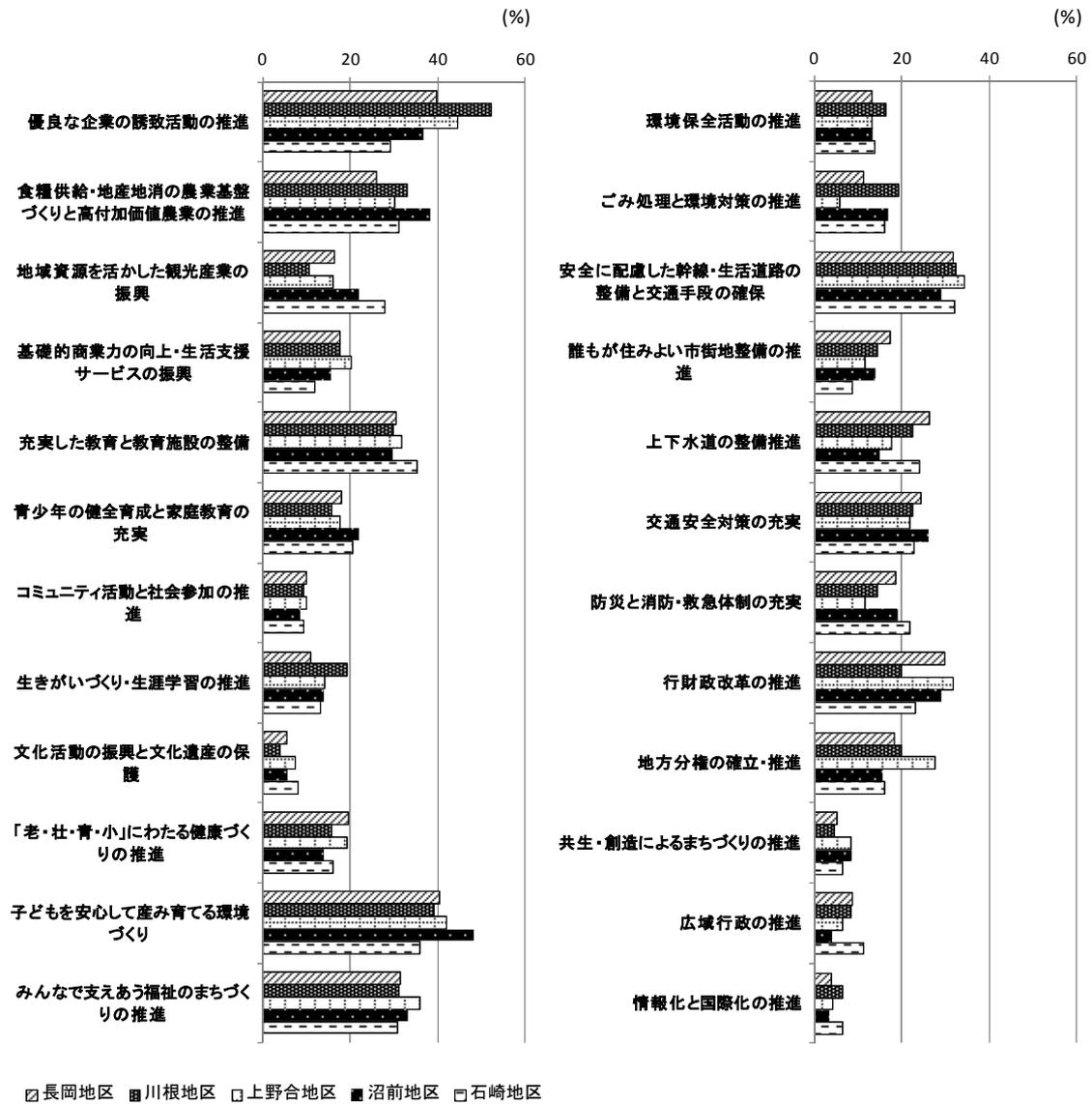
女性は「子どもを安心して産み育てる環境づくり」(46.2%)が最も高く、以下、「みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進」(39.1%)、「優良な企業の誘致活動の推進」(34.9%)の順となっている。

(年齢別)



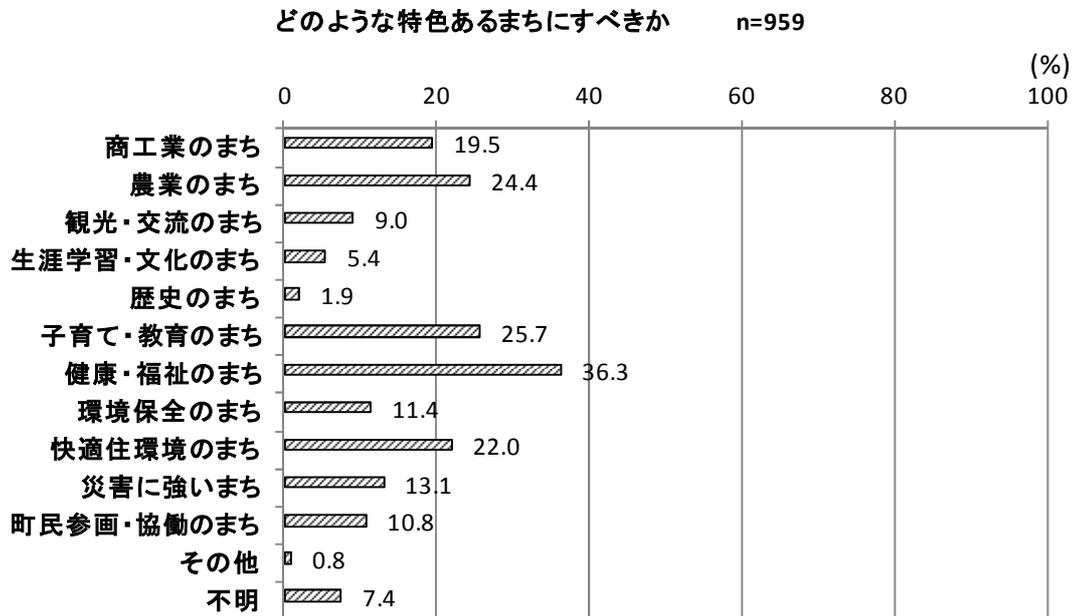
18~19歳、20・30・50歳代では「子どもを安心して産み育てる環境づくり」が最も高く、40歳代では「安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保」、60・70歳代では「優良な企業の誘致活動の推進」、80歳以上では「食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進」がそれぞれ最も高い。

(居住地区別)



長岡地区・沼前地区・石崎地区では「子どもを安心して産み育てる環境づくり」が最も高く、川根地区・上野合地区では「優良な企業の誘致活動の推進」が最も高い。

問7 あなたは、今後のまちづくりにおいて、茨城町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。(〇は2つまで)(MA)

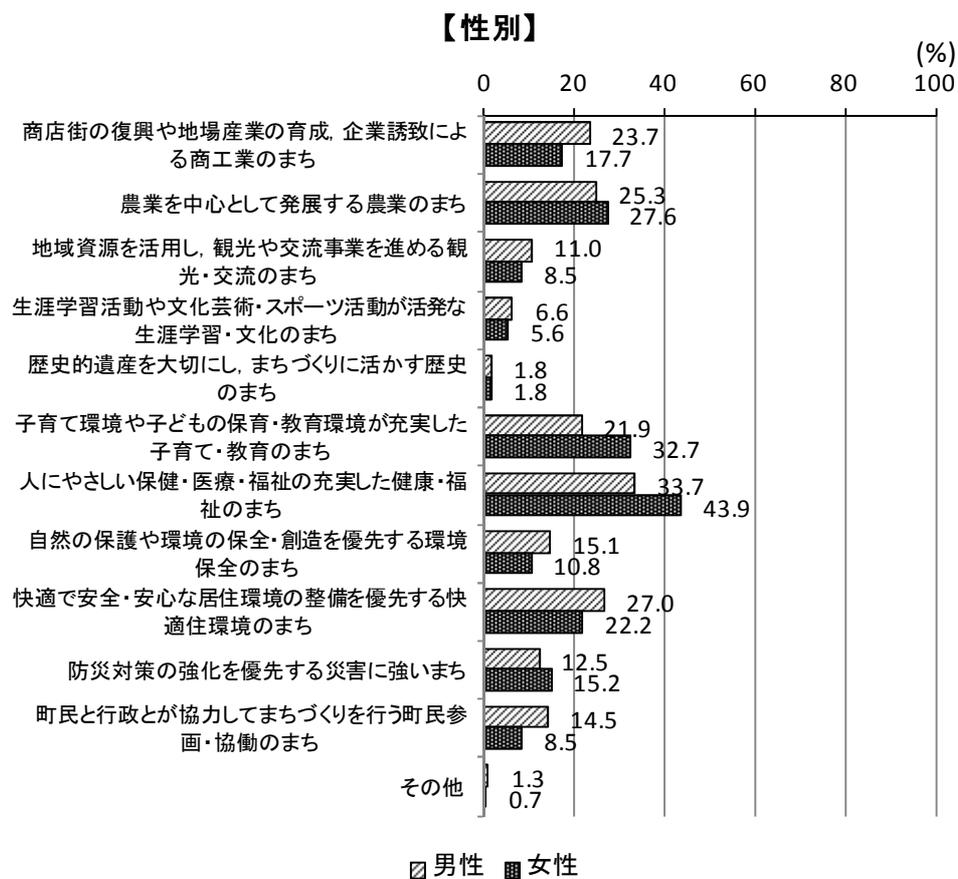


どのような特色のあるまちにすべきか (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% | (除不)% |
|-----|----------------------------------|-----|-------|-------|
| 1 | 商店街の振興や地場産業の育成, 企業誘致による商工業のまち | 187 | 19.5 | 21.1 |
| 2 | 農業を中心として発展する農業のまち | 234 | 24.4 | 26.4 |
| 3 | 地域資源を活用し, 観光や交流事業を進める観光・交流のまち | 86 | 9.0 | 9.7 |
| 4 | 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のまち | 52 | 5.4 | 5.9 |
| 5 | 歴史的遺産を大切にし, まちづくりに活かす歴史のまち | 18 | 1.9 | 2.0 |
| 6 | 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち | 246 | 25.7 | 27.7 |
| 7 | 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち | 348 | 36.3 | 39.2 |
| 8 | 自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち | 109 | 11.4 | 12.3 |
| 9 | 快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する快適住環境のまち | 211 | 22.0 | 23.8 |
| 10 | 防災対策の強化を優先する災害に強いまち | 126 | 13.1 | 14.2 |
| 11 | 町民と行政とが協力してまちづくりを行う町民参画・協働のまち | 104 | 10.8 | 11.7 |
| 12 | その他 | 8 | 0.8 | 0.9 |
| | 不明 | 71 | 7.4 | |
| | サンプル数(%ベース) | 959 | 100.0 | 888 |

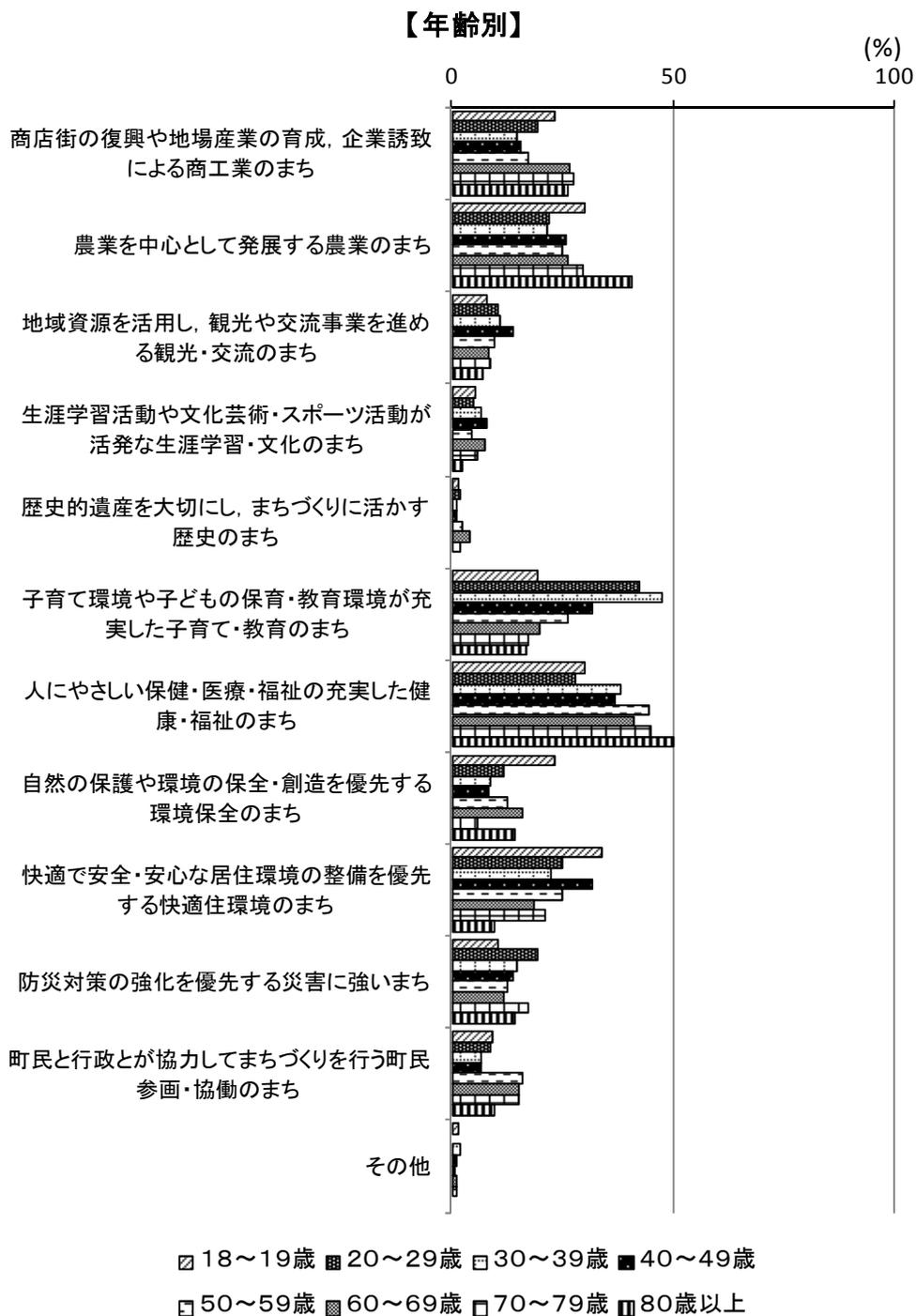
今後のまちづくりにおいて、茨城町をどのような特色のあるまちにすべきかは、「健康・福祉のまち」(36.3%)が最も高く、次いで「子育て・教育のまち」(25.7%)、「農業のまち」(24.4%)の順となっている。

(性別)



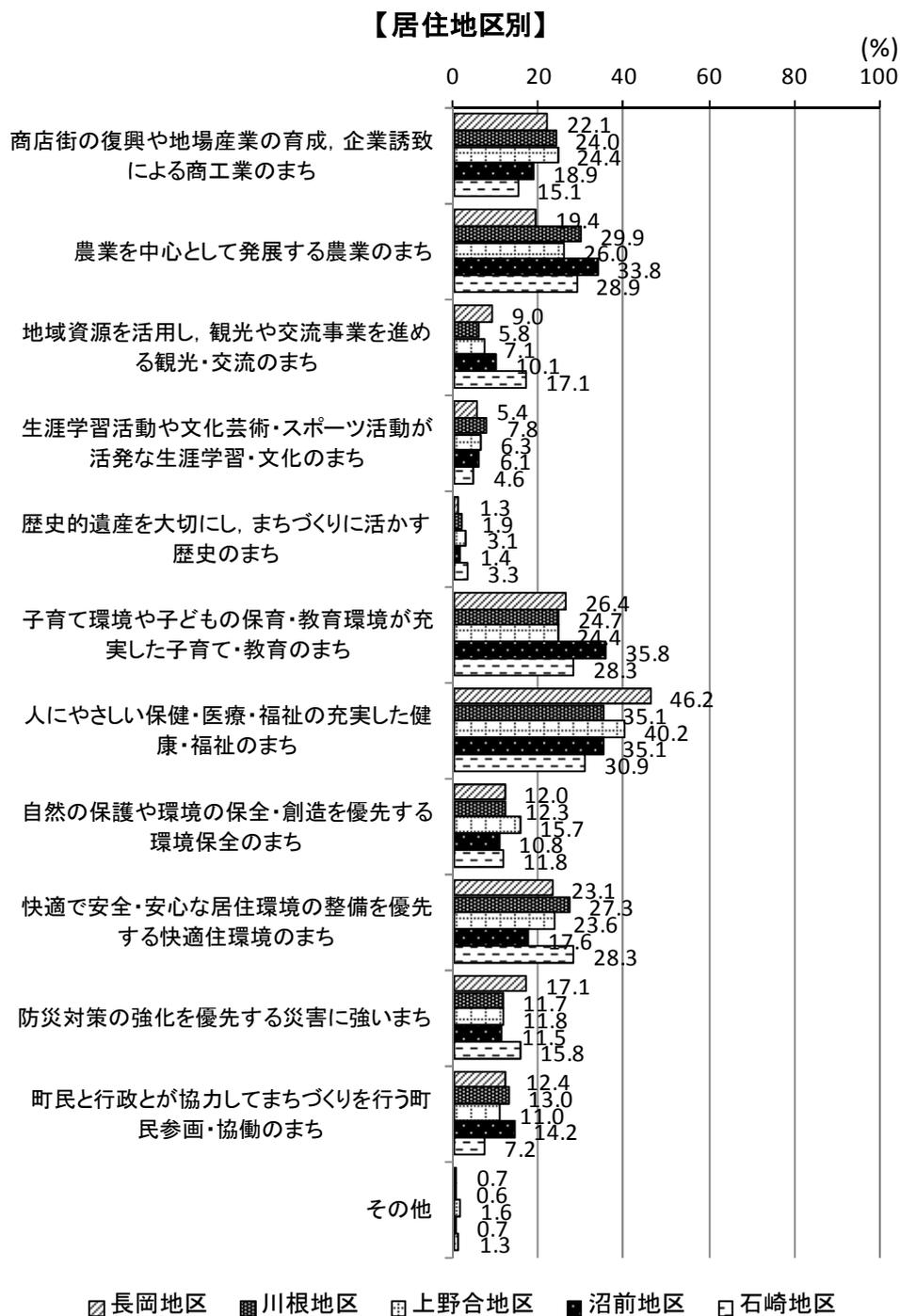
男女とも、「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が最も高く、女性（43.9%）は、男性（33.7%）を10ポイント上回っている。

(年齢別)



40・50・60・70歳代，80歳以上では「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が最も高い。20・30歳代では「子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち」，18～19歳では「快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する快適住環境のまち」がそれぞれ最も高い。

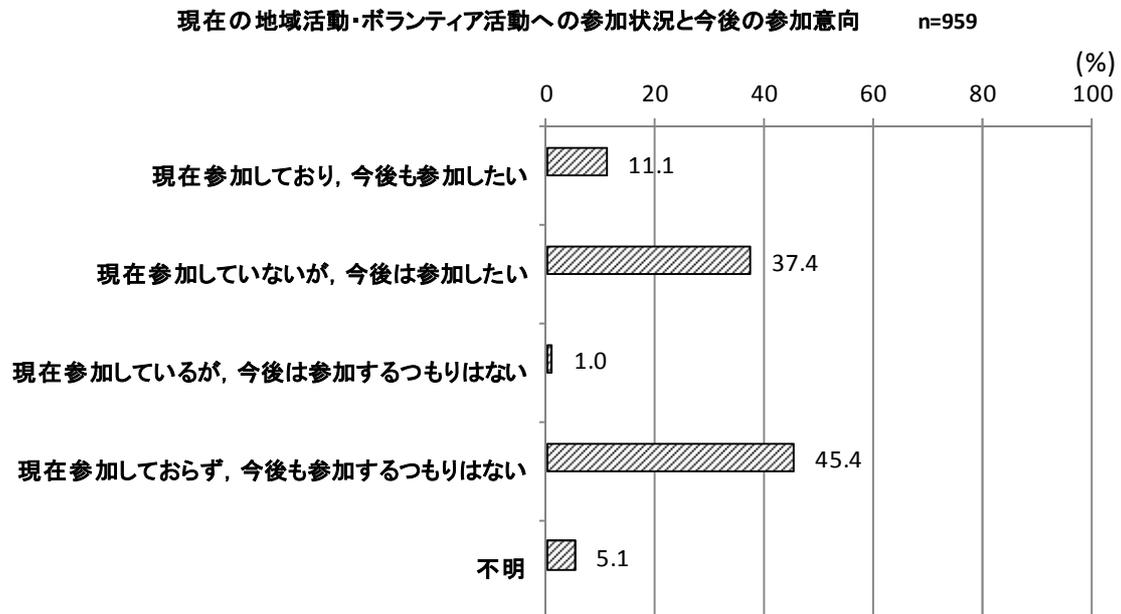
(居住地区別)



長岡地区・川根地区・上野合地区・石崎地区では「人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち」が最も高く、沼前地区では「子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち」が最も高い。

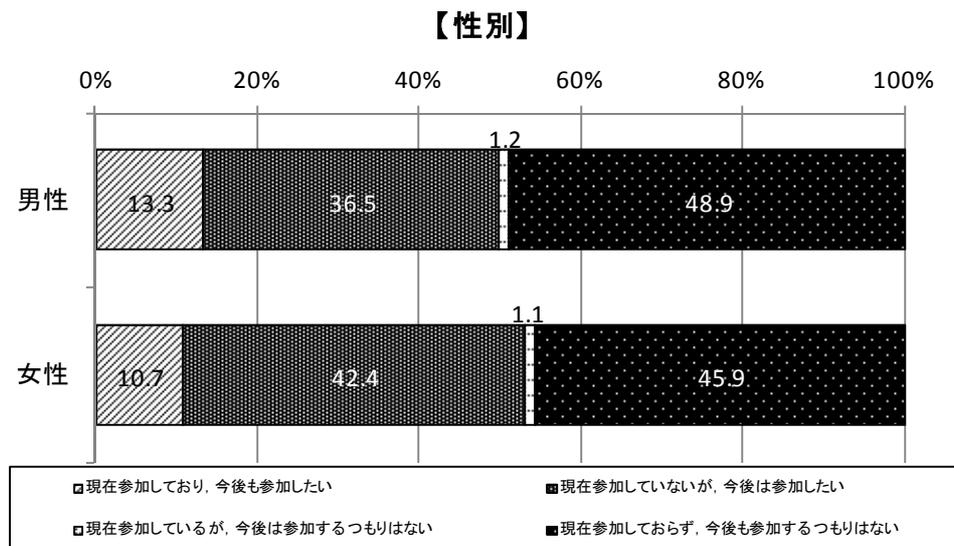
4. 地域活動・ボランティア活動，参画・協働について

問8 あなたの現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況と今後の参加意向について，おたずねします。(○は1つ)(SA)



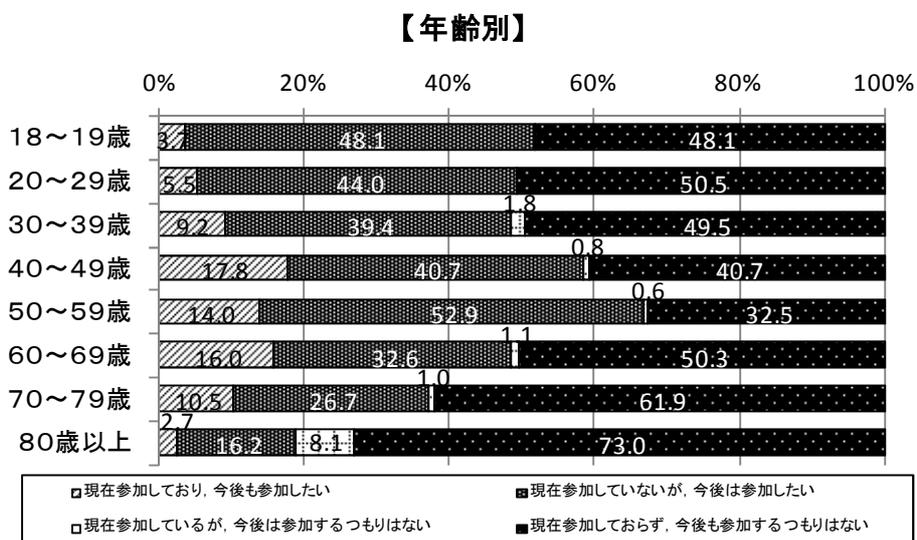
現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況と今後の参加意向については，「現在参加しておらず，今後も参加するつもりはない」(45.4%)が最も高く，次いで「現在参加していないが，今後は参加したい」(37.4%)，「現在参加しており，今後も参加したい」(11.1%)の順となっている。

(性別)



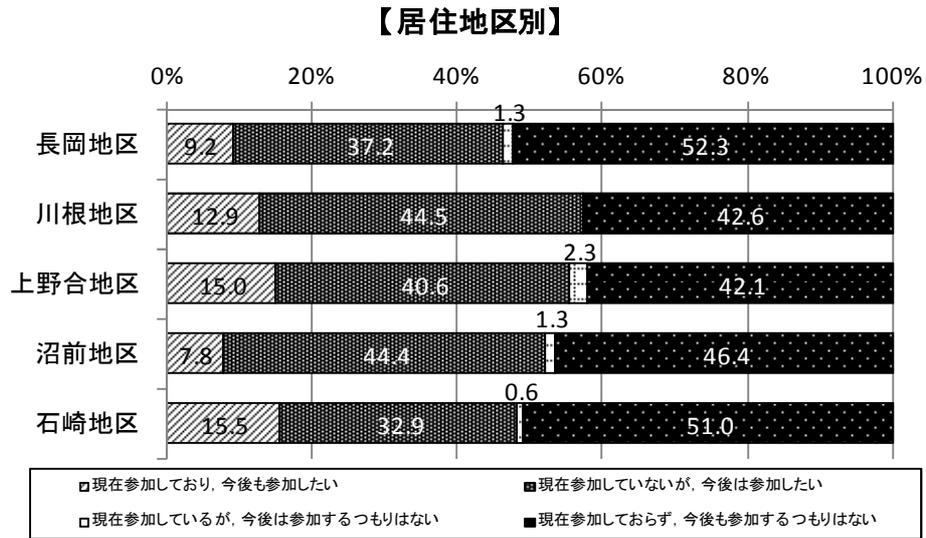
男女とも、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が最も高い。「現在参加していないが、今後は参加したい」は、女性（42.4%）が男性（36.5%）をやや上回っている。

(年齢別)



「現在参加しており、今後も参加したい」は40・50・60歳代で高い。また、「現在参加していないが、今後は参加したい」は50歳代、18～19歳、20歳代で高くなっている。

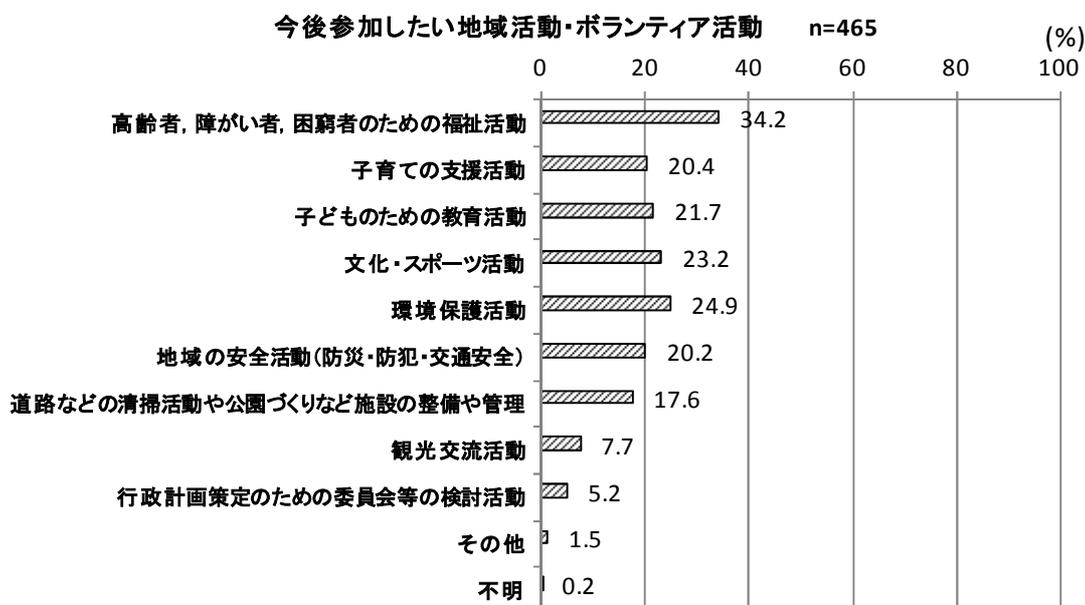
(居住地区別)



「現在参加しており、今後も参加したい」は石崎地区（15.5%）が最も高く、以下、上野合地区（15.0%）、川根地区（12.9%）、長岡地区（9.2%）、沼前地区（7.8%）の順となっている。

<問8で「現在参加しており、今後も参加したい」、「現在参加していないが、今後は参加したい」と回答した方のみ>

問8付問 あなたは、今後どのような地域活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。(〇は2つまで)(MA)

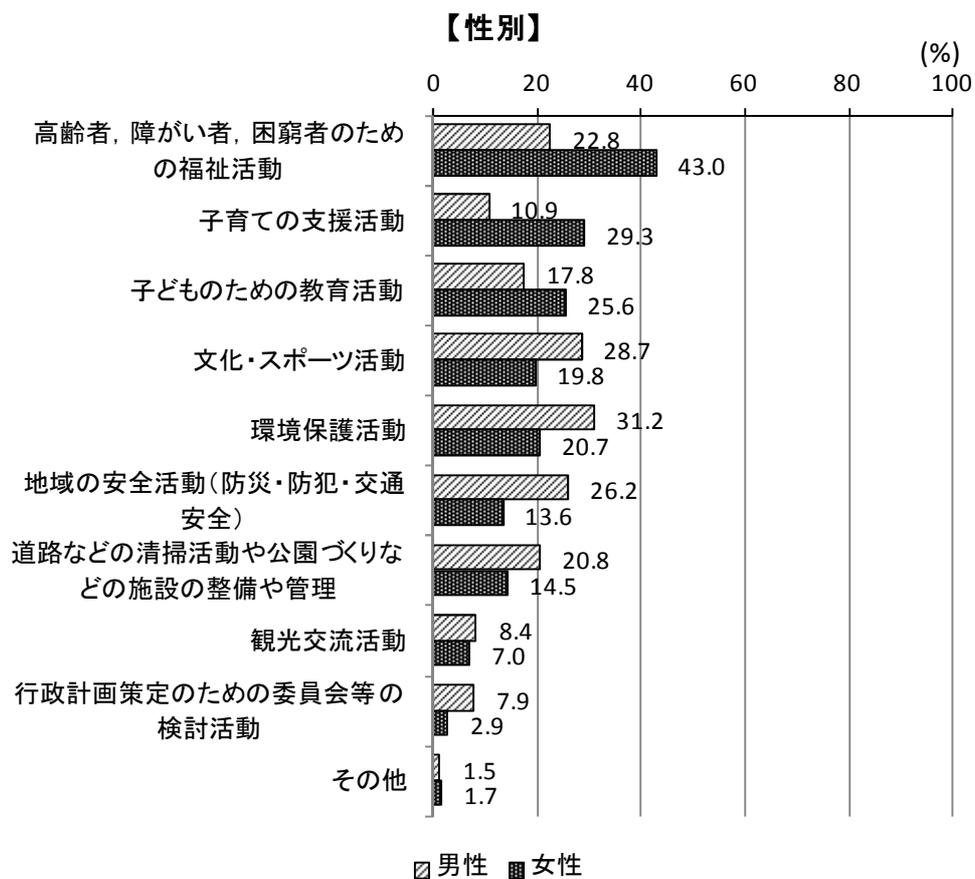


今後参加したい地域活動・ボランティア活動 (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% | (除不)% |
|-----|---------------------------|-----|-------|-------|
| 1 | 高齢者, 障がい者, 困窮者のための福祉活動 | 159 | 34.2 | 34.3 |
| 2 | 子育ての支援活動 | 95 | 20.4 | 20.5 |
| 3 | 子どものための教育活動 | 101 | 21.7 | 21.8 |
| 4 | 文化・スポーツ活動 | 108 | 23.2 | 23.3 |
| 5 | 環境保護活動 | 116 | 24.9 | 25.0 |
| 6 | 地域の安全活動(防災・防犯・交通安全) | 94 | 20.2 | 20.3 |
| 7 | 道路などの清掃活動や公園づくりなど施設の整備や管理 | 82 | 17.6 | 17.7 |
| 8 | 観光交流活動 | 36 | 7.7 | 7.8 |
| 9 | 行政計画策定のための委員会等の検討活動 | 24 | 5.2 | 5.2 |
| 10 | その他 | 7 | 1.5 | 1.5 |
| | 不明 | 1 | 0.2 | |
| | サンプル数(%ベース) | 465 | 100.0 | 464 |

今後参加したい地域活動・ボランティア活動は、「高齢者, 障がい者, 困窮者のための福祉活動」(34.2%) が最も高く、次いで「環境保護活動」(24.9%)、「文化・スポーツ活動」(23.2%) の順となっている。

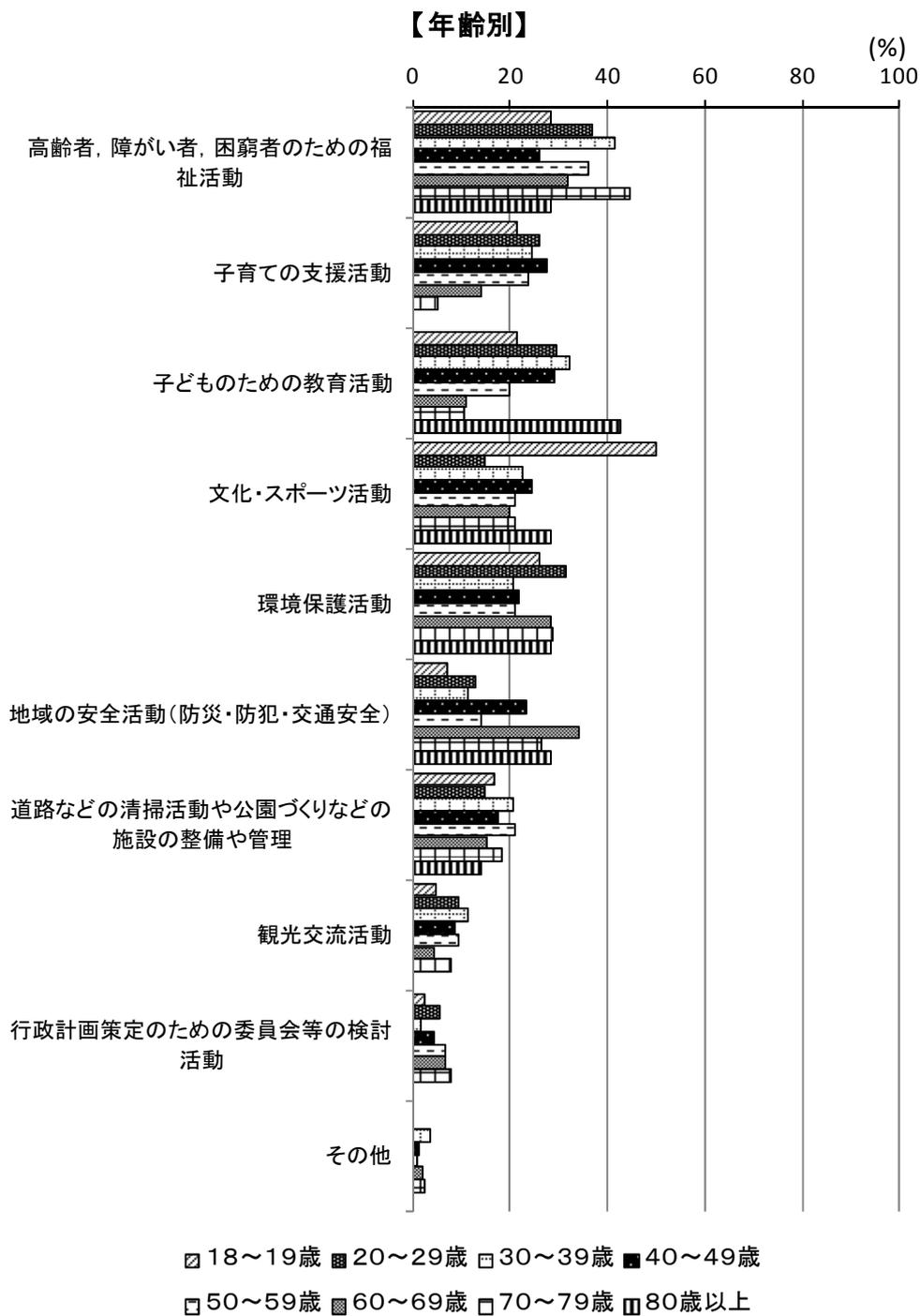
(性別)



男性は「環境保護活動」(31.2%)が最も高く、以下、「文化・スポーツ活動」(28.7%)、「地域の安全活動(防災・防犯・交通安全)」(26.2%)の順となっている。

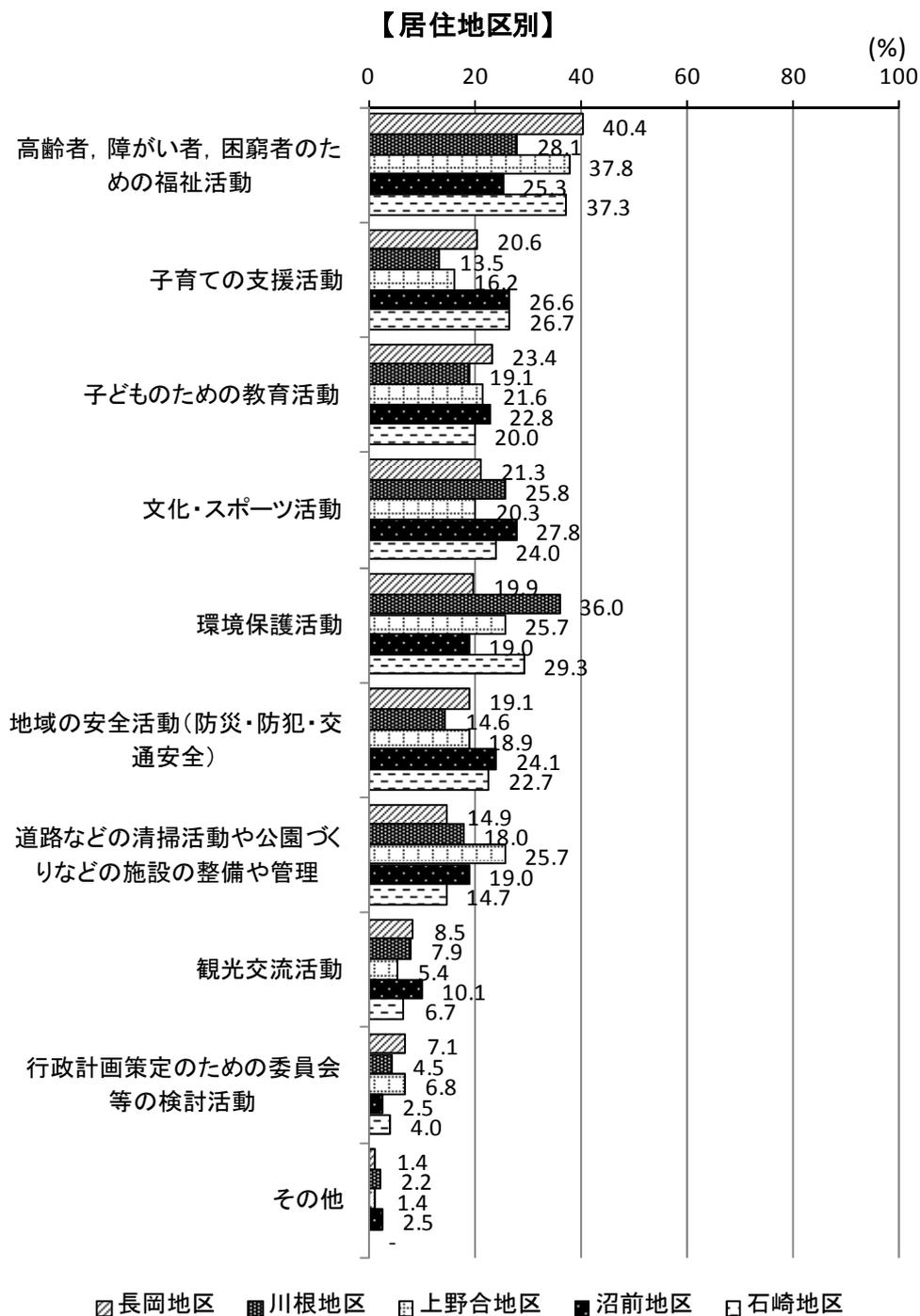
女性は「高齢者, 障がい者, 困窮者のための福祉活動」(43.0%)が最も高く、以下、「子育ての支援活動」(29.3%)、「子どものための教育活動」(25.6%)の順となっている。

(年齢別)



20・30・50・70 歳代では「高齢者、障がい者、困窮者のための福祉活動」が最も高い。18～19 歳では「文化・スポーツ活動」、40 歳代・80 歳以上では「子どものための教育活動」、60 歳代では「地域の安全活動（防犯・防犯・交通安全）」がそれぞれ最も高い。

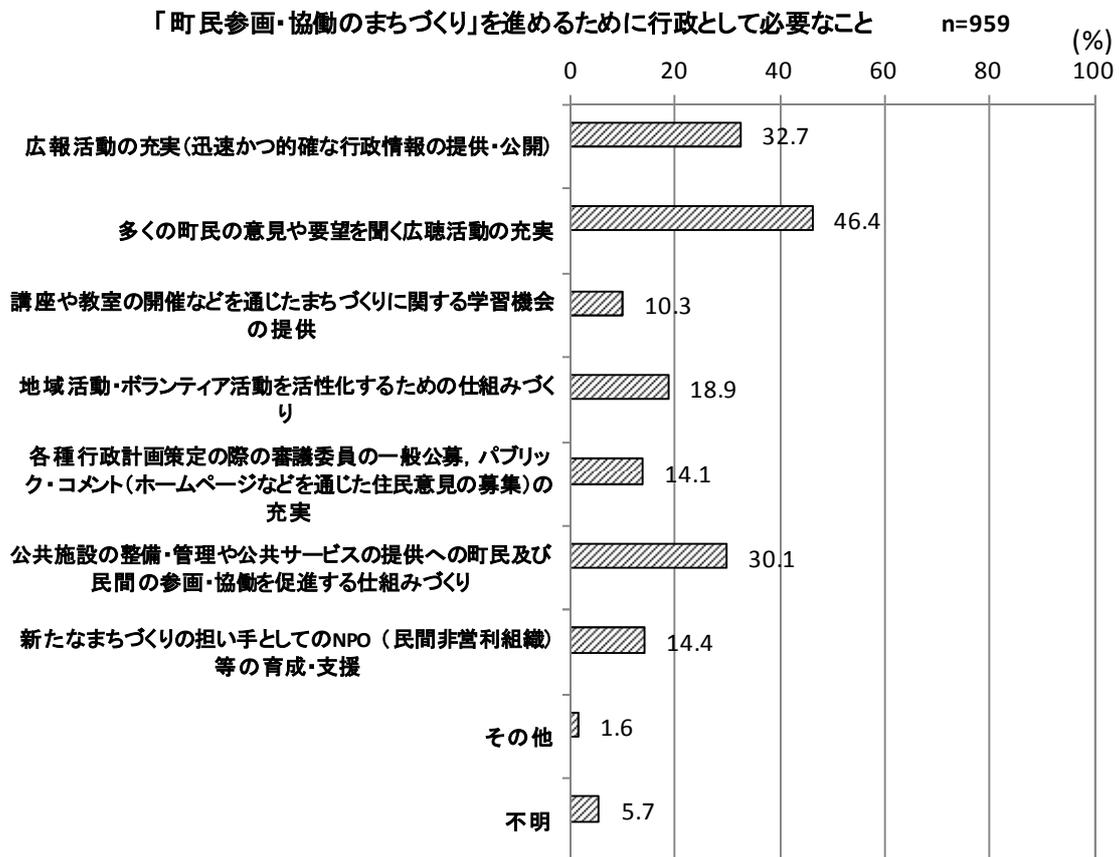
(居住地区別)



長岡地区、上野合地区、石崎地区では「高齢者、障がい者、困窮者のための福祉活動」が最も高く、川根地区では「環境保護活動」、沼前地区では「文化・スポーツ活動」がそれぞれ最も高い。

問9 これからのまちづくりにおいては、より多くの町民の皆様が町政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「町民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。

あなたは、この「町民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは何だと思えますか。(〇は2つまで)(MA)



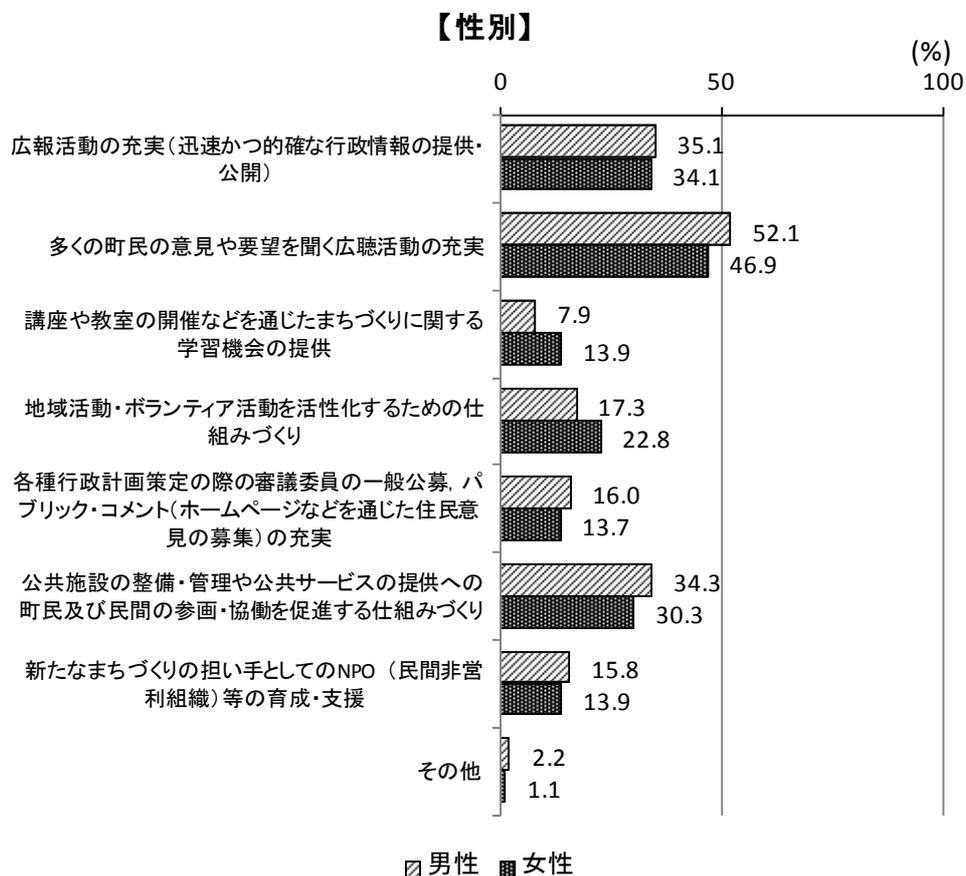
「町民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なこと (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% | (除不)% |
|-----|--|-----|-------|-------|
| 1 | 広報活動の充実(迅速かつ的確な行政情報の提供・公開) | 314 | 32.7 | 34.7 |
| 2 | 多くの町民の意見や要望を聞く広聴活動の充実 | 445 | 46.4 | 49.2 |
| 3 | 講座や教室の開催などを通じたまちづくりに関する学習機会の提供 | 99 | 10.3 | 11.0 |
| 4 | 地域活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくり | 181 | 18.9 | 20.0 |
| 5 | 各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募, パブリック・コメント(ホームページなどを通じた住民意見の募集)の充実 | 135 | 14.1 | 14.9 |
| 6 | 公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への町民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり | 289 | 30.1 | 32.0 |
| 7 | 新たなまちづくりの担い手としてのNPO(民間非営利組織)等の育成・ | 138 | 14.4 | 15.3 |
| 8 | その他 | 15 | 1.6 | 1.7 |
| | 不明 | 55 | 5.7 | |
| | サンプル数(%ベース) | 959 | 100.0 | 904 |

「町民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは、「多くの町民の意見や要望を聞く広聴活動の充実」(46.4%)が最も高く、次いで「広報活動の充実(迅速かつ的確な行政情報の提供・公開)」(32.7%)、「公共施設の整備・管理や公共サービス

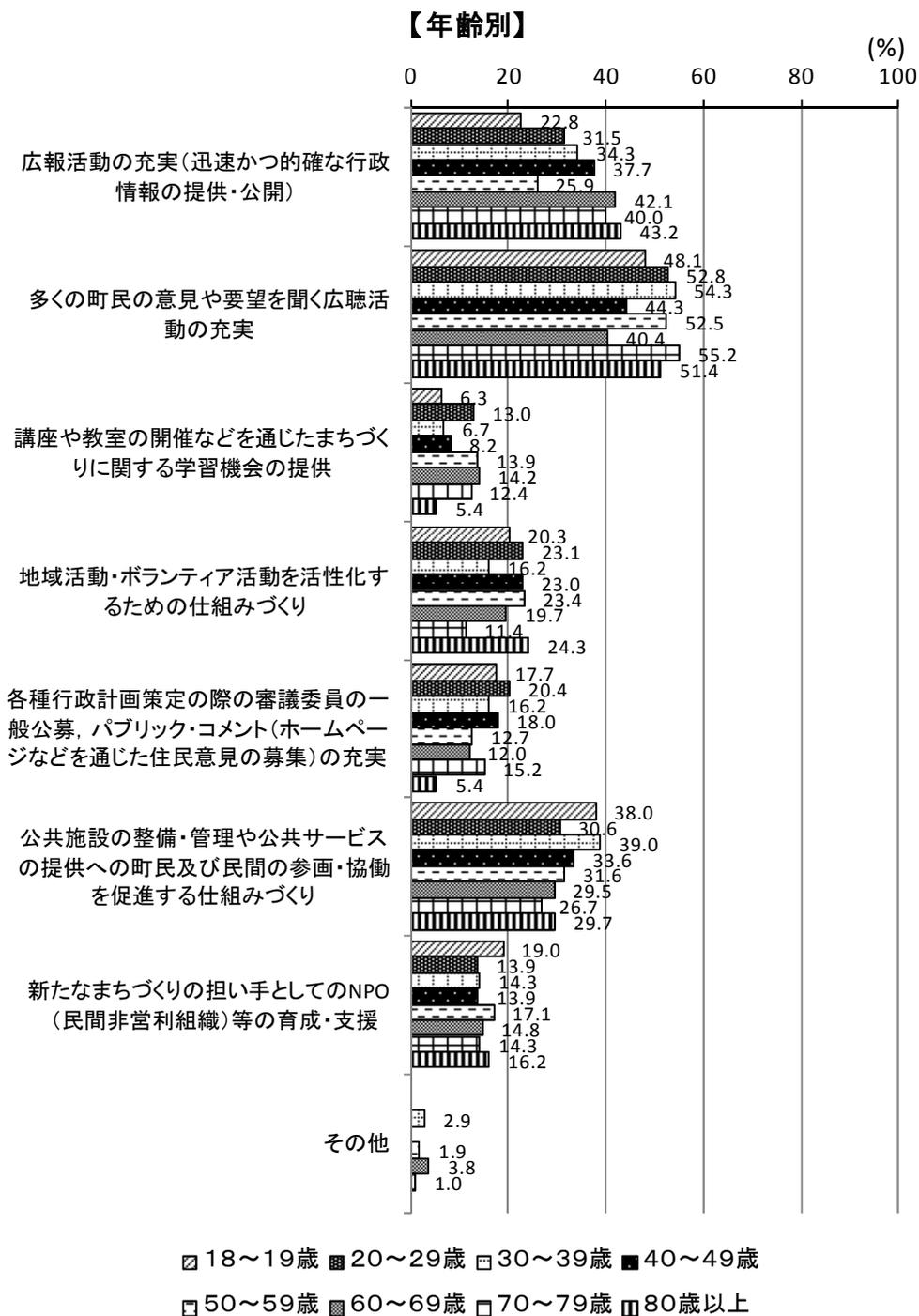
の提供への町民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり」(30.1%)の順となっている。

(性別)



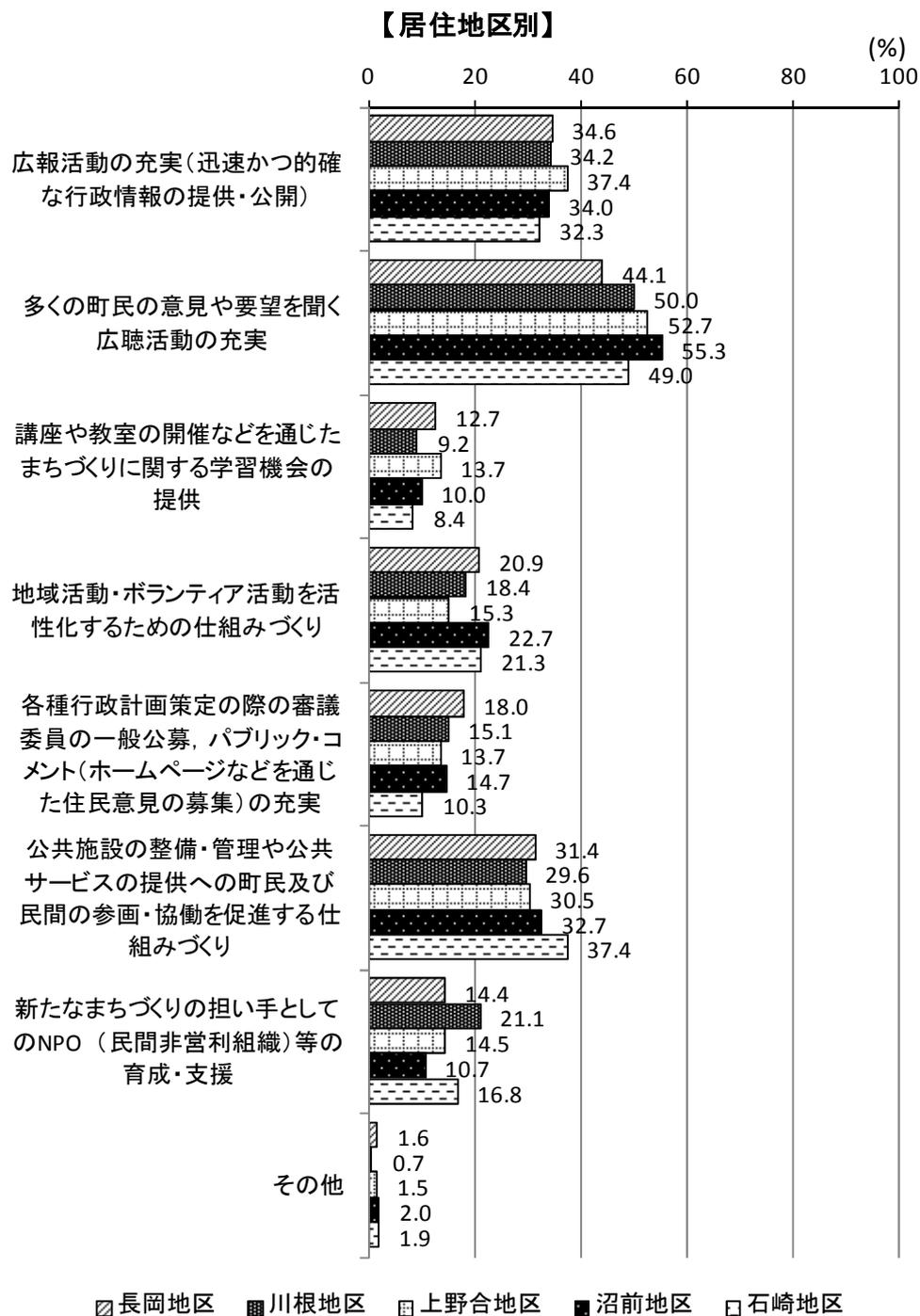
男女とも、「多くの町民の意見や要望を聞く広聴活動の充実」が最も高い。

(年齢別)



18～19歳, 20・30・40・50・70歳代, 80歳以上では「多くの町民の意見や要望を聞く広聴活動の充実」が最も高い。60歳代では「広報活動の充実(迅速かつ的確な行政情報の提供・公開)」が最も高い。

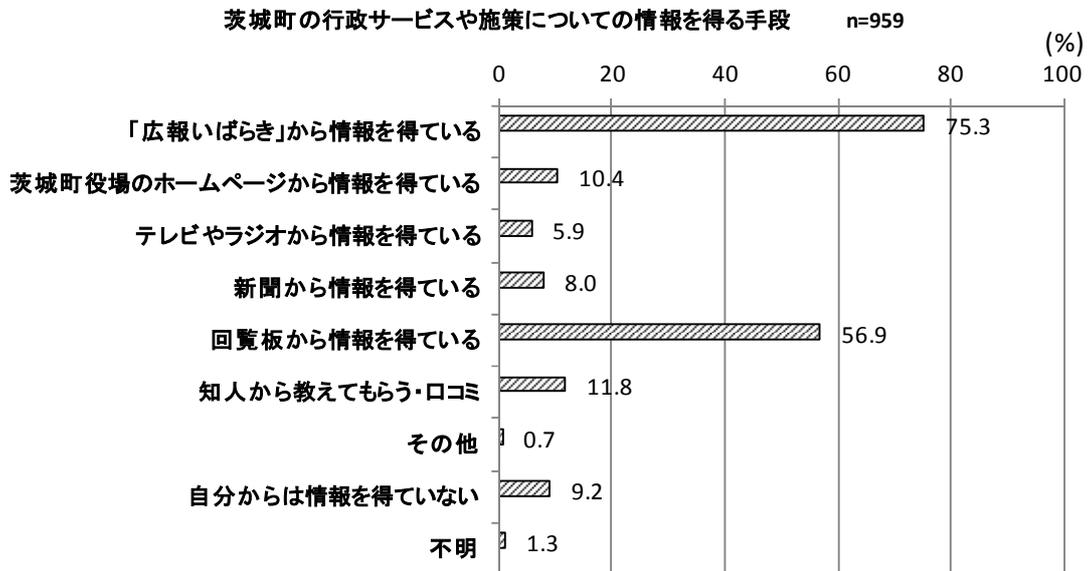
(居住地区別)



いずれの地区においても、「多くの町民の意見や要望を聞く広聴活動の充実」が最も高い。

5. 茨城町の行政サービスについて

問10 あなたは、茨城町の行政サービスや施策について、どのような手段で情報を得ていますか。(〇は2つまで) (MA)

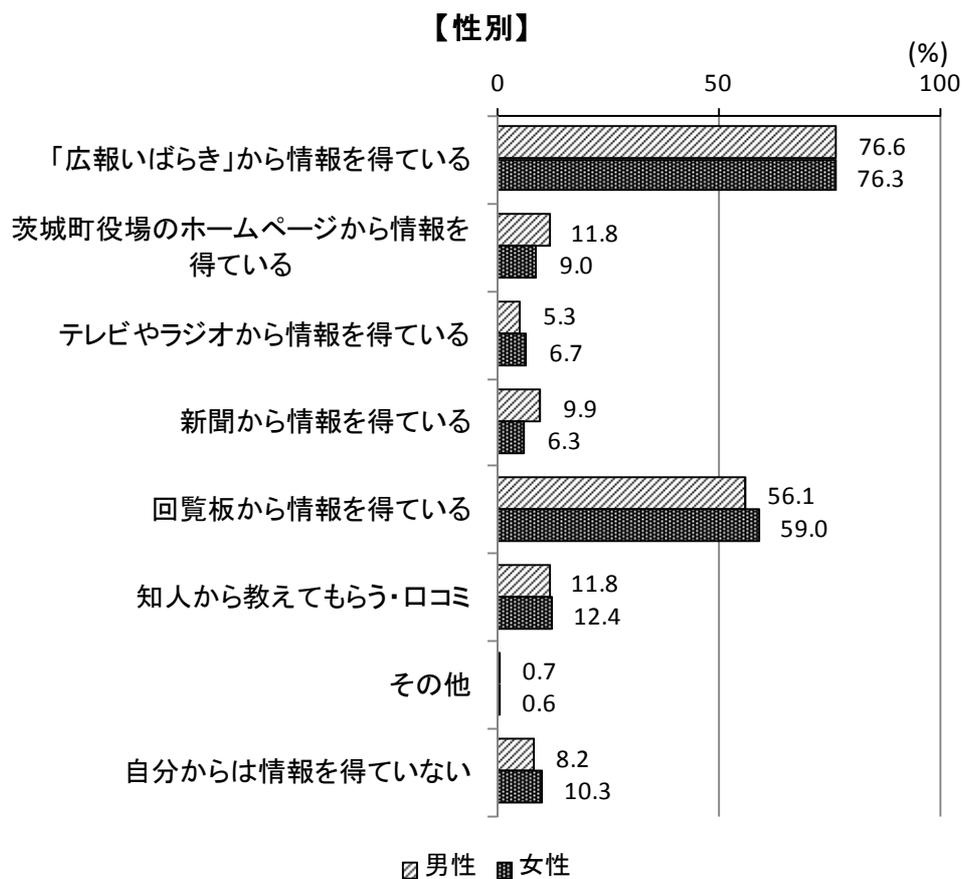


茨城町の行政サービスや施策についての情報を得る手段 (MA)

| No. | カテゴリ | 件数 | (全体)% | (除不)% |
|-----|-----------------------|-----|-------|-------|
| 1 | 「広報いばらき」から情報を得ている | 722 | 75.3 | 76.2 |
| 2 | 茨城町役場のホームページから情報を得ている | 100 | 10.4 | 10.6 |
| 3 | テレビやラジオから情報を得ている | 57 | 5.9 | 6.0 |
| 4 | 新聞から情報を得ている | 77 | 8.0 | 8.1 |
| 5 | 回覧板から情報を得ている | 546 | 56.9 | 57.7 |
| 6 | 知人から教えてもらう・口コミ | 113 | 11.8 | 11.9 |
| 7 | その他 | 7 | 0.7 | 0.7 |
| 8 | 自分からは情報を得ていない | 88 | 9.2 | 9.3 |
| | 不明 | 12 | 1.3 | |
| | サンプル数(%ベース) | 959 | 100.0 | 947 |

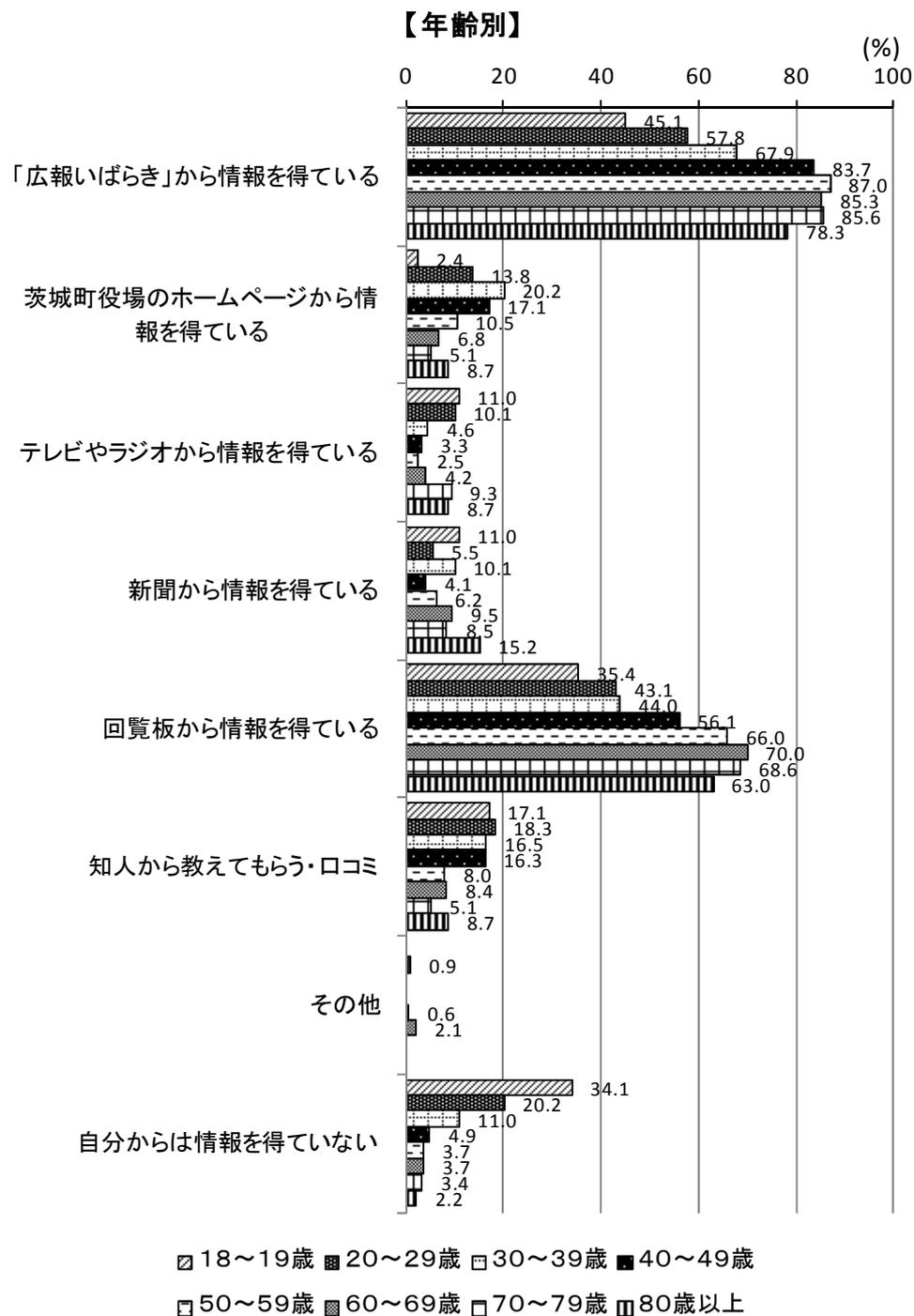
茨城町の行政サービスや施策についての情報を得る手段は、「『広報いばらき』から情報を得ている」(75.3%)が最も高く、次いで「回覧板から情報を得ている」(56.9%)、「知人から教えてもらう・口コミ」(11.8%)の順となっている。

(性別)



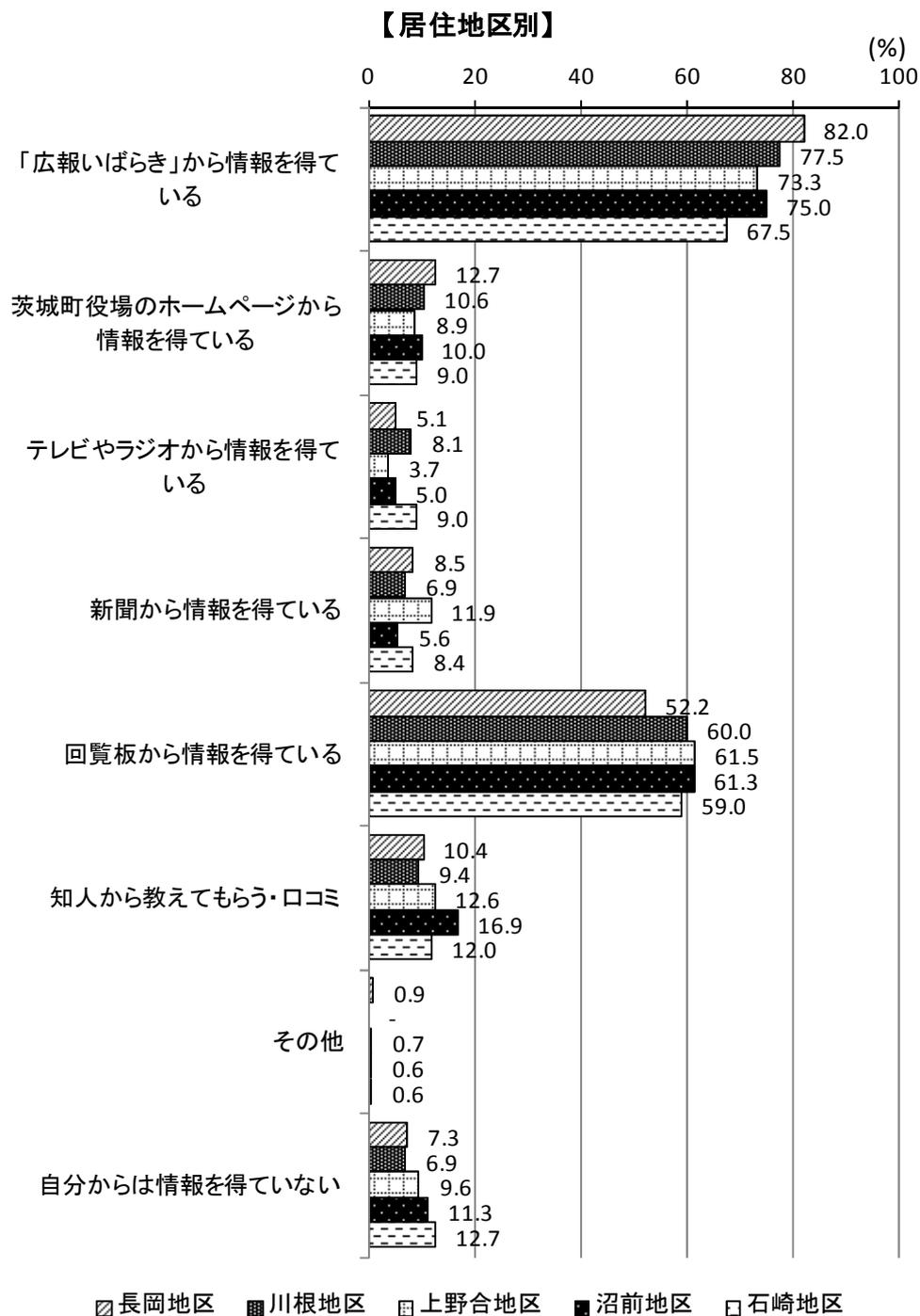
男女とも、「『広報いばらき』から情報を得ている」が最も高い。

(年齢別)



いずれの年代においても、「『広報いばらき』から情報を得ている」が最も高いものの、40・50・60・70歳代が80%を超えているのに対して、18～19歳は45.1%と開きがある。また、18～19歳、20歳代では「自分からは情報を得ていない」が他の年代に比べて高くなっている。

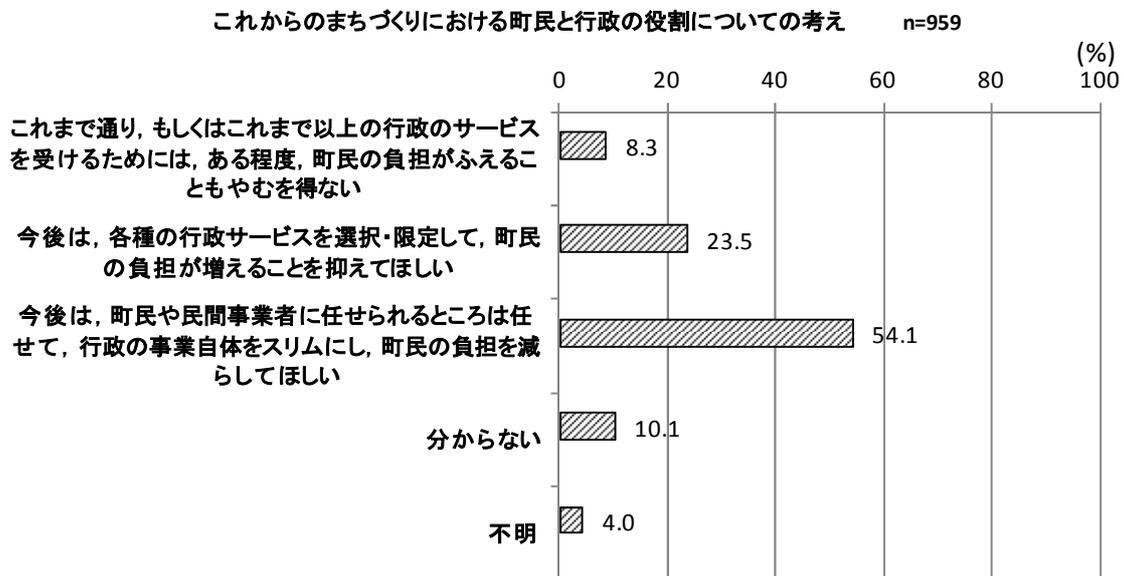
(居住地区別)



いずれの地区においても、「『広報いばらき』から情報を得ている」が最も高い。長岡地区では「『広報いばらき』から情報を得ている」が他の地区に比べて高い一方、「回覧板から情報を得ている」が他の地区に比べてやや低くなっている。

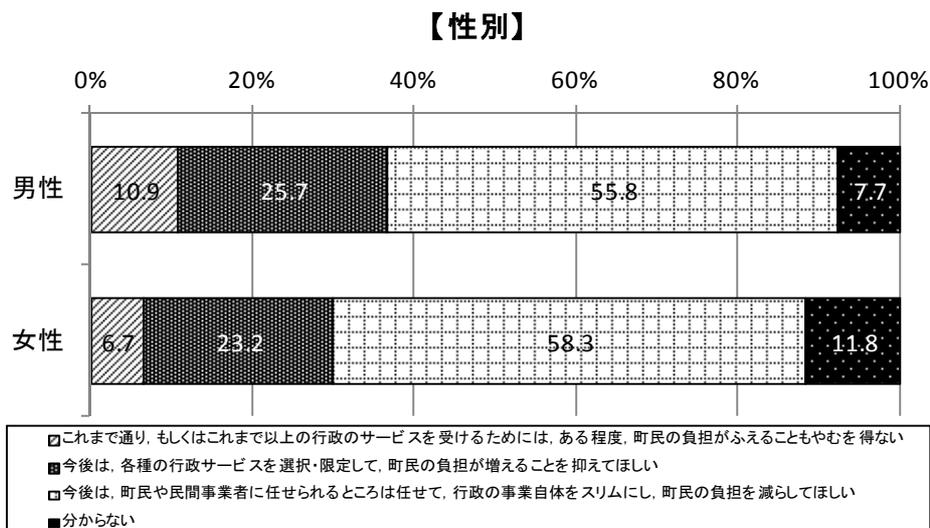
問 11 近年、全国的に地方自治体の財政状況は厳しいものとなっています。

このような中、これからのまちづくりにおける町民と行政の役割について、あなたの考えにもっとも近いものを1つだけ選んで○をつけてください。(SA)



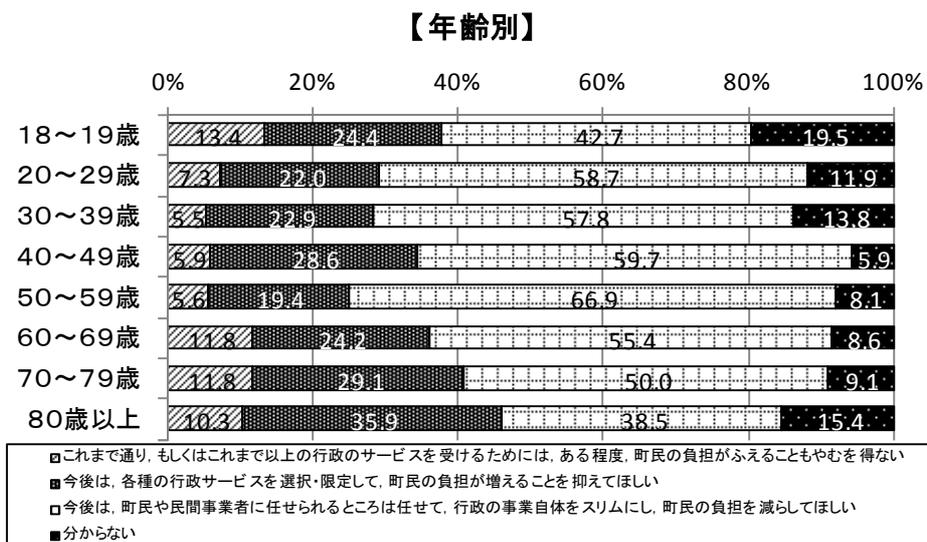
これからのまちづくりにおける町民と行政の役割についての考えは、「今後は、町民や民間事業者に任せられるところは任せて、行政の事業自体をスリムにし、町民の負担を減らしてほしい」(54.1%)が最も高く、次いで「今後は、各種の行政サービスを選択・限定して、町民の負担が増えることを抑えてほしい」(23.5%)、「分からない」(10.1%)の順となっている。

(性別)



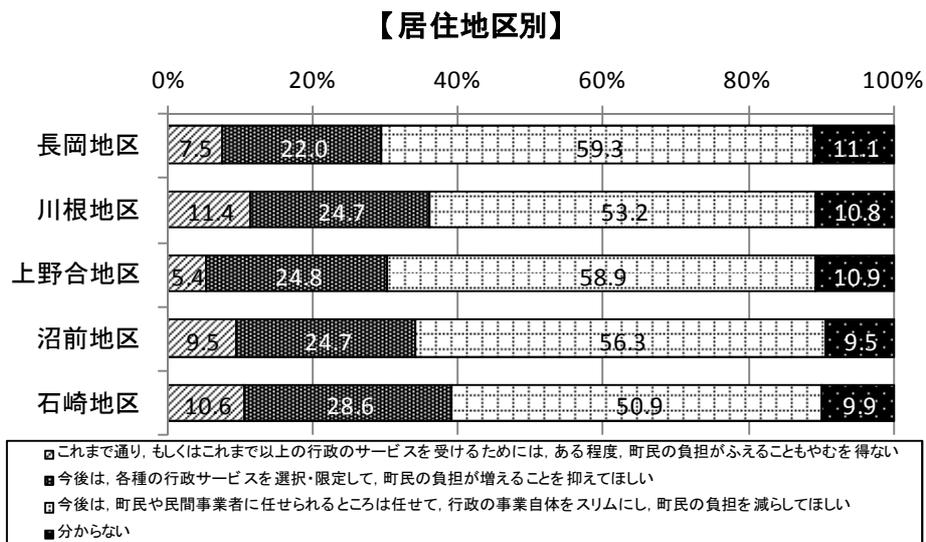
男女とも、「今後は、町民や民間事業者任せられるところは任せて、行政の事業自体をスリムにし、町民の負担を減らしてほしい」が最も高い。

(年齢別)



いずれの年代においても、「今後は、町民や民間事業者任せられるところは任せて、行政の事業自体をスリムにし、町民の負担を減らしてほしい」が最も高いものの、50歳代が6割を超える一方、80歳以上は4割以下と、年齢によって開きがある。

(居住地区別)



いずれの地区においても、「今後は、町民や民間事業者任せられるところは任せて、行政の事業自体をスリムにし、町民の負担を減らしてほしい」が最も高い。

6. まちに望むことやまちづくりに関する意見・提案について

●自由回答の集計

アンケートの回答数は、959件であり、うち自由回答欄に記入があったものは362件であった。回答は、下記の10項目に分類される。

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. 高齢化・福祉 | 6. 公共交通機関 |
| 2. 税金・公共料金 | 7. 若年層の将来と安全の確保（子育て支援） |
| 3. 行政 | 8. 地域振興・地域活性化 |
| 4. 震災 | 9. 企業の誘致 |
| 5. 住環境の整備 | 10. 農業 |

10項目それぞれの意見について、「肯定」と「課題・提案」の意見に分けたものを下記の表に示した。

単位：件

| 項目 | 肯定 | 課題・提案 | 合計 |
|------------------------|----|-------|-----|
| 1. 高齢化・福祉 | 2 | 43 | 45 |
| 2. 税金・公共料金 | 0 | 13 | 13 |
| 3. 行政 | 5 | 101 | 106 |
| 4. 震災 | 1 | 31 | 32 |
| 5. 住環境の整備 | 1 | 79 | 80 |
| 6. 公共交通機関 | 0 | 32 | 32 |
| 7. 若年層の将来と安全の確保（子育て支援） | 0 | 59 | 59 |
| 8. 地域振興・地域活性化 | 2 | 28 | 30 |
| 9. 企業の誘致 | 0 | 11 | 11 |
| 10. 農業 | 1 | 13 | 14 |
| 合計 | 12 | 410 | 422 |

※回答内容が複数の項目にわたる場合は、全ての項目で計上している。

項目別の主な意見は次の通りである。

1. 高齢化・福祉

<肯定意見>

- ・ 私は看護を受けている寝たきりの老人ですが、町の福祉を受け大変ありがたく思っています。これ以上、何も望みません。

<課題・提案>

- ・ 健康保険などを利用しない者への品物の送付は廃止してほしい。高齢者の敬老会のお祝いは、お祝いの言葉（文章）でいい。これだけ物が豊かな時代の中で温かい言葉だけで十分です。
- ・ 高齢化社会に向け、福祉の充実を図ってほしい。民間企業と連携し、財政的に負担がかからない仕組みづくりをしてほしい。何よりも、健康づくりを充実し、介護保険費の増額を減らすことが大事だと思います。そして、障害があっても自宅で過せて生きがいを見つけられる生活が出来るよう支援してほしい。（本当に援助が必要な人に財源を確保する仕組みを作してほしい）
- ・ 町の施設「ゆうゆう館」の2階、大広間を利用されているのかどうかわかりませんが、もっと有効に多くの町民のために使用してもらえるよう創意工夫をしていただきたいと思います。例 高齢者を地区ごとに送迎して体操や減塩料理など定期的に行ったり、トレーニングジムを設置して一般に開いたり。いろいろな取り組みを期待したいと思います。
- ・ 元気な60代前後のパワーを活用し、新しく、そして住みやすい町にしてほしい。時間に余裕が出来る歳になったら、ボランティア活動をしたいと考えている人も多いと思うので参加できる機会も作ってほしいと思います。人と繋がって暮らしていけることが幸せだと考えるので「孤独にならない」町づくりをお願いします。
- ・ コミュニティバス等の導入をお願いします。老人や子の送り迎えのため働けない主婦はたくさんいます。

2. 税金・公共料金

<課題・提案>

- ・ 広報に掲載されている入札情報を見ると町外の業者が落札しているものがあるが、町の業者でできるものは、町内業者に取らせれば税収入が入るのではないか？税金を他の市町村に持っていかれては、ますます苦しくなるのではないか。
- ・ ある程度の負担はやむをえないが、負担はそこそこをお願いします。
- ・ 茨城町の水道料金がとても高い。私の知人が住んでいる市、町などは茨城町よりとても安いので、どうにかならないでしょうか。

- ・ とにかく税金が高く、生活に負担です。所得にあった税金の額にしてほしい。税金により色んなことを賄っているのですが、平等ではないと思う。

3. 行政

<肯定意見>

- ・ 新たな町づくりに期待しています。安心・住みやすい町になるようにお願いします。

<課題・提案>

- ・ 行政のシステムに無駄が多いように感じる。効率アップを考えた体制作りを努めてほしいと思う。
- ・ 生活保護に関して、法に関することなので簡単ではないと思うが、やはり「仕事をしないでお金をもらえ」ことから脱してほしい。町独自に仕事の斡旋などはできないものか。対象者の心のケアとか。水戸市より茨城町に住みたい人が増えなければ税収も増えません。魅力ある茨城町にするのは、やはり、町民自身かもしれません。町民の意見に耳を傾ける機会を増やしてはどうでしょうか。
- ・ 茨城町は、行政情報を誰にでもオープンにすべきです。“対象者に個別にお知らせ”が多く、データ入力の流れや漏れにより、町民として受けられるサービスが受けられない事が何度かありました。そんな時にも、もっと広報誌に欲しい情報をたくさん載せるべきです。現在の広報誌やHPからはなかなか欲しい情報を得る事が出来なくて困っています。
- ・ 町が住民の為に今何をしているのか。広報や地域の説明会で、努力をしている姿はわかるが、深く立ち入っていないので見えてこない。町の売りは何なのか。こぞって「やろう」とする意識を高めることが必要かと思う。見えれば、住民はこぞって行政と共に頑張れると思う。たとえ、負担が増えるとも「よお〜し」と、やろうとする心が芽生えるような施策を立てて欲しい。
- ・ 今後 10~15 年先を考えると、単独で行政を進めていくことは難しいと思う。行政の効率化（職員数の削減、議員数の削減など）や行政サービスの向上（公共施設の利用拡大など）等を考えると、他市町との合併をもう一度真剣に考えるべきと思う。しかしながら、合併は長期的な課題であることを踏まえると、短・中期（5年間）的には、町の特徴である“農業”を核とした町づくりを進める事がベターな選択と思う（観光・商工は重要ではあるが、茨城町においては施策の核とはならないと思う）。町の底上げとしては、3つの高速道路 IC、そして茨城空港の整備インパクトを最大化することが必要と考える。

- ・ 先日、町議選挙がありました。立候補者の全員のプロフィールや公約が伝わりにくく、流れのままに選挙が行われて決まってしまう。全立候補者の顔と所信表明演説が聴ければ有権者としては納得のいく選挙で投票が出来た事と思われ、投票率の伸びにも繋がるのではないかと思います。
- ・ 各委員会の傍聴がしたい。議員の働きを知りたい。

4. 震災

<肯定>

- ・ 「放送塔」の働きは大変すばらしいと思っている。震災の時にも放送の力に助けられた。今後も活躍していただきたい。

<課題・提案>

- ・ 震災の時、避難所の食料を付近のスーパー等に貰いに行くような事がないよう、最低限の食糧の備蓄を望みます。
- ・ 公共施設の耐震工事や災害への備えをしっかりとしてほしい。
- ・ 震災で倒壊した建物、道路、堤防等を早急に直してほしい。
- ・ 震災の時、茨城町、特に長岡の地域の一部で水道の復旧が遅かったため、万が一に備えて上水道の設備を水戸市のように充実してもらいたい。
- ・ 町公民館を早く復旧して欲しい。生涯学習やスポーツ活動が出来ない。町民とのふれあいが震災後、全くなくなりました。ふれあいの場がない！
- ・ 災害時の避難を円滑にするため、徹底した訓練を実施すべきである。
- ・ 東海原発、再処理施設、大洗の原子力関連研究施設の速やかな廃止を求めるべきと考える。30キロ圏内の100万人が逃げられるはずがないのだから。
- ・ セシウム対策を強行してほしい。セシウム計測機器の貸し出し。

5. 住環境の整備

<課題・提案>

- ・ 日夜騒音に困っています。産業道路並みの激しい走行が毎日繰り返されています。ぜひ安全に歩くことが出来ますようにご配慮くださいますようお願い致します。
- ・ 家の前の道路が細く、消防や救急車が入れないで困っている町民がいます。町に望むことは、もう少し道路の状況などを把握して改善してもらいたいです。
- ・ 夜間の道路が暗過ぎる。街灯を増やして下さい。
- ・ 公共下水道の整備をお願いします。現在は合併処理浄化槽で宅地内にて処理しておりますので、日々、排水には神経を使っています。下水道があれば、かなり住みよい町になります。
- ・ 生活道路・通学路、歩道の整備を早くしてほしい。

- ・ 防災無線が聞きにくいので、各世帯にスピーカーを設置するタイプのものを実施してみてもどうか（ひたちなか市のような）。災害時にも有効ではないか。
- ・ 防災無線で、夜 10 時半以降に長々と選挙結果を放送し、一日に何度も何度も同じ事を流すのは、やめてほしい。
- ・ 茨城町のサービス業関係施設が限定された場所でしか建てられていないように思います。下石崎の広浦、石崎などの離れた場所などにもコンビニやスーパーが必要だと思います。特にこの二つの地域は、高齢者の方々が多いため。

6. 公共交通機関

<課題・提案>

- ・ 静かな住まいが得られている現在がこのまま続くことを祈りながらも、子供たちの交通安全と年寄りの移動手段、足の便を改善していただきたい。私たち年寄り（63 歳）は、出来る限り健康に留意し医者、薬に頼らずに生活していけるよう努力しますので若い世代に負担をかけず、希望の持てる毎日が過ごせるように行政の方々をお願い申し上げます。
- ・ バス、あるいは鉄道といった交通機関の改善を各社に働きかけ、水戸市へのアクセスの良さという“住みやすさ”を生み出し、町の活性化につなげていくということも可能なのではないだろうか。（鉄道の敷設について、茨城空港とリンクさせられれば、利用者の確保は十分可能であると思われる。）
- ・ 交通の不便さを感じます。バスで町内を巡回したり、タクシーを低価格で乗れたりすると、高齢者も自由に出かけられると思います。
- ・ いつまでも車を運転してたいが、高齢になったときに車以外の交通手段が必要になるので路線バス以外にも行政バスを走らせてほしい。

7. 若年層の将来・安全の確保（子育て支援）

<課題・提案>

- ・ 若い世代への魅力ある農業の推進。若い女性農業者の講演会等啓発活動、幼児・児童の生活や食事の乱れに対する子育て世代への意識改革活動（発達、知的障がい児の急増も原因に含まれているので、出産前からの啓発が必要と思われます。）、そして茨城町の将来のために、子供人口の増加に全力を注いでください。日々の職務お疲れ様でございます。これから寒い日が続きますが、皆様、体調に留意されますように。
- ・ 働く家庭を支える児童クラブ（小1から小3）はとても有り難いが、人数の制限があり利用できない人もいる。また、小4～小6までの子供たちに対しても同じような安全なところで預かってもらえる機関があるととても助かる。

- ・ 働き場がなく、そして子育ての難しさなどから町を離れる若者が多いように感じている。子供が減っている事により、子供会もなくなり、地域間のコミュニケーションも薄れている。企業の設置や子育てのしやすい環境整備、そして地域の住民たちが交流できるようなイベントを増やすことを望む。
- ・ 子供たち、親同士が交流できる場が少ない。公園や広場などが増えれば交流の機会も増え、仲間も増え、子供も親もよい関係が築かれるのではないかと思う。
- ・ 若い人たちの住みよい町にしないと、高齢者のための負担が増えるばかりになる。子供や働き盛りの人が、住みたいと思うような町にするのが良い。
- ・ 高齢化している町なので高齢者、福祉の充実にお金が使われるのは当然のことですが、子供への手当、学校関係が少しお粗末な印象があり、学齢前には町を転出する予定です。環境はよくて好きだったので、転出しなくてはいけないのは残念です。
- ・ 保育園で働いているが、お母さん方が仕事で忙しいため子供との関わりが乏しいように感じられる。子育て支援、経済面での支援を充実させてほしい。また、幼稚園・保育園と「ゆうゆう館」で行われている検診とで（保健婦さん）連携をとり、“気になる子”（とても増えていますが、1回の検診ではなかなか様子がわからないようです）への対応を充実させてほしい。
- ・ スクールバスの導入を急いで頂きたい。歩道が無いと、小中学生の事故が多発しています。早く他の市に転居したいと常に思っています。
- ・ 子育てするには、とても大変だと感じる毎日でもっと歩道、街灯、信号などを設置し、安全で安心して暮らしていける町づくりにしてほしいと願っています。

8. 地域振興・地域活性化

<肯定>

- ・ 若者の意見が今後の茨城町の町づくりのお力になるかどうか分かりませんが、自分の住む町が今後より良い町になるよう出来る事があれば協力していきたいです。
- ・ お祭りをより面白く、より奇抜にし、特別な茨城町ならではの魅力を作り出して下さい。企画があれば、町民も乗りますし、より楽しくするために力を尽くします。

<課題・提案>

- ・ 近所を歩いていても人に出会う事がない。まして子供の声も聞く事がない。若い人たちが生活できるような魅力ある元気な町づくりをお願いしたい。商店街も元気がなく、若い人たちの力を借りて活気ある斬新なお店を期待したいですね。茨城町の町づくりを少しでも考えることが出来ました。ありがとうございました。

- ・ わかりやすい地域ごとの地図など、広報に載せて頂けると人もあそこへ行ってみたいかなと感じるのではないのでしょうか？ロコミ雑誌のようなものが水戸あたりに配られると活性化もするのではないのでしょうか？1件1件何かPRしたいことがあれば出してもらい(無料教室, お店, 頼まれればこんな仕事できますよ!)それが茨城町のマップになったらすごいかと・・・。さらに茨城町の好きなところ募集など・・・。
- ・ 涸沼はテレビ, 新聞等でも放映され, しじみ・釣り等で全国に知名度もあると思います。涸沼に行く道路の一部を拡幅し, 大型バスが乗り入れできるようにして, 日帰り温泉施設, 農産物の直売所の建設など涸沼周辺の観光開発を要望します。
- ・ 町に現在ある自然のよさ, 歴史的な遺跡や場所等をもっと子供たちに伝えてほしい。ただ, 耕作されていない田畑が多いので, そこを綺麗にすることや里山を整備するなど町民皆で参加して自分たちの財産という意識を持つことが大事だと思う。小・中学校では, 事あるごとに町の遺跡等に実際に足を運んで歴史的背景を説明し興味を持ってもらう。そういう積み重ねが茨城町に誇りを持つことになると思う。

9. 企業の誘致

<課題・提案>

- ・ 工業団地の企業誘致の推進のために, 業種に狭すぎる枠を設けず, 柔軟に対応してほしい。財政状況を悪化させない努力を今後ともお願いしたい。
- ・ 優良な企業(将来性のある)を誘致するためには土地代金を安くしても誘致するべきかと思う。
- ・ 茨城町内に立派な工業団地面積を有しているが, あまりにも企業が進出されていないように見える。もっと企業を誘致し, 工業生産による税収を目標とした計画が必要と思う。商業地では生産が生じないし, また人口も増加は見込めない。

10. 農業

<肯定>

- ・ 自然環境がすばらしく農業の充実を実感している。

<課題・提案>

- ・ 農地を広域化する仕組みを作り, 民間企業や農業法人が休耕地を活用できるようにすべき。

- ・ 茨城町の工業団地は空き地になっている場所が多いです。工業団地を空き地にするより、農地として使用し、“大豆”“小豆”“麦”等、その他様々な農作物を生産した方が良いと考えます。耕作放棄地が目立ってきているので、何か作物を生産し、収入につなげた方が良いと思います。農地・土地を手に入れなければ、茨城町の存続は難しくなります。
- ・ 茨城町は農業を核とする町づくりを発展させるべきであるが、その後継者が町に根付くように、施策を行わなければ駄目である。他市町村と同じではなく、茨城町独自の特色を出して、それらを全国に向けて発信してもらいたい。農業＝田舎では駄目、アクティブな茨城町を目指してもらいたい。
- ・ 農業用廃ビニール等のリサイクルセンターへの搬入先の実態はどのようになっているのでしょうか。小規模の農家の場合、畑で燃やしているのが現状だと思います。遠いから…面倒だから…などの理由であるならば、搬入の方法にご一考をお願いします。
- ・ 農業の町ですが、高齢化が進んでいます。町や JA などが公社のようなものを作って、機械などを共有し、耕地を集約して、特色ある作物を付加価値が付くよう工夫して、進めていけばいいのでは？若年層の雇用も増やせるのではないかと思います。TPP が実施されても滅びない農業を作れば、町が発展するのではないのでしょうか。

V. 資 料

1. アンケート票

2. 単純集計表

茨城町のまちづくりに関するアンケート調査へのご協力をお願い

～ みなさんの考えが茨城町のまちづくりに活かされます！ ～

町民のみなさまには、日頃より町政運営に対するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

茨城町では、新たなまちづくりの指針となる「茨城町第5次総合計画後期基本計画」を本年度からの2か年で策定する予定です。

このアンケートは、計画の策定にあたり、町の進むべき方向について町民のみなさまの考えをお聞かせいただき、町の施策の優先順位づけや町民と行政の役割分担などの参考とさせていただくためのものです。設問数も多く、お手数をおかけしますが、みなさまのご意見をまちづくりに活かすための重要なアンケートですので、ぜひご協力をお願いいたします。

平成23年12月 茨 城 町



茨城町農産物マスコットキャラクター

ひめ丸くん

ご回答いただきましたアンケート調査票は、
同封の返信用封筒（切手を貼る必要はありません）に入れ、
12月22日（木）までにポストに投函してください。

●ご記入にあたってのお願い●

※調査票や返信用封筒には、住所・氏名を記入する必要はありません。

1. この調査の対象者は、茨城町在住の18歳以上の方の中から無作為に3,000人を抽出させていただきました。回答は、あて名のご本人様がご記入ください。
2. 事情により、ご本人様を書くことができない場合は、身近な方がご本人様の意見を聞きながらご記入ください。
3. ご回答は、番号に「〇」をつけてください。設問によっては、回答が「〇は1つ」、「〇は2つまで」と限定されている場合があります。
4. ご記入にあたっては、なるべくボールペンや濃い鉛筆などをご使用ください。
5. この調査結果は統計的に処理いたしますので、個人が特定されるなど個人的に迷惑のかかることは一切ありません。また、調査結果を町政運営の目的以外に利用することはありません。

【お問い合わせ先】

茨城町 総務企画部 まちづくり推進課 企画グループ

電話 029-240-7126 / FAX 029-292-6748

まちへの定住意向と愛着度について、おたずねします。

問2 あなたは、茨城町を住みやすいまちだと思いますか？（○は1つ）

- | |
|--|
| 1. とても住みやすい 2. どちらかといえば住みやすい 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば住みにくい 5. とても住みにくい |
|--|

問3 茨城町にこれからも住み続けたいと思いますか？（○は1つ）

- | | | |
|---------------|-----------------|--------------------|
| 1. 住み続けたい | 3. できれば町外に移転したい | 5. わからない, 考えたことがない |
| 2. できれば住み続けたい | 4. 町外に移転したい | |

「1」または「2」と回答
した方におたずねします

「3」または「4」と
回答した方におたずねします

- 問3-1 住み続けたい理由は？**
（○は3つまで）
1. 自然環境にめぐまれている
 2. 地域での人間関係がよい
 3. 買い物や生活に便利
 4. 交通の便がよい, 通勤・通学に便利
 5. 子育て・教育の環境がよい
 6. 保健・福祉・医療が充実している
 7. 行政サービスが充実している
 8. 住宅事情がよい
 9. 治安がよい
 10. まちのイメージがよい
 11. その他 ()

- 問3-2 移転したい理由は？**
（○は3つまで）
1. 自然環境がよくない
 2. 地域での人間関係がよくない
 3. 買い物や生活に不便
 4. 交通の便が悪い, 通勤・通学に不便
 5. 子育て・教育の環境がよくない
 6. 保健・福祉・医療が充実していない
 7. 行政サービスが充実していない
 8. 住宅事情がよくない
 9. 治安がよくない
 10. まちのイメージがよくない
 11. 仕事・学校・家庭の事情
 12. その他 ()

問4 あなたは茨城町に愛着や誇りを感じていますか？（○は1つ）

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 感じている 2. 感じていない 3. わからない |
|-----------------------------------|



まちの現状と今後の取り組みについて、おたずねします。

問5 茨城町では、平成20年策定の「茨城町第5次総合計画前期基本計画」に基づき、「安全・安心で活力あるまち いばらき」という将来像の実現に向け、下記の各分野にわたる施策を進めてきたところです。次のそれぞれの項目の「現状の満足度」と「今後の重要性」について、1から5までの番号のうち、あなたの考えにもっとも近い番号を1つ選び、○印をつけてください。

○豊かさを実感できる活力あるまちづくり

『産業』の分野についてお聞きします。

| 設問項目 | | 現状の満足度 | | | | | 今後の重要性 | | | | |
|------|--|--------|------|-----|------|----|--------|------|-----|------|-----------|
| | | 満足 | まあ満足 | ふつう | やや不満 | 不満 | 重要 | やや重要 | ふつう | ではない | あまり重要ではない |
| 記入例 | ○○の△△ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | △△の○△ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ① | 優良な企業の誘致活動の推進 (工業団地への企業誘致の推進、新たな働く場の確保など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② | 食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進 (「安全・安心」な農作物づくり、担い手の育成強化、地産地消・ブランド化の推進) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ | 地域資源を活かした観光産業の振興 (湖沼などの資源を活かした観光地としてのPR、農業と連携した体験観光の確立など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ | 基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興 (地域事業者の経営基盤の強化、高齢者等へのサービス支援、商品構成の拡充、悪徳商法対策の啓発活動など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

○充実した教育と安心コミュニティのまちづくり

『教育・文化・コミュニティ』の分野についてお聞きします。

| 設問項目 | | 現状の満足度 | | | | | 今後の重要性 | | | | |
|------|--|--------|------|-----|------|----|--------|------|-----|------|-----------|
| | | 満足 | まあ満足 | ふつう | やや不満 | 不満 | 重要 | やや重要 | ふつう | ではない | あまり重要ではない |
| ⑤ | 充実した教育と教育施設の整備 (学校教育の質的充実、計画的な教育施設の補修・改築の実施、学校給食の充実など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ | 青少年の健全育成と家庭教育の充実 (生活体験・活動体験の機会の充実、家庭・地域・学校の連携による家庭教育の充実など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ | コミュニティ活動と社会参加の推進 (地域コミュニティ活動の活性化支援、防犯対策の推進、男女共同参画社会の推進など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧ | 生きがいづくり・生涯学習の推進 (生涯学習機会の充実、生涯スポーツ社会の実現、図書館の充実など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨ | 文化活動の振興と文化遺産の保護 (文化・芸術の振興、文化・芸術の学習機会の確保、文化遺産の保護、伝統文化の継承など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

○健やかな心身と思いやりを育む安心のまちづくり

『健康・子育て・福祉』の分野についてお聞きします。

| 設問項目 | 現状の満足度・今後の重要性それぞれ1つを選択 | | | | | 現状の満足度 | | | | | 今後の重要性 | | | | |
|--|------------------------|------|-----|------|----|--------|------|-----|------|-------|--------|--------|---|---|---|
| | 満足 | まあ満足 | ふつう | やや不満 | 不満 | 重要 | やや重要 | ふつう | ではない | あまり重要 | ない | 重要ではない | | | |
| ⑩ 「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進 (保健予防対策の推進、生活習慣病対策の推進、健康づくり教室の開催など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑪ 子どもを安心して産み育てる環境づくり (子育て支援体制の充実、保育所・幼稚園の役割強化、児童・母子・父子福祉の充実、母子保健の充実など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑫ みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進 (障がい者福祉の促進、高齢者福祉の充実、ボランティアの育成、福祉・保健・医療のネットワークづくりなど) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

○安全で快適な生活環境整備を目指すまちづくり

『生活・インフラ』の分野についてお聞きします。

| 設問項目 | 現状の満足度・今後の重要性それぞれ1つを選択 | | | | | 現状の満足度 | | | | | 今後の重要性 | | | | |
|---|------------------------|------|-----|------|----|--------|------|-----|------|-------|--------|--------|---|---|---|
| | 満足 | まあ満足 | ふつう | やや不満 | 不満 | 重要 | やや重要 | ふつう | ではない | あまり重要 | ない | 重要ではない | | | |
| ⑬ 環境保全活動の推進 (地球温暖化対策の推進、河川環境・緑地の保全と活用、環境保全に関する意識の啓発など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑭ ごみ処理と環境対策の推進 (適正なごみ処理の推進、ごみ減量化に向けての意識の啓発、公害対策の推進など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑮ 安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保 (高速道路・県道の整備促進、生活道路・都市計画道路の計画的な整備、町道の適切な維持・補修と改善、公共交通サービスの確保など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑯ 誰もが住みよい市街地整備の推進 (地域の特性にあわせた生活環境改善整備の実施、「桜の郷」整備事業の促進など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑰ 上下水道の整備推進 (計画的な配水・給水管の更新、公共下水道・農業集落排水の整備、合併処理浄化槽の普及促進など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑱ 交通安全対策の充実 (交通安全普及啓発活動の推進、交通安全施設(カーブミラー、ガードレール、道路区画線等)の整備など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑲ 防災と消防・救急体制の充実 (防災に配慮したまちづくりの推進、消防施設整備と消防団員の確保、救急救命士の人員確保と応急処理の普及啓発活動など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

○安全・安心で活力あるまちづくりにむけた基盤づくりについてお聞きます。

| 設問項目 | 現状の満足度・今後の重要性それぞれ1つを選択 | 現状の満足度 | | | | | 今後の重要性 | | | | |
|------|---|--------|------|-----|------|----|--------|------|-----|------|----------|
| | | 満足 | まあ満足 | ふつう | やや不満 | 不満 | 重要 | やや重要 | ふつう | ではない | あまり重要でない |
| ⑳ | 行財政改革の推進 (組織機構や事務事業の効率化, 財政の健全化, 民間委託の推進など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ㉑ | 地方分権の確立・推進 (財源確保対策の推進, 政策形成能力を持つ職員の育成, 町民に分かりやすい公正・透明な行政運営など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ㉒ | 共生・創造によるまちづくりの推進 (住民参加型によるまちづくりの推進, 広報紙やホームページによる行政情報発信の充実など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ㉓ | 広域行政の推進 (広域幹線道路の整備促進, 広域利用の公共施設の拡大, 情報の広域的な発信・収集など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ㉔ | 情報化と国際化の推進 (電子申請などのサービスの充実, 情報セキュリティ体制の確立, 国際交流の推進など) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問6 あなたは、茨城町が今後5年間で特に力を入れるべき取り組みとして、どのようなものを望みますか。

問5の設問項目〈①～④〉の中から5つまで選び、番号を記入してください。

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

問7 あなたは、今後のまちづくりにおいて、茨城町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。(○は2つまで)

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 商店街の振興や地場産業の育成, 企業誘致による<u>商工業のまち</u> 2. 農業を中心として発展する<u>農業のまち</u> 3. 地域資源を活用し, 観光や交流事業を進める<u>観光・交流のまち</u> 4. 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な<u>生涯学習・文化のまち</u> 5. 歴史的遺産を大切にし, まちづくりに活かす<u>歴史のまち</u> 6. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した<u>子育て・教育のまち</u> 7. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した<u>健康・福祉のまち</u> 8. 自然の保護や環境の保全・創造を優先する<u>環境保全のまち</u> 9. 快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する<u>快適住環境のまち</u> 10. 防災対策の強化を優先する<u>災害に強いまち</u> 11. 町民と行政とが協力してまちづくりを行う<u>町民参画・協働のまち</u> 12. その他(具体的に |) |
|--|---|

地域活動・ボランティア活動、参画・協働について、おたずねします。

問8 あなたの現在の地域活動・ボランティア活動への参加状況と今後の参加意向について、おたずねします（○は1つ）。なお、「3」を選んだ場合はその理由をご記入ください。

- | | |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 現在参加しており、今後も参加したい | → 問8付問をお答えください。 |
| 2. 現在参加していないが、今後は参加したい | |
| 3. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない（理由： _____） | |
| 4. 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない | |

※問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問8付問 あなたは、今後どのような地域活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。（○は2つまで）

- | |
|------------------------------|
| 1. 高齢者、障がい者、困窮者のための福祉活動 |
| 2. 子育ての支援活動 |
| 3. 子どものための教育活動 |
| 4. 文化・スポーツ活動 |
| 5. 環境保護活動 |
| 6. 地域の安全活動（防災・防犯・交通安全） |
| 7. 道路などの清掃活動や公園づくりなど施設の整備や管理 |
| 8. 観光交流活動 |
| 9. 行政計画策定のための委員会等の検討活動 |
| 10. その他（具体的に： _____） |



問9 これからのまちづくりにおいては、より多くの町民の皆様が町政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「町民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。

あなたは、この「町民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは何だと思えますか。（○は2つまで）

- | |
|--|
| 1. 広報活動の充実（迅速かつ的確な行政情報の提供・公開） |
| 2. 多くの町民の意見や要望を聞く広聴活動の充実 |
| 3. 講座や教室の開催などを通じたまちづくりに関する学習機会の提供 |
| 4. 地域活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくり |
| 5. 各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募、パブリック・コメント（ホームページなどを通じた住民意見の募集）の充実 |
| 6. 公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への町民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり |
| 7. 新たなまちづくりの担い手としてのNPO（民間非営利組織）等の育成・支援 |
| 8. その他（具体的に： _____） |

茨城町の行政サービスについて、おたずねします。

問10 あなたは、茨城町の行政サービスや施策について、どのような手段で情報を得ていますか。
(○は2つまで)

- 1. 「広報いばらき」から情報を得ている
- 2. 茨城町役場のホームページから情報を得ている
- 3. テレビやラジオから情報を得ている
- 4. 新聞から情報を得ている
- 5. 回覧板から情報を得ている
- 6. 知人から教えてもらう・口コミ
- 7. その他（具体的に： _____）
- 8. 自分からは情報を得ていない



問11 近年、全国的に地方自治体の財政状況は厳しいものとなっています。
このような中、これからのまちづくりにおける町民と行政の役割について、あなたの考えにもっとも近いものを1つだけ選んで○をつけてください。

- 1. これまで通り、もしくはこれまで以上の行政サービスを受けるためには、ある程度、町民の負担が増えることもやむを得ない
- 2. 今後は、各種の行政サービスを選択・限定して、町民の負担が増えることを抑えてほしい
- 3. 今後は、町民や民間事業者に任せられるところは任せて、行政の事業自体をスリムにし、町民の負担を減らしてほしい
- 4. 分からない

最後に、あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町に望むことやまちづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |

— ご協力ありがとうございました。

2. 単純集計表

単位は件，％。左欄の構成比は不明（無回答）を含む。右欄の構成比は不明（無回答）を除く。S Aの合計値は100％。MAの構成比の合計値は100％を超えるため，記載はない。

| 1. あなた自身のことについて | | | |
|--|-----|-------|---------------|
| 問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとに該当するものを1つ選び、その番号を○でかこんでください。「その他」にあてはまる場合は、()内にその内容を具体的にご記入ください。(SA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| ①性別 | | | |
| 男性 | 419 | 43.7 | 46.6 |
| 女性 | 481 | 50.2 | 53.4 |
| 不明 | 59 | 6.2 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ②年齢 | | | |
| 18～19歳 | 83 | 8.7 | 8.7 |
| 20～29歳 | 109 | 11.4 | 11.5 |
| 30～39歳 | 109 | 11.4 | 11.5 |
| 40～49歳 | 125 | 13.0 | 13.1 |
| 50～59歳 | 165 | 17.2 | 17.4 |
| 60～69歳 | 193 | 20.1 | 20.3 |
| 70～79歳 | 120 | 12.5 | 12.6 |
| 80歳以上 | 47 | 4.9 | 4.9 |
| 不明 | 8 | 0.8 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ③居住地区 | | | |
| 長岡地区 | 317 | 33.1 | 33.4 |
| 川根地区 | 165 | 17.2 | 17.4 |
| 上野合地区 | 137 | 14.3 | 14.4 |
| 沼前地区 | 161 | 16.8 | 17.0 |
| 石崎地区 | 169 | 17.6 | 17.8 |
| 不明 | 10 | 1.0 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ④居住期間 | | | |
| 5年未満 | 52 | 5.4 | 5.5 |
| 5年以上10年未満 | 44 | 4.6 | 4.6 |
| 10年以上20年未満 | 187 | 19.5 | 19.7 |
| 20年以上 | 668 | 69.7 | 70.2 |
| 不明 | 8 | 0.8 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑤同居家族 | | | |
| ひとり暮らし | 47 | 4.9 | 4.9 |
| 夫婦だけの世帯(1世代) | 162 | 16.9 | 17.1 |
| 親と子の世帯(2世代) | 439 | 45.8 | 46.2 |
| 親と子と孫の世帯(3世代) | 269 | 28.1 | 28.3 |
| その他 | 33 | 3.4 | 3.5 |
| 不明 | 9 | 0.9 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑥職業 | | | |
| 会社員・公務員 | 266 | 27.7 | 28.0 |
| 自営業 | 94 | 9.8 | 9.9 |
| 農林水産業 | 71 | 7.4 | 7.5 |
| 学生 | 85 | 8.9 | 9.0 |
| 家事専業(主婦・主夫) | 107 | 11.2 | 11.3 |
| パート・アルバイト | 115 | 12.0 | 12.1 |
| 無職 | 184 | 19.2 | 19.4 |
| その他 | 27 | 2.8 | 2.8 |
| 不明 | 10 | 1.0 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |

| ⑦通勤・通学先 | | | |
|---|-----|-------|---------------|
| 茨城町 | 234 | 24.4 | 26.9 |
| 水戸市 | 193 | 20.1 | 22.2 |
| その他の茨城町の市町村 | 161 | 16.8 | 18.5 |
| 茨城県外の市町村 | 33 | 3.4 | 3.8 |
| 働いていない、通学していない | 250 | 26.1 | 28.7 |
| 不明 | 88 | 9.2 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| 2. まちへの定住意向と愛着度について | | | |
| 問2 あなたは、茨城町を住みやすいまちだと思いますか？(○は1つ)(SA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| とても住みやすい | 140 | 14.6 | 14.8 |
| どちらかといえば住みやすい | 399 | 41.6 | 42.2 |
| どちらともいえない | 250 | 26.1 | 26.5 |
| どちらかといえば住みにくい | 120 | 12.5 | 12.7 |
| とても住みにくい | 36 | 3.8 | 3.8 |
| 不明 | 14 | 1.5 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| 問3 茨城町にこれからも住み続けたいと思いますか？(○は1つ)(SA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 住み続けたい | 401 | 41.8 | 42.8 |
| できれば住み続けたい | 183 | 19.1 | 19.6 |
| できれば町外に移転したい | 154 | 16.1 | 16.5 |
| 町外に移転したい | 51 | 5.3 | 5.4 |
| わからない、考えたことがない | 147 | 15.3 | 15.7 |
| 不明 | 23 | 2.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| 問3-1 「住み続けたい」「できれば住み続けたい」と回答した方におたずねします。住み続けたい理由は？(○は3つまで)(MA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 自然環境にめぐまれている | 424 | 72.6 | 73.2 |
| 地域での人間関係がよい | 242 | 41.4 | 41.8 |
| 買い物や生活に便利 | 182 | 31.2 | 31.4 |
| 交通の便が良い、通勤・通学に便利 | 51 | 8.7 | 8.8 |
| 子育て・教育の環境がよい | 30 | 5.1 | 5.2 |
| 保健・福祉・医療が充実している | 48 | 8.2 | 8.3 |
| 行政サービスが充実している | 11 | 1.9 | 1.9 |
| 住宅事情がよい | 67 | 11.5 | 11.6 |
| 治安がよい | 119 | 20.4 | 20.6 |
| まちのイメージがよい | 16 | 2.7 | 2.8 |
| その他 | 42 | 7.2 | 7.3 |
| 不明 | 5 | 0.9 | — |
| 合計 | 584 | — | — |
| 問3-2 「できれば町外に移転したい」「町外に移転したい」と回答した方におたずねします。移転したい理由は？(○は3つまで)(MA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 自然環境がよくない | 6 | 2.9 | 2.9 |
| 地域での人間関係がよくない | 27 | 13.2 | 13.2 |
| 買い物や生活に不便 | 122 | 59.5 | 59.8 |
| 交通の便が悪い、通勤・通学に不便 | 145 | 70.7 | 71.1 |
| 子育て・教育の環境がよくない | 35 | 17.1 | 17.2 |
| 保健・福祉・医療が充実していない | 45 | 22.0 | 22.1 |
| 行政サービスが充実していない | 57 | 27.8 | 27.9 |
| 住宅事情がよくない | 11 | 5.4 | 5.4 |
| 治安がよくない | 2 | 1.0 | 1.0 |
| まちのイメージがよくない | 16 | 7.8 | 7.8 |
| 仕事・学校・家庭の事情 | 29 | 14.1 | 14.2 |
| その他 | 14 | 6.8 | 6.9 |
| 不明 | 1 | 0.5 | — |
| 合計 | 205 | — | — |
| 問4 あなたは茨城町に愛着や誇りを感じていますか？(○は1つ)(SA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 感じている | 487 | 50.8 | 51.8 |
| 感じていない | 177 | 18.5 | 18.8 |

| | | | |
|---|-----|-------|---------------|
| わからない | 276 | 28.8 | 29.4 |
| 不明 | 19 | 2.0 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| 3. まちの現状と今後の取り組みについて | | | |
| 問5 茨城町では、平成20年策定の「茨城町第5次総合計画前期基本計画」に基づき、「安全・安心で活力あるまち いばらき」という将来像の実現に向け、下記の各分野にわたる施策を進めてきたところです。次のそれぞれの項目の「現状の満足度」と「今後の重要性」について、1から5までの番号のうち、あなたの考えにもっとも近い番号を1つ選び、○印をつけてください。(SA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| ①優良な企業の誘致活動の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 8 | 0.8 | 0.9 |
| まあ満足 | 33 | 3.4 | 3.7 |
| ふつう | 274 | 28.6 | 31.0 |
| やや不満 | 323 | 33.7 | 36.5 |
| 不満 | 247 | 25.8 | 27.9 |
| 不明 | 74 | 7.7 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ①優良な企業の誘致活動の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 470 | 49.0 | 54.2 |
| やや重要 | 248 | 25.9 | 28.6 |
| ふつう | 111 | 11.6 | 12.8 |
| あまり重要ではない | 28 | 2.9 | 3.2 |
| 重要ではない | 10 | 1.0 | 1.2 |
| 不明 | 92 | 9.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ②食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 18 | 1.9 | 2.0 |
| まあ満足 | 135 | 14.1 | 15.2 |
| ふつう | 461 | 48.1 | 51.9 |
| やや不満 | 183 | 19.1 | 20.6 |
| 不満 | 91 | 9.5 | 10.2 |
| 不明 | 71 | 7.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ②食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 419 | 43.7 | 48.3 |
| やや重要 | 265 | 27.6 | 30.5 |
| ふつう | 165 | 17.2 | 19.0 |
| あまり重要ではない | 14 | 1.5 | 1.6 |
| 重要ではない | 5 | 0.5 | 0.6 |
| 不明 | 91 | 9.5 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ③地域資源を活かした観光産業の振興～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 7 | 0.7 | 0.8 |
| まあ満足 | 76 | 7.9 | 8.5 |
| ふつう | 392 | 40.9 | 44.0 |
| やや不満 | 261 | 27.2 | 29.3 |
| 不満 | 154 | 16.1 | 17.3 |
| 不明 | 69 | 7.2 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ③地域資源を活かした観光産業の振興～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 327 | 34.1 | 37.6 |
| やや重要 | 298 | 31.1 | 34.3 |
| ふつう | 198 | 20.6 | 22.8 |
| あまり重要ではない | 31 | 3.2 | 3.6 |
| 重要ではない | 15 | 1.6 | 1.7 |
| 不明 | 90 | 9.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ④基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 5 | 0.5 | 0.6 |
| まあ満足 | 55 | 5.7 | 6.2 |
| ふつう | 451 | 47.0 | 50.9 |
| やや不満 | 236 | 24.6 | 26.6 |

| | | | |
|--------------------------------|-----|-------|-------|
| 不満 | 139 | 14.5 | 15.7 |
| 不明 | 73 | 7.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ④基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 394 | 41.1 | 45.3 |
| やや重要 | 283 | 29.5 | 32.6 |
| ふつう | 182 | 19.0 | 20.9 |
| あまり重要ではない | 5 | 0.5 | 0.6 |
| 重要ではない | 5 | 0.5 | 0.6 |
| 不明 | 90 | 9.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑤充実した教育と教育施設の整備～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 17 | 1.8 | 1.8 |
| まあ満足 | 156 | 16.3 | 16.9 |
| ふつう | 512 | 53.4 | 55.6 |
| やや不満 | 153 | 16.0 | 16.6 |
| 不満 | 83 | 8.7 | 9.0 |
| 不明 | 38 | 4.0 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑤充実した教育と教育施設の整備～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 415 | 43.3 | 46.2 |
| やや重要 | 264 | 27.5 | 29.4 |
| ふつう | 209 | 21.8 | 23.3 |
| あまり重要ではない | 9 | 0.9 | 1.0 |
| 重要ではない | 1 | 0.1 | 0.1 |
| 不明 | 61 | 6.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑥青少年の健全育成と家庭教育の充実～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 19 | 2.0 | 2.1 |
| まあ満足 | 104 | 10.8 | 11.4 |
| ふつう | 583 | 60.8 | 63.8 |
| やや不満 | 160 | 16.7 | 17.5 |
| 不満 | 48 | 5.0 | 5.3 |
| 不明 | 45 | 4.7 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑥青少年の健全育成と家庭教育の充実～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 352 | 36.7 | 39.4 |
| やや重要 | 280 | 29.2 | 31.3 |
| ふつう | 251 | 26.2 | 28.1 |
| あまり重要ではない | 9 | 0.9 | 1.0 |
| 重要ではない | 2 | 0.2 | 0.2 |
| 不明 | 65 | 6.8 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑦コミュニティ活動と社会参加の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 13 | 1.4 | 1.4 |
| まあ満足 | 100 | 10.4 | 10.9 |
| ふつう | 601 | 62.7 | 65.5 |
| やや不満 | 147 | 15.3 | 16.0 |
| 不満 | 57 | 5.9 | 6.2 |
| 不明 | 41 | 4.3 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑦コミュニティ活動と社会参加の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 242 | 25.2 | 26.9 |
| やや重要 | 298 | 31.1 | 33.1 |
| ふつう | 335 | 34.9 | 37.3 |
| あまり重要ではない | 19 | 2.0 | 2.1 |
| 重要ではない | 5 | 0.5 | 0.6 |
| 不明 | 60 | 6.3 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑧生きがいがづくり・生涯学習の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 22 | 2.3 | 2.4 |
| まあ満足 | 174 | 18.1 | 19.0 |

| | | | |
|--------------------------------|-----|-------|-------|
| ふつう | 523 | 54.5 | 57.1 |
| やや不満 | 146 | 15.2 | 15.9 |
| 不満 | 51 | 5.3 | 5.6 |
| 不明 | 43 | 4.5 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑧生きがいづくり・生涯学習の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 238 | 24.8 | 26.6 |
| やや重要 | 290 | 30.2 | 32.4 |
| ふつう | 331 | 34.5 | 36.9 |
| あまり重要ではない | 28 | 2.9 | 3.1 |
| 重要ではない | 9 | 0.9 | 1.0 |
| 不明 | 63 | 6.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑨文化活動の振興と文化遺産の保護～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 14 | 1.5 | 1.5 |
| まあ満足 | 104 | 10.8 | 11.4 |
| ふつう | 629 | 65.6 | 68.7 |
| やや不満 | 121 | 12.6 | 13.2 |
| 不満 | 48 | 5.0 | 5.2 |
| 不明 | 43 | 4.5 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑨文化活動の振興と文化遺産の保護～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 186 | 19.4 | 20.8 |
| やや重要 | 268 | 27.9 | 29.9 |
| ふつう | 396 | 41.3 | 44.2 |
| あまり重要ではない | 33 | 3.4 | 3.7 |
| 重要ではない | 13 | 1.4 | 1.5 |
| 不明 | 63 | 6.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑩「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 30 | 3.1 | 3.2 |
| まあ満足 | 179 | 18.7 | 19.2 |
| ふつう | 564 | 58.8 | 60.5 |
| やや不満 | 112 | 11.7 | 12.0 |
| 不満 | 47 | 4.9 | 5.0 |
| 不明 | 27 | 2.8 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑩「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 322 | 33.6 | 35.6 |
| やや重要 | 291 | 30.3 | 32.2 |
| ふつう | 275 | 28.7 | 30.4 |
| あまり重要ではない | 13 | 1.4 | 1.4 |
| 重要ではない | 4 | 0.4 | 0.4 |
| 不明 | 54 | 5.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑪子どもを安心して産み育てる環境づくり～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 23 | 2.4 | 2.5 |
| まあ満足 | 116 | 12.1 | 12.6 |
| ふつう | 491 | 51.2 | 53.5 |
| やや不満 | 194 | 20.2 | 21.1 |
| 不満 | 94 | 9.8 | 10.2 |
| 不明 | 41 | 4.3 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑪子どもを安心して産み育てる環境づくり～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 492 | 51.3 | 54.8 |
| やや重要 | 230 | 24.0 | 25.6 |
| ふつう | 167 | 17.4 | 18.6 |
| あまり重要ではない | 8 | 0.8 | 0.9 |
| 重要ではない | 1 | 0.1 | 0.1 |
| 不明 | 61 | 6.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |

| | | | |
|------------------------------------|-----|-------|-------|
| ⑫みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 26 | 2.7 | 2.8 |
| まあ満足 | 124 | 12.9 | 13.3 |
| ふつう | 532 | 55.5 | 57.3 |
| やや不満 | 178 | 18.6 | 19.2 |
| 不満 | 69 | 7.2 | 7.4 |
| 不明 | 30 | 3.1 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑫みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 450 | 46.9 | 49.7 |
| やや重要 | 281 | 29.3 | 31.0 |
| ふつう | 163 | 17.0 | 18.0 |
| あまり重要ではない | 6 | 0.6 | 0.7 |
| 重要ではない | 5 | 0.5 | 0.6 |
| 不明 | 54 | 5.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑬環境保全活動の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 13 | 1.4 | 1.4 |
| まあ満足 | 82 | 8.6 | 9.0 |
| ふつう | 556 | 58.0 | 60.8 |
| やや不満 | 197 | 20.5 | 21.5 |
| 不満 | 67 | 7.0 | 7.3 |
| 不明 | 44 | 4.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑬環境保全活動の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 356 | 37.1 | 39.8 |
| やや重要 | 285 | 29.7 | 31.8 |
| ふつう | 240 | 25.0 | 26.8 |
| あまり重要ではない | 12 | 1.3 | 1.3 |
| 重要ではない | 2 | 0.2 | 0.2 |
| 不明 | 64 | 6.7 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑭ごみ処理と環境対策の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 34 | 3.5 | 3.7 |
| まあ満足 | 186 | 19.4 | 20.1 |
| ふつう | 471 | 49.1 | 50.9 |
| やや不満 | 162 | 16.9 | 17.5 |
| 不満 | 72 | 7.5 | 7.8 |
| 不明 | 34 | 3.5 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑭ごみ処理と環境対策の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 382 | 39.8 | 42.2 |
| やや重要 | 305 | 31.8 | 33.7 |
| ふつう | 209 | 21.8 | 23.1 |
| あまり重要ではない | 7 | 0.7 | 0.8 |
| 重要ではない | 2 | 0.2 | 0.2 |
| 不明 | 54 | 5.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑮安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 21 | 2.2 | 2.3 |
| まあ満足 | 105 | 10.9 | 11.3 |
| ふつう | 324 | 33.8 | 35.0 |
| やや不満 | 267 | 27.8 | 28.8 |
| 不満 | 209 | 21.8 | 22.6 |
| 不明 | 33 | 3.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑮安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 432 | 45.0 | 47.9 |
| やや重要 | 271 | 28.3 | 30.1 |
| ふつう | 174 | 18.1 | 19.3 |
| あまり重要ではない | 19 | 2.0 | 2.1 |
| 重要ではない | 5 | 0.5 | 0.6 |

| | | | |
|--------------------------|-----|-------|-------|
| 不明 | 58 | 6.0 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑩誰もが住みよい市街地整備の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 30 | 3.1 | 3.3 |
| まあ満足 | 122 | 12.7 | 13.4 |
| ふつう | 555 | 57.9 | 60.8 |
| やや不満 | 145 | 15.1 | 15.9 |
| 不満 | 61 | 6.4 | 6.7 |
| 不明 | 46 | 4.8 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑩誰もが住みよい市街地整備の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 229 | 23.9 | 25.7 |
| やや重要 | 243 | 25.3 | 27.3 |
| ふつう | 365 | 38.1 | 41.0 |
| あまり重要ではない | 36 | 3.8 | 4.0 |
| 重要ではない | 18 | 1.9 | 2.0 |
| 不明 | 68 | 7.1 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑪上下水道の整備推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 38 | 4.0 | 4.1 |
| まあ満足 | 122 | 12.7 | 13.2 |
| ふつう | 409 | 42.6 | 44.3 |
| やや不満 | 198 | 20.6 | 21.4 |
| 不満 | 157 | 16.4 | 17.0 |
| 不明 | 35 | 3.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑪上下水道の整備推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 391 | 40.8 | 43.3 |
| やや重要 | 260 | 27.1 | 28.8 |
| ふつう | 239 | 24.9 | 26.4 |
| あまり重要ではない | 11 | 1.1 | 1.2 |
| 重要ではない | 3 | 0.3 | 0.3 |
| 不明 | 55 | 5.7 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑫交通安全対策の充実～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 15 | 1.6 | 1.6 |
| まあ満足 | 92 | 9.6 | 9.9 |
| ふつう | 440 | 45.9 | 47.5 |
| やや不満 | 230 | 24.0 | 24.8 |
| 不満 | 150 | 15.6 | 16.2 |
| 不明 | 32 | 3.3 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑫交通安全対策の充実～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 414 | 43.2 | 45.6 |
| やや重要 | 264 | 27.5 | 29.1 |
| ふつう | 218 | 22.7 | 24.0 |
| あまり重要ではない | 7 | 0.7 | 0.8 |
| 重要ではない | 4 | 0.4 | 0.4 |
| 不明 | 52 | 5.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑬防災と消防・救急体制の充実～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 42 | 4.4 | 4.5 |
| まあ満足 | 141 | 14.7 | 15.2 |
| ふつう | 558 | 58.2 | 60.1 |
| やや不満 | 124 | 12.9 | 13.3 |
| 不満 | 64 | 6.7 | 6.9 |
| 不明 | 30 | 3.1 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑬防災と消防・救急体制の充実～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 402 | 41.9 | 44.3 |
| やや重要 | 254 | 26.5 | 28.0 |
| ふつう | 244 | 25.4 | 26.9 |

| | | | |
|---------------------------|-----|-------|-------|
| あまり重要ではない | 6 | 0.6 | 0.7 |
| 重要ではない | 2 | 0.2 | 0.2 |
| 不明 | 51 | 5.3 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑳行財政改革の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 14 | 1.5 | 1.6 |
| まあ満足 | 48 | 5.0 | 5.4 |
| ふつう | 498 | 51.9 | 56.1 |
| やや不満 | 211 | 22.0 | 23.8 |
| 不満 | 116 | 12.1 | 13.1 |
| 不明 | 72 | 7.5 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ㉑行財政改革の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 342 | 35.7 | 39.0 |
| やや重要 | 256 | 26.7 | 29.2 |
| ふつう | 262 | 27.3 | 29.9 |
| あまり重要ではない | 11 | 1.1 | 1.3 |
| 重要ではない | 6 | 0.6 | 0.7 |
| 不明 | 82 | 8.6 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ㉒地方分権の確立・推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 13 | 1.4 | 1.5 |
| まあ満足 | 42 | 4.4 | 4.7 |
| ふつう | 509 | 53.1 | 57.3 |
| やや不満 | 204 | 21.3 | 22.9 |
| 不満 | 121 | 12.6 | 13.6 |
| 不明 | 70 | 7.3 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ㉓地方分権の確立・推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 373 | 38.9 | 42.6 |
| やや重要 | 247 | 25.8 | 28.2 |
| ふつう | 245 | 25.5 | 28.0 |
| あまり重要ではない | 7 | 0.7 | 0.8 |
| 重要ではない | 3 | 0.3 | 0.3 |
| 不明 | 84 | 8.8 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ㉔共生・創造によるまちづくりの推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 22 | 2.3 | 2.5 |
| まあ満足 | 107 | 11.2 | 12.1 |
| ふつう | 578 | 60.3 | 65.3 |
| やや不満 | 130 | 13.6 | 14.7 |
| 不満 | 48 | 5.0 | 5.4 |
| 不明 | 74 | 7.7 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ㉕共生・創造によるまちづくりの推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 189 | 19.7 | 21.6 |
| やや重要 | 278 | 29.0 | 31.8 |
| ふつう | 377 | 39.3 | 43.2 |
| あまり重要ではない | 25 | 2.6 | 2.9 |
| 重要ではない | 4 | 0.4 | 0.5 |
| 不明 | 86 | 9.0 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ㉖広域行政の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 13 | 1.4 | 1.5 |
| まあ満足 | 80 | 8.3 | 9.0 |
| ふつう | 562 | 58.6 | 63.2 |
| やや不満 | 167 | 17.4 | 18.8 |
| 不満 | 67 | 7.0 | 7.5 |
| 不明 | 70 | 7.3 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ㉗広域行政の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 212 | 22.1 | 24.1 |

| | | | |
|--|-----|-------|---------------|
| やや重要 | 275 | 28.7 | 31.3 |
| ふつう | 347 | 36.2 | 39.5 |
| あまり重要ではない | 38 | 4.0 | 4.3 |
| 重要ではない | 6 | 0.6 | 0.7 |
| 不明 | 81 | 8.4 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑭情報化と国際化の推進～現状の満足度～ | | | |
| 満足 | 8 | 0.8 | 0.9 |
| まあ満足 | 41 | 4.3 | 4.7 |
| ふつう | 617 | 64.3 | 71.1 |
| やや不満 | 135 | 14.1 | 15.6 |
| 不満 | 67 | 7.0 | 7.7 |
| 不明 | 91 | 9.5 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| ⑭情報化と国際化の推進～今後の重要性～ | | | |
| 重要 | 166 | 17.3 | 19.2 |
| やや重要 | 250 | 26.1 | 28.9 |
| ふつう | 392 | 40.9 | 45.3 |
| あまり重要ではない | 52 | 5.4 | 6.0 |
| 重要ではない | 6 | 0.6 | 0.7 |
| 不明 | 93 | 9.7 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| 問6 あなたは、茨城町が今後5年間で特に力を入れるべき取り組みとして、どのようなものを望みますか。問5の設問項目<①～⑭>の中から5つまで選び、番号を記入してください。(MA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| ①優良な企業の誘致活動の推進 | 343 | 35.8 | 40.3 |
| ②食糧供給・地産地消の農業基盤づくりと高付加価値農業の推進 | 263 | 27.4 | 30.9 |
| ③地域資源を活かした観光産業の振興 | 155 | 16.2 | 18.2 |
| ④基礎的商業力の向上・生活支援サービスの振興 | 143 | 14.9 | 16.8 |
| ⑤充実した教育と教育施設の整備 | 267 | 27.8 | 31.4 |
| ⑥青少年の健全育成と家庭教育の充実 | 160 | 16.7 | 18.8 |
| ⑦コミュニティ活動と社会参加の推進 | 81 | 8.4 | 9.5 |
| ⑧生きがいがづくり・生涯学習の推進 | 118 | 12.3 | 13.9 |
| ⑨文化活動の振興と文化遺産の保護 | 51 | 5.3 | 6.0 |
| ⑩「老・壮・青・小」にわたる健康づくりの推進 | 148 | 15.4 | 17.4 |
| ⑪子どもを安心して産み育てる環境づくり | 349 | 36.4 | 41.0 |
| ⑫みんなで支えあう福祉のまちづくりの推進 | 274 | 28.6 | 32.2 |
| ⑬環境保全活動の推進 | 120 | 12.5 | 14.1 |
| ⑭ごみ処理と環境対策の推進 | 117 | 12.2 | 13.7 |
| ⑮安全に配慮した幹線・生活道路の整備と交通手段の確保 | 269 | 28.1 | 31.6 |
| ⑯誰もが住みよい市街地整備の推進 | 118 | 12.3 | 13.9 |
| ⑰上下水道の整備推進 | 189 | 19.7 | 22.2 |
| ⑱交通安全対策の充実 | 201 | 21.0 | 23.6 |
| ⑲防災と消防・救急体制の充実 | 151 | 15.7 | 17.7 |
| ⑳行財政改革の推進 | 231 | 24.1 | 27.1 |
| ㉑地方分権の確立・推進 | 165 | 17.2 | 19.4 |
| ㉒共生・創造によるまちづくりの推進 | 54 | 5.6 | 6.3 |
| ㉓広域行政の推進 | 69 | 7.2 | 8.1 |
| ⑭情報化と国際化の推進 | 42 | 4.4 | 4.9 |
| 不明 | 108 | 11.3 | — |
| 合計 | 959 | — | — |
| 問7 あなたは、今後のまちづくりにおいて、茨城町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。(〇は2つまで)(MA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 商店街の復興や地場産業の育成、企業誘致による商工業のまち | 187 | 19.5 | 21.1 |
| 農業を中心として発展する農業のまち | 234 | 24.4 | 26.4 |
| 地域資源を活用し、観光や交流事業を進める観光・交流のまち | 86 | 9.0 | 9.7 |
| 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のまち | 52 | 5.4 | 5.9 |
| 歴史的遺産を大切に、まちづくりに活かす歴史のまち | 18 | 1.9 | 2.0 |
| 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち | 246 | 25.7 | 27.7 |
| 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち | 348 | 36.3 | 39.2 |
| 自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち | 109 | 11.4 | 12.3 |
| 快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する快適住環境のまち | 211 | 22.0 | 23.8 |

| | | | |
|--|-----|-------|---------------|
| 防災対策の強化を優先する災害に強いまち | 126 | 13.1 | 14.2 |
| 町民と行政とが協力してまちづくりを行う町民参画・協働のまち | 104 | 10.8 | 11.7 |
| その他 | 8 | 0.8 | 0.9 |
| 不明 | 71 | 7.4 | — |
| 合計 | 959 | — | — |
| 4. 地域活動・ボランティア活動、参画・協働について | | | |
| 問8 あなたの現在の地域活動、ボランティア活動への参加状況と今後の参加意向について、おたずねします(○は1つ)。なお、「現在参加しているが、今後は参加するつもりはない」を選んだ場合はその理由をご記入ください。(SA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 現在参加しており、今後も参加したい | 106 | 11.1 | 11.6 |
| 現在参加していないが、今後は参加したい | 359 | 37.4 | 39.5 |
| 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない | 10 | 1.0 | 1.1 |
| 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない | 435 | 45.4 | 47.8 |
| 不明 | 49 | 5.1 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |
| 問8付問 「現在参加しており、今後も参加したい」「現在参加していないが、今後は参加したい」に○をつけた方にうかがいます。あなたは、今後どのような地域活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。(○は2つまで)(MA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 高齢者、障がい者、困窮者のための福祉活動 | 159 | 34.2 | 34.3 |
| 子育ての支援活動 | 95 | 20.4 | 20.5 |
| 子どものための教育活動 | 101 | 21.7 | 21.8 |
| 文化・スポーツ活動 | 108 | 23.2 | 23.3 |
| 環境保護活動 | 116 | 24.9 | 25.0 |
| 地域の安全活動(防災・防犯・交通安全) | 94 | 20.2 | 20.3 |
| 道路などの清掃活動や公園づくりなどの施設の整備や管理 | 82 | 17.6 | 17.7 |
| 観光交流活動 | 36 | 7.7 | 7.8 |
| 行政計画策定のための委員会等の検討活動 | 24 | 5.2 | 5.2 |
| その他 | 7 | 1.5 | 1.5 |
| 不明 | 1 | 0.2 | — |
| 合計 | 465 | — | — |
| 問9 これからのまちづくりにおいては、より多くの町民の皆様が町政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「町民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「町民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは何だと思えますか。(○は2つまで)(MA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 広報活動の充実(迅速かつ的確な行政情報の提供・公開) | 314 | 32.7 | 34.7 |
| 多くの町民の意見や要望を聞く公聴活動の充実 | 445 | 46.4 | 49.2 |
| 講座や教室の開催などを通じたまちづくりに関する学習機会の提供 | 99 | 10.3 | 11.0 |
| 地域活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくり | 181 | 18.9 | 20.0 |
| 各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募、パブリック・コメント(ホームページなどを通じた住民意見の募集)の充実 | 135 | 14.1 | 14.9 |
| 公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への町民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり | 289 | 30.1 | 32.0 |
| 新たなまちづくりの担い手としてのNPO(民間非営利組織)等の育成・支援 | 138 | 14.4 | 15.3 |
| その他 | 15 | 1.6 | 1.7 |
| 不明 | 55 | 5.7 | — |
| 合計 | 959 | — | — |
| 5. 茨城町の行政サービスについて | | | |
| 問10 あなたは、茨城町の行政サービスや施策について、どのような手段で情報を得ていますか。(○は2つまで)(MA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
| 「広報いばらき」から情報を得ている | 722 | 75.3 | 76.2 |
| 茨城町役場のホームページから情報を得ている | 100 | 10.4 | 10.6 |
| テレビやラジオから情報を得ている | 57 | 5.9 | 6.0 |
| 新聞から情報を得ている | 77 | 8.0 | 8.1 |
| 回覧板から情報を得ている | 546 | 56.9 | 57.7 |
| 知人から教えてもらう・口コミ | 113 | 11.8 | 11.9 |
| その他 | 7 | 0.7 | 0.7 |
| 自分からは情報を得ていない | 88 | 9.2 | 9.3 |
| 不明 | 12 | 1.3 | — |
| 合計 | 959 | — | — |

| 問11 近年、全国的に地方自治体の財政状況は厳しいものとなっています。この ような中、これからのまちづくりにおける町民と行政の役割について、あなたの考 えにもっとも近いものを1つだけ選んで、○をつけてください。(SA) | 件数 | 構成比 | 構成比 (不明除く) |
|---|-----|-------|---------------|
| これまで通り、もしくはこれまで以上の行政のサービスを受けるためには、ある程 度、町民の負担がふえることもやむを得ない | 80 | 8.3 | 8.7 |
| 今後は、各種の行政サービスを選択・限定して、町民の負担が増えることを抑え てほしい | 225 | 23.5 | 24.4 |
| 今後は、町民や民間事業者任せられるところは任せて、行政の事業自体をスリ ムにし、町民の負担を減らしてほしい | 519 | 54.1 | 56.4 |
| 分からない | 97 | 10.1 | 10.5 |
| 不明 | 38 | 4.0 | — |
| 合計 | 959 | 100.0 | 100.0 |